

令和2年度

長泉町住民意識調査報告書



長泉町

目次

1. 調査概要.....	1
2. 調査結果.....	2
▼ あなたのことについて.....	2
I あなたの定住意識について.....	7
II あなたが持っている「長泉町の印象」について.....	14
III あなたの住む地区の生活環境や自治会活動について.....	22
IV 町の取り組みについて.....	31
V 「総合計画の指標に関する項目」などについて.....	35
VI あなたの身近な緑について.....	70
VII 上水道について.....	72
VIII 下水道について.....	74
IX 学校施設設備について.....	76
X 町議会について.....	87
3. 自由意見のまとめ.....	89
4. 調査結果のまとめと分析.....	90
5. 調査票.....	95

1. 調査概要

調査目的

住民の方々の定住意識や住環境への評価などの経年変化を把握するとともに、これまでの行政の取り組みに対して、どの程度満足しているか、今後どのような取り組みが重要と感じているか、などについて意識調査を行い、今後の行政施策へ反映していくことを目的としています。

調査項目

- ▼ 回答者のことについて
- I あなたの定住意識について
- II あなたが持っている「長泉町の印象」について
- III あなたの住む地区の生活環境や自治会活動について
- IV 町の取り組みについて
- V 「総合計画の指標に関する項目」などについて
- VI あなたの身近な緑について
- VII 上水道について
- VIII 下水道について
- IX 学校施設整備について
- X 町議会について

調査設計

- ・調査対象：長泉町在住の20歳以上の方
- ・抽出方法：無作為抽出
- ・対象者数：3,000人
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査期間：令和2年6月17日（水）～令和2年7月7日（火）

調査結果

- ・発送数：3,000通
- ・有効回収数：1,783通
- ・有効回収率：59.4%

報告書を見る際の注意事項

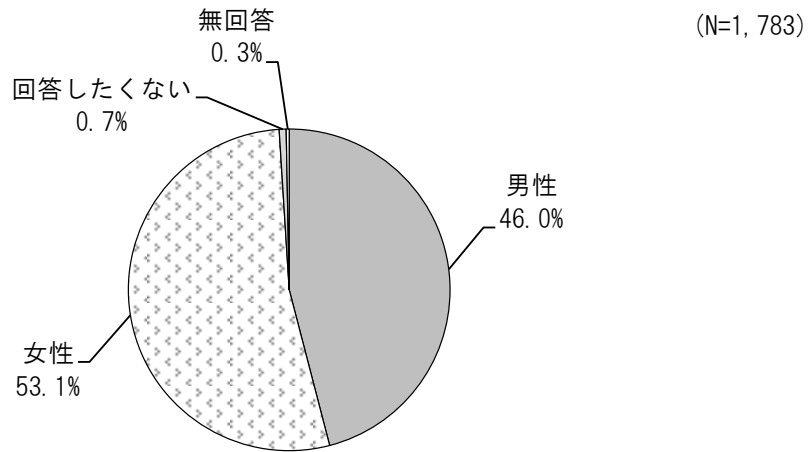
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。
- ・百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- ・1つの質問に2つ以上答えられる複数回答可能な場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ・○の数の指定がない質問は、単数回答の質問です。
- ・質問文や選択肢が長い場合、グラフやコメントにおいて省略した表記をしていることがあります。

2. 調査結果

▼ あなたのことについて

性別

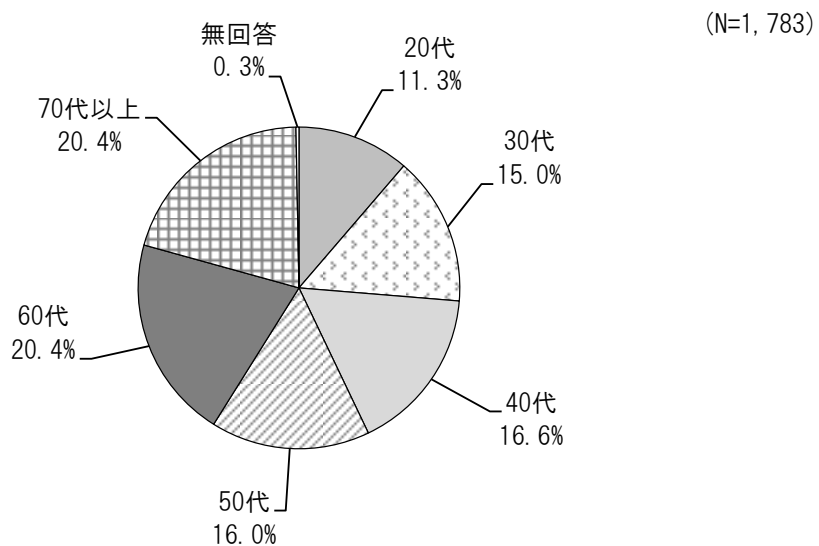
ア あなたの性別を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）



性別は、「男性」が46.0%、「女性」が53.1%となっています。

年齢（令和2年6月1日現在）

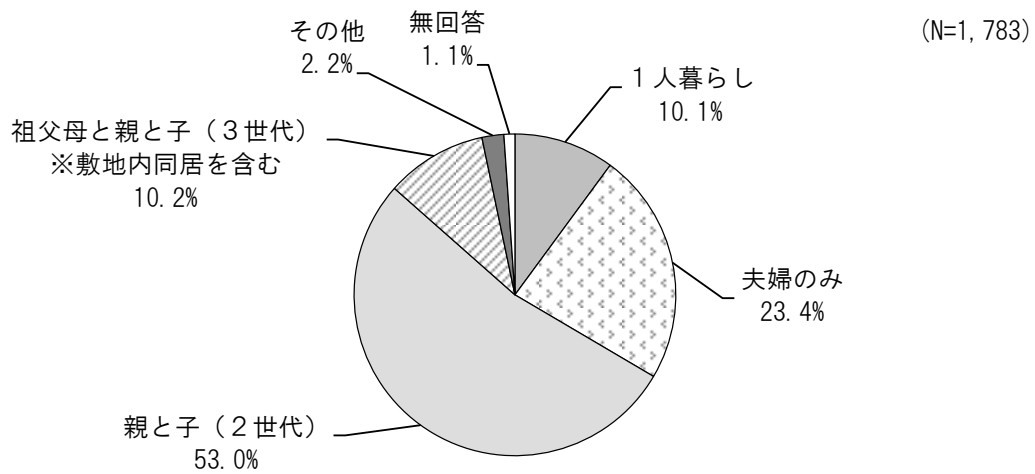
イ あなたの年齢を教えてください。【6月1日現在】（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）



年齢（令和2年6月1日現在）は、「60代」、「70代以上」が20.4%と最も多く、次いで「40代」が16.6%、「50代」が16.0%などとなっています。

世帯状況

ウ あなたの世帯状況を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

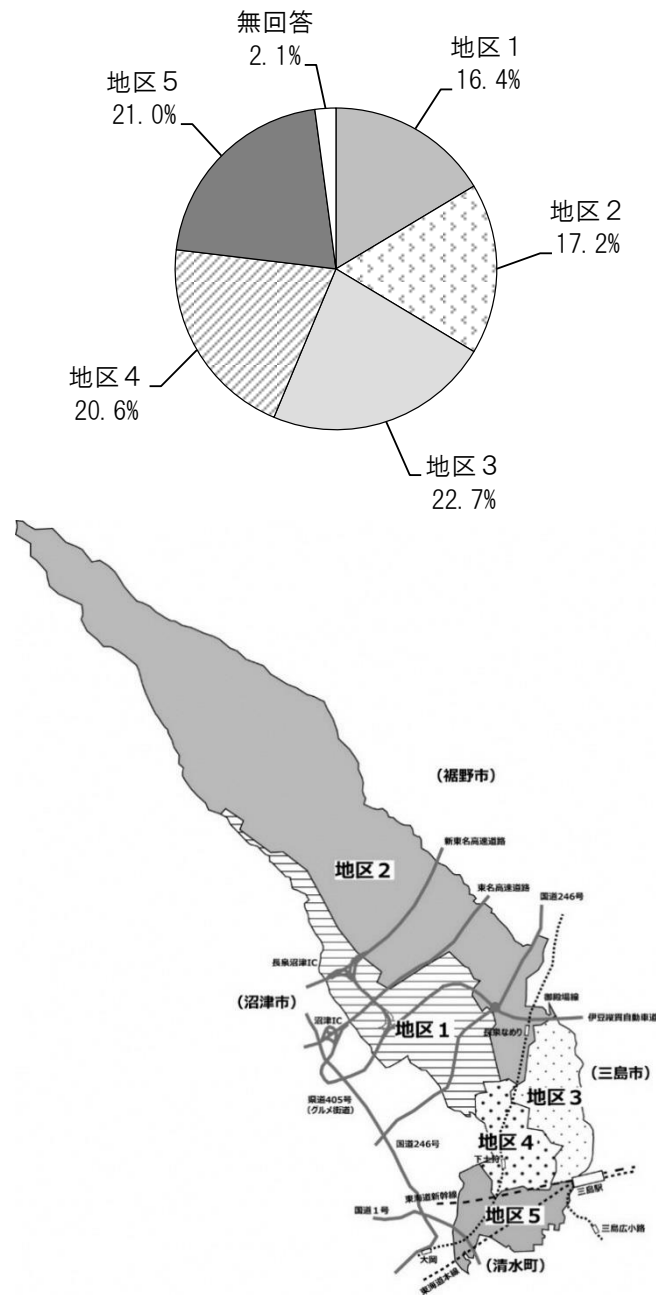


世帯状況は、「親と子（2世代）」が53.0%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が23.4%、「祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居を含む」が10.2%などとなっています。

居住地区（自治会）

エ お住まいの自治会を教えてください。（お住まいの区名に1つ○をつけて下さい）

(N=1,783)

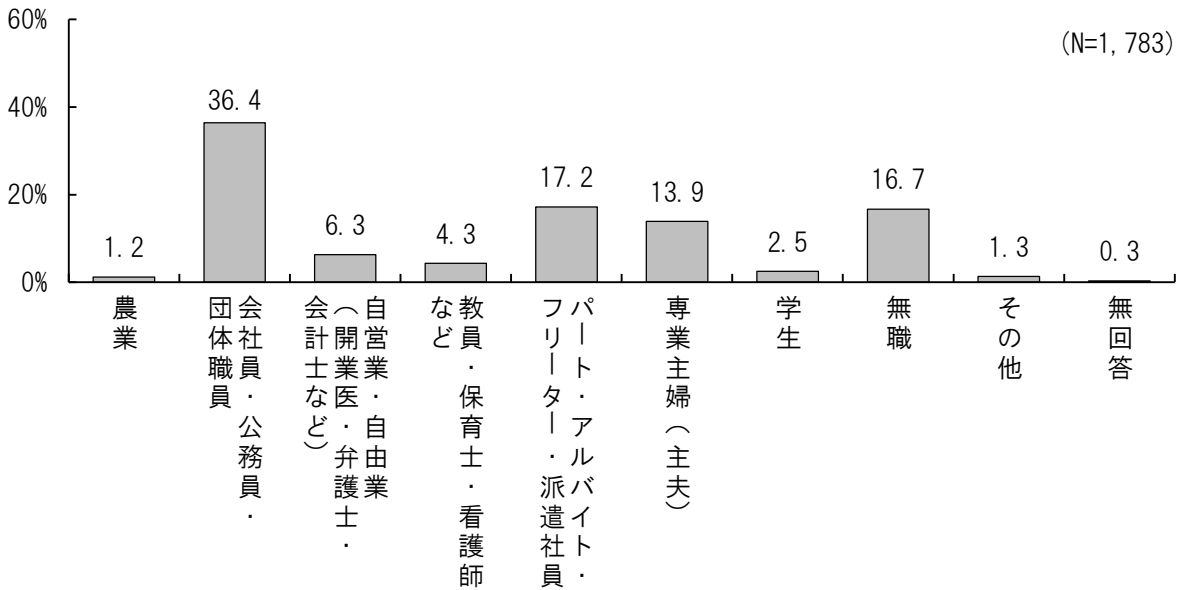


地区1	元長窪、上長窪、屋代住宅、下長窪、池田、尾尻住宅、谷津
地区2	南一色、東ベ南一色、納米里、駿河平、八分平
地区3	上土狩、惣ヶ原、エンゼル、シャリエ中土狩、中土狩、東レ自治会、東
地区4	荻素、新屋町上、新屋町中、新屋町下、鮎壺、駅上、駅中、駅下、薄原上、薄原下、西、原、シャルマン、シャリエ南、シャリエ東
地区5	三軒家、エンゼル西、グランツ、杉原、原分、高田、竹原、シャルマン竹原、本宿

居住地区（自治会）は、「地区3」が22.7%と最も多く、次いで「地区5」が21.0%、「地区4」が20.6%などとなっています。

職業

オ あなたの職業を教えてください。（複数該当する場合は、主な番号に1つ〇をつけて下さい）

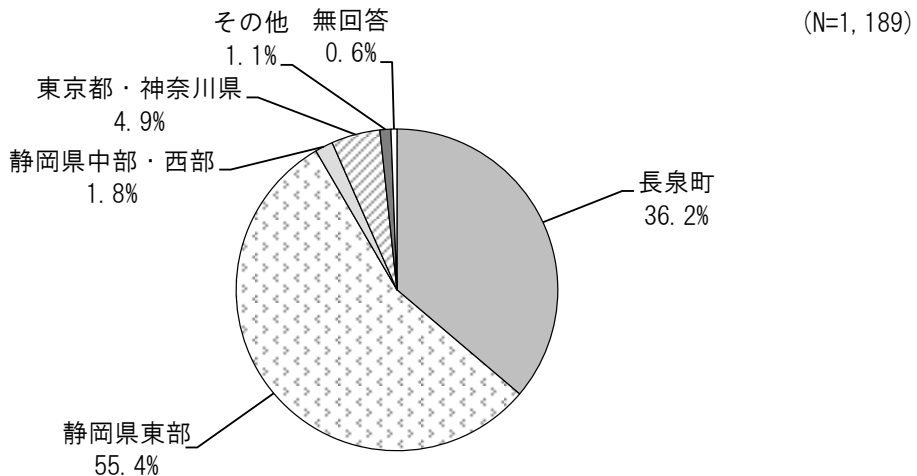


職業は、「会社員・公務員・団体職員」が36.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト・フリーター・派遣社員」が17.2%、「無職」が16.7%などとなっています。

勤務地

※現在働かれている方にお伺いします。

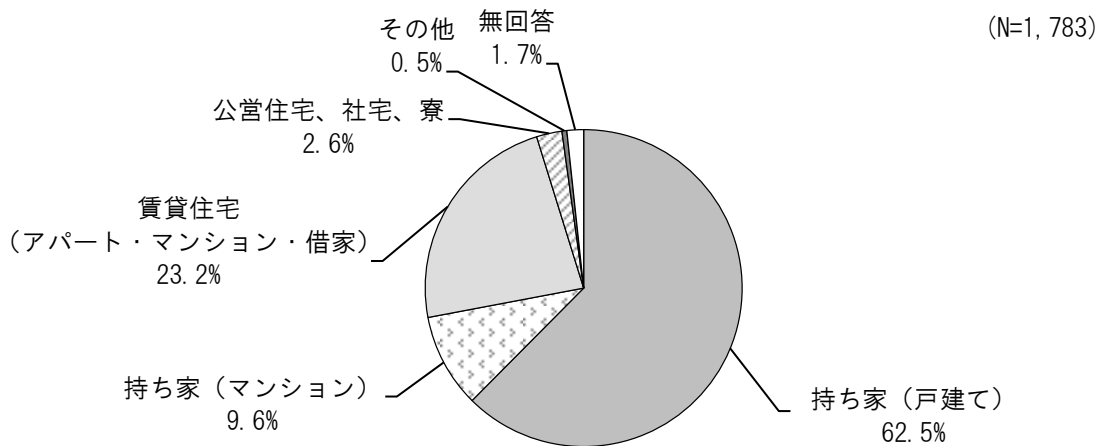
カ 現在の勤務地を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）



勤務地は、「静岡県東部」が55.4%と最も多く、次いで「長泉町」が36.2%、「東京都・神奈川県」が4.9%などとなっています。

住まいの形態

キ あなたのお住まいの形態を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

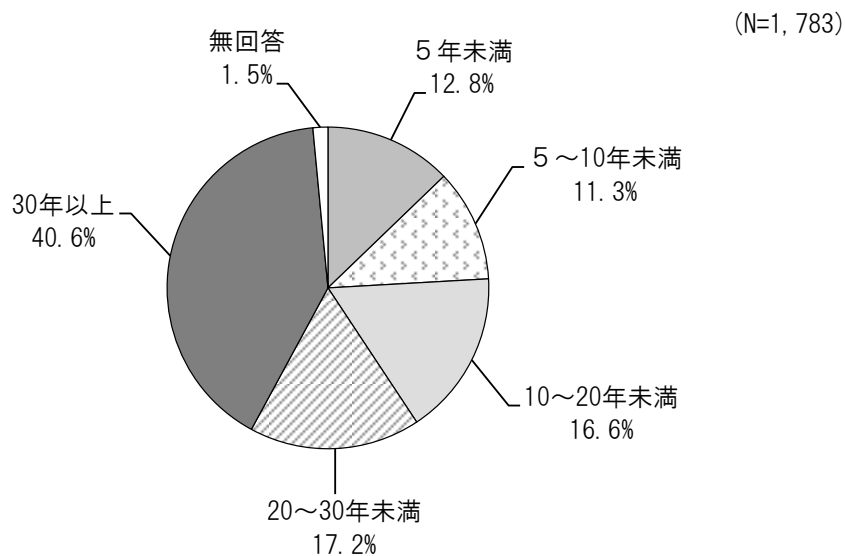


住まいの形態は、「持ち家（戸建て）」が62.5%と最も多く、次いで「賃貸住宅（アパート・マンション・借家）」が23.2%、「持ち家（マンション）」が9.6%などとなっています。

長泉町での居住年数

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

＜通算年数をお答え下さい。一時的に町外に住んだ時期は除きます。＞

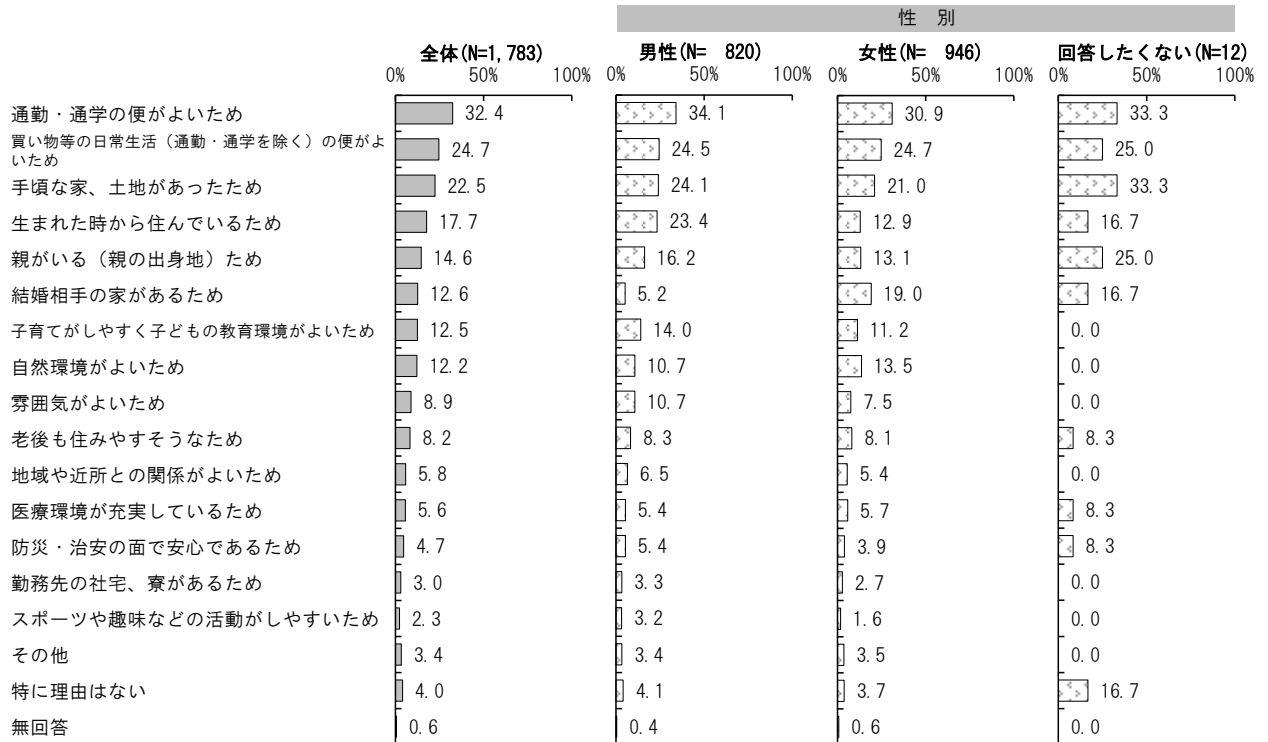


長泉町での居住年数は、「30年以上」が40.6%と最も多く、次いで「20～30年未満」が17.2%、「10～20年未満」が16.6%などとなっています。

I あなたの定住意識について

現在の地区に住んでいる理由

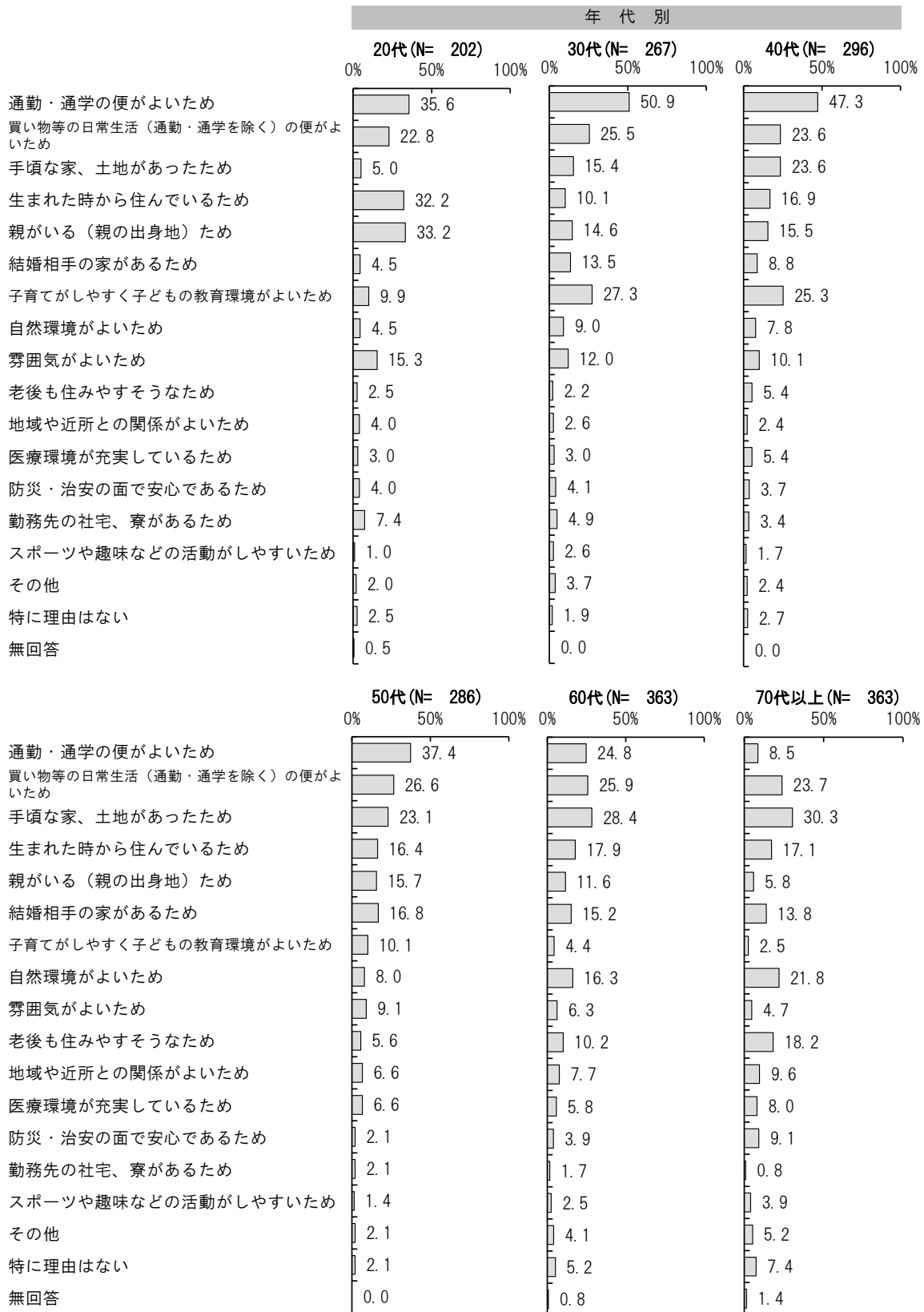
問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）



現在の地区に住んでいる理由は、「通勤・通学の便がよいため」が32.4%と最も多く、次いで「買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため」が24.7%、「手頃な家、土地があったため」が22.5%などとなっています。

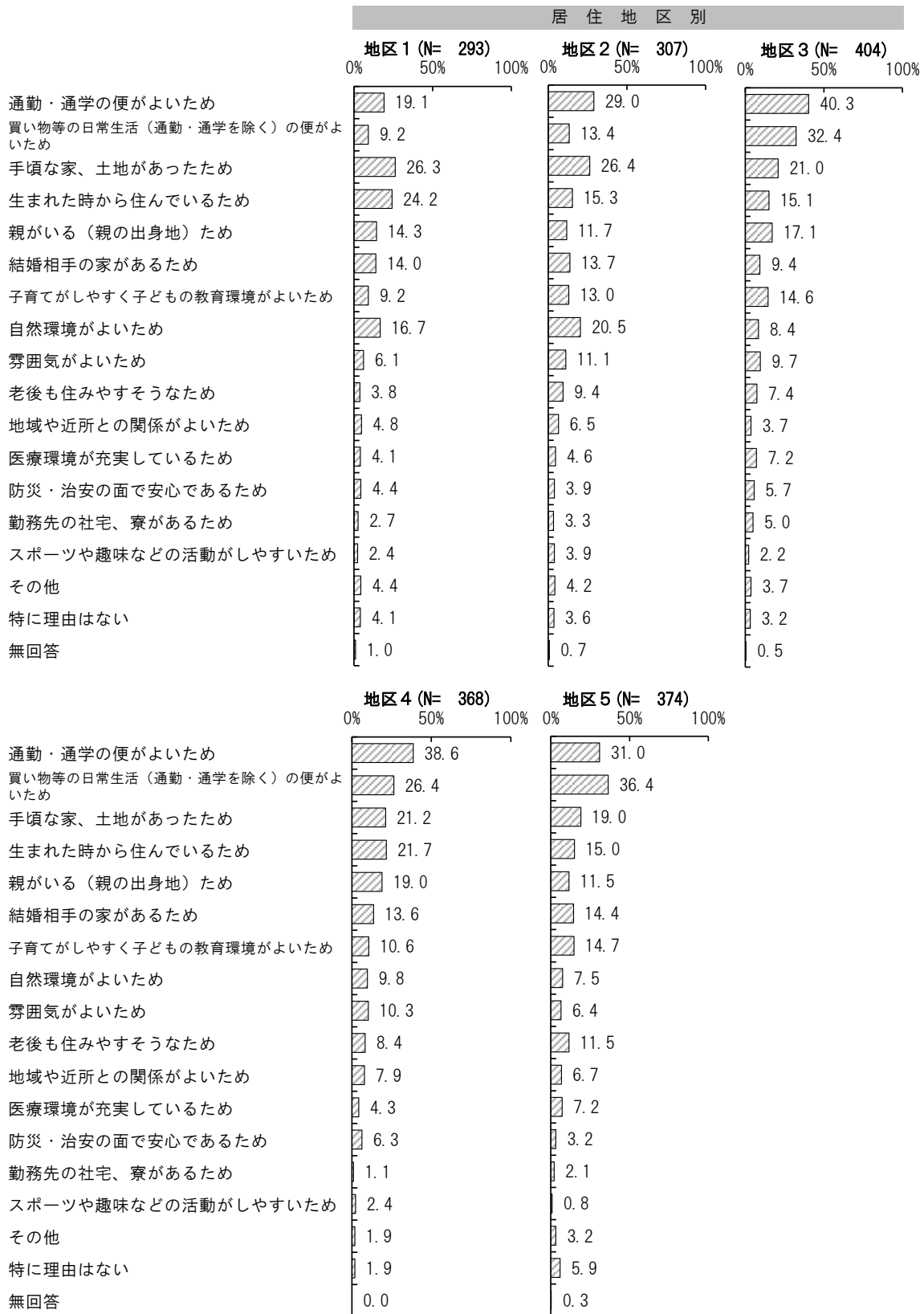
性別にみると、「女性」では「結婚相手の家があるため」と「自然環境がよいため」が上位となっています。

長泉町住民意識調査報告書



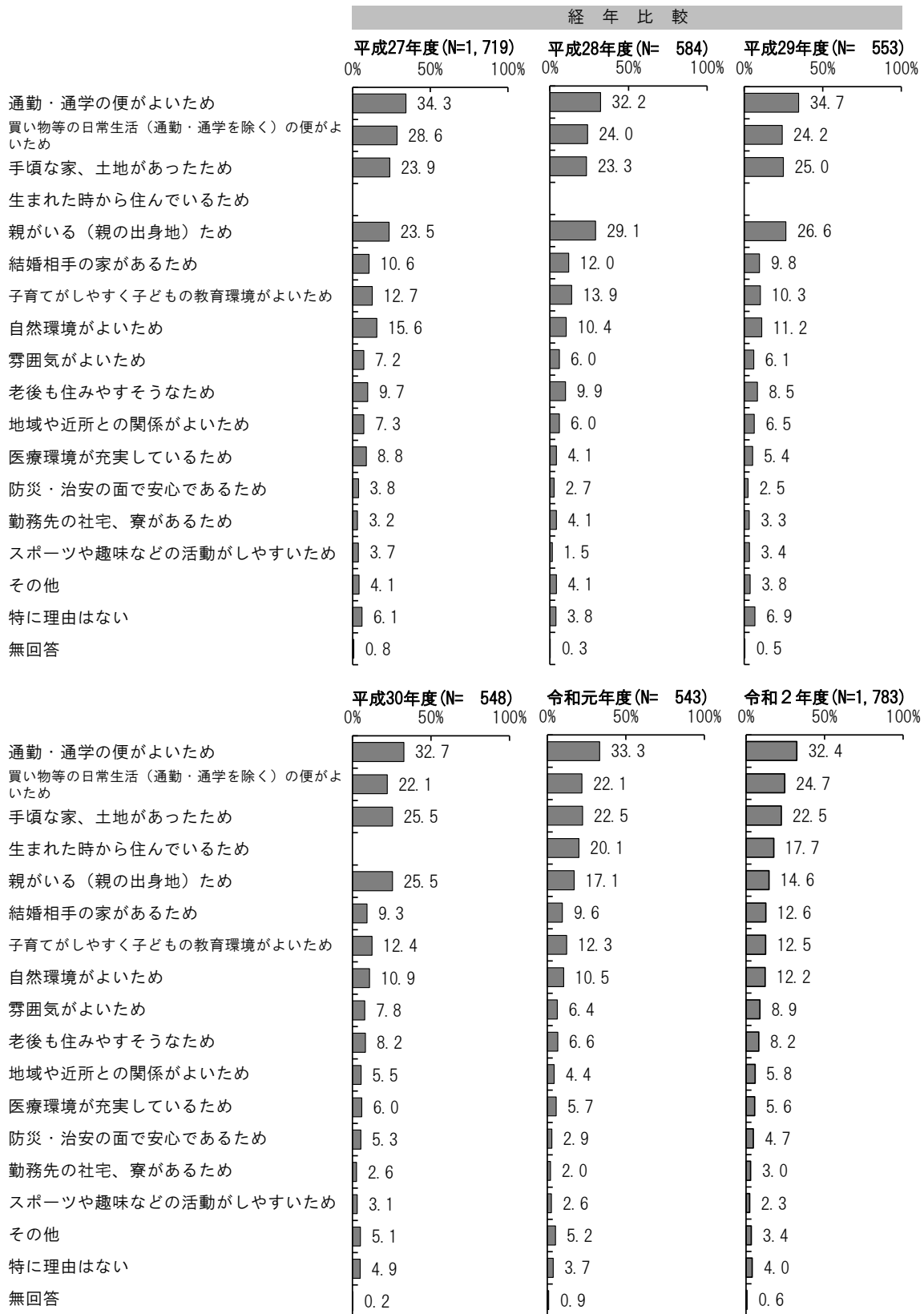
年代別にみると、“20代”では「雰囲気がよいため」が上位になっています。また、「手頃な家、土地があったため」が少なくなっています。“30代と40代”では「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」、「50代」では「結婚相手の家があるため」、「60代」では「自然環境がよいため」、「70代以上」では「自然環境がよいため」と「老後も住みやすそうのため」が上位になっています。

2. 調査結果



居住地区別にみると、“地区1”と“地区2”では「自然環境がよいため」が上位になっています。また、「買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため」が少なくなっています。“地区5”では「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」が上位になっています。

長泉町住民意識調査報告書



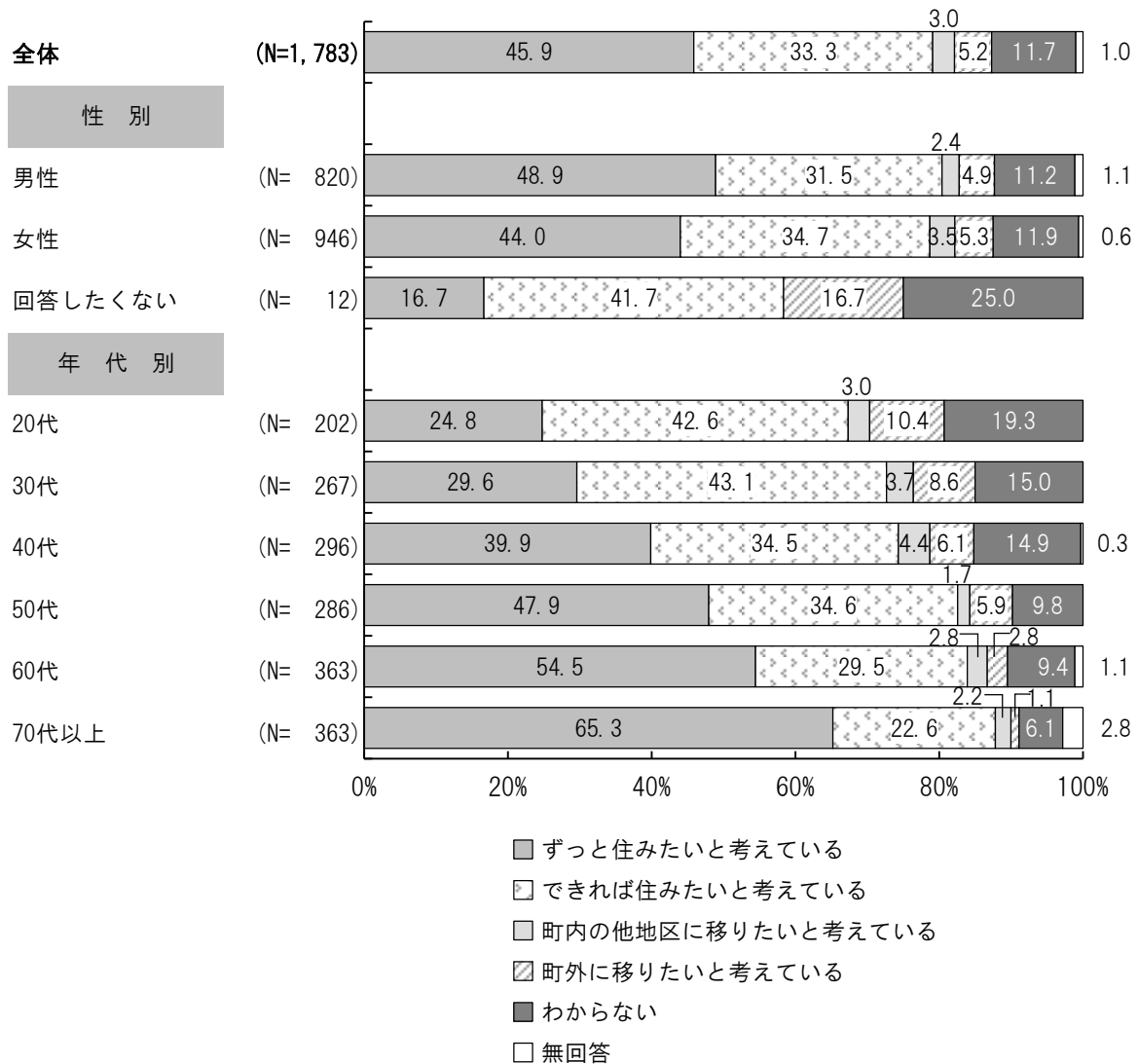
※「生まれた時から住んでいるため」は令和元年度から追加された選択肢です。

年度別にみると、近年になるほど「親がいる（親の出身地）ため」が少なくなる傾向がみられます。

現在の地区における継続居住意向

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

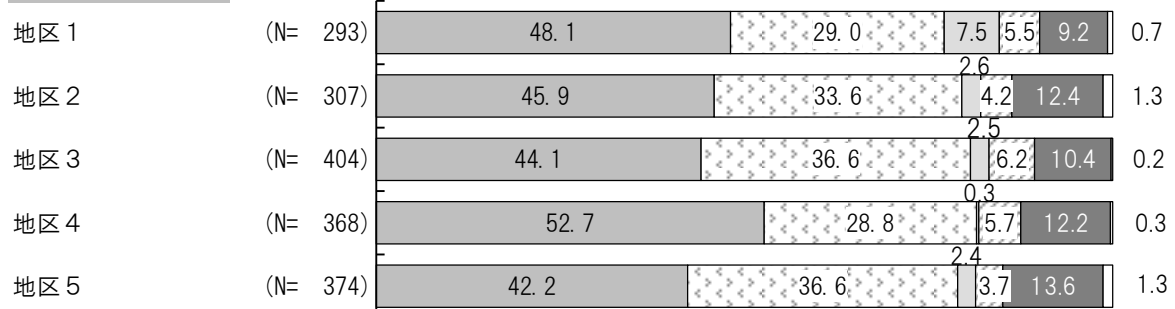


現在の地区における継続居住意向は、「ずっと住みたいと考えている」が45.9%と最も多く、次いで「できれば住みたいと考えている」が33.3%、「わからない」が11.7%などとなっています。また、『住みたい』（「ずっと住みたいと考えている」＋「できれば住みたいと考えている」）は79.2%、『移りたい』（「町内の他地区に移りたいと考えている」＋「町外に移りたいと考えている」）は8.2%となっています。

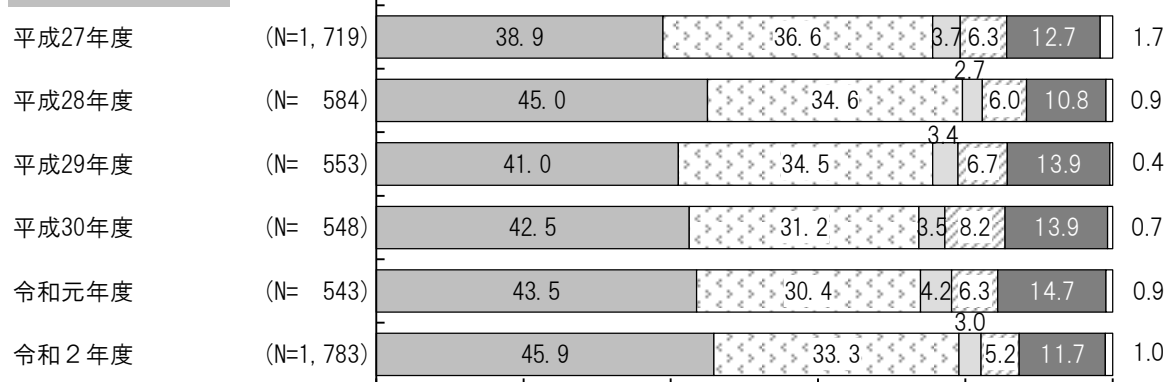
年代別にみると、年代が上がるほど「ずっと住みたいと考えている」が多くなる傾向がみられます。

長泉町住民意識調査報告書

居住地区別



経年比較



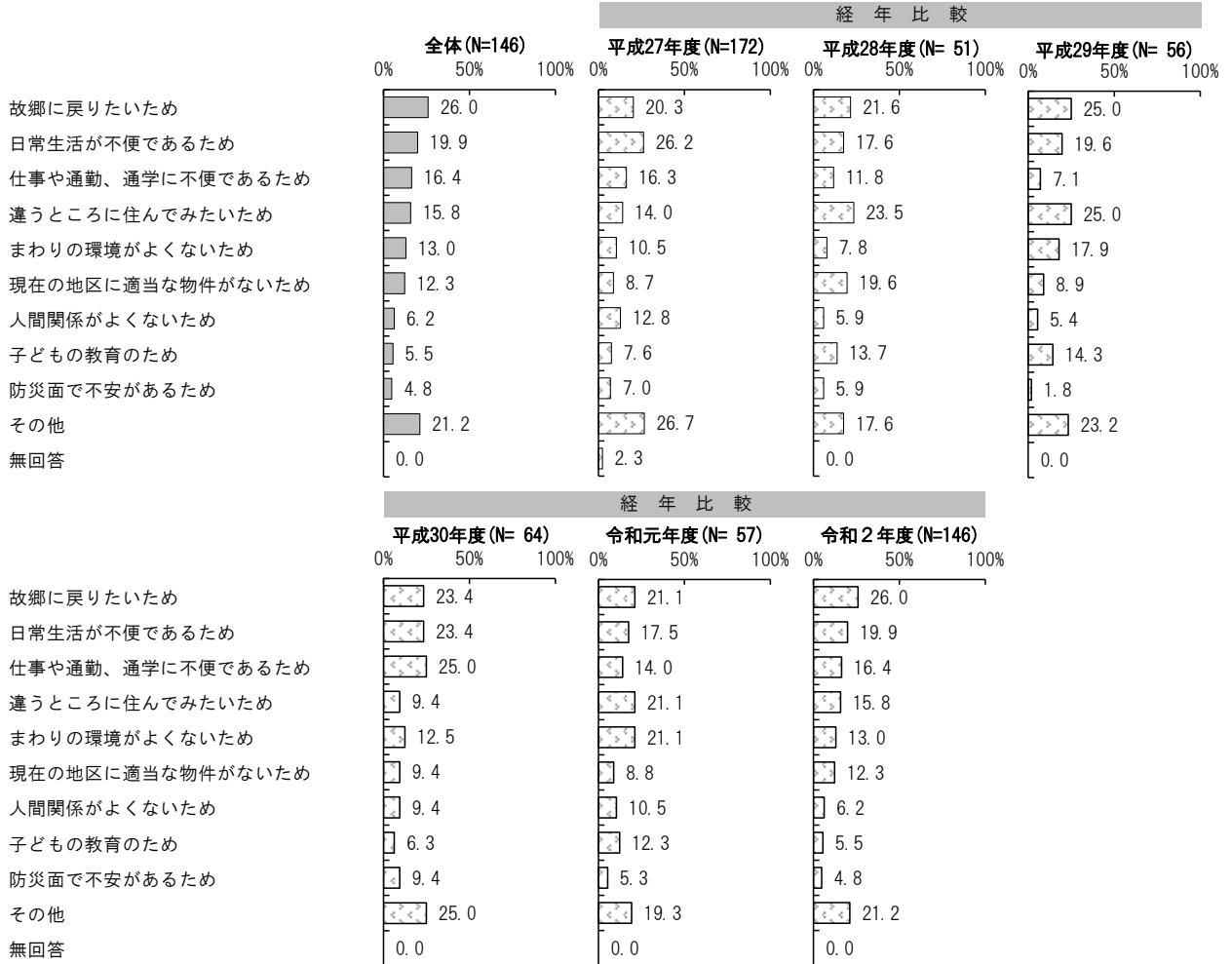
0% 20% 40% 60% 80% 100%

- ずっと住みたいと考えている
- ▨ できれば住みたいと考えている
- ▩ 町内の他地区に移りたいと考えている
- ▧ 町外に移りたいと考えている
- わからない
- 無回答

移住意向がある理由

※問2で「町内の他地区に移りたいと考えている」または「町外に移りたいと考えている」とお答えの方にお伺いします。

補問2-1 その理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）



移住意向がある理由は、「故郷に戻りたいため」が26.0%と最も多く、次いで「その他」21.2%、「日常生活が不便であるため」が19.9%などとなっています。

年度別にみると、「平成27年度」では「日常生活が不便であるため」、「平成28年度」では「違うところに住んでみたいため」、「平成29年度」では「違うところに住んでみたいため」、「平成30年度」では「仕事や通勤、通学に不便であるため」、「令和元年度」では「違うところに住んでみたいため」と「まわりの環境がよくないため」が上位になっています。

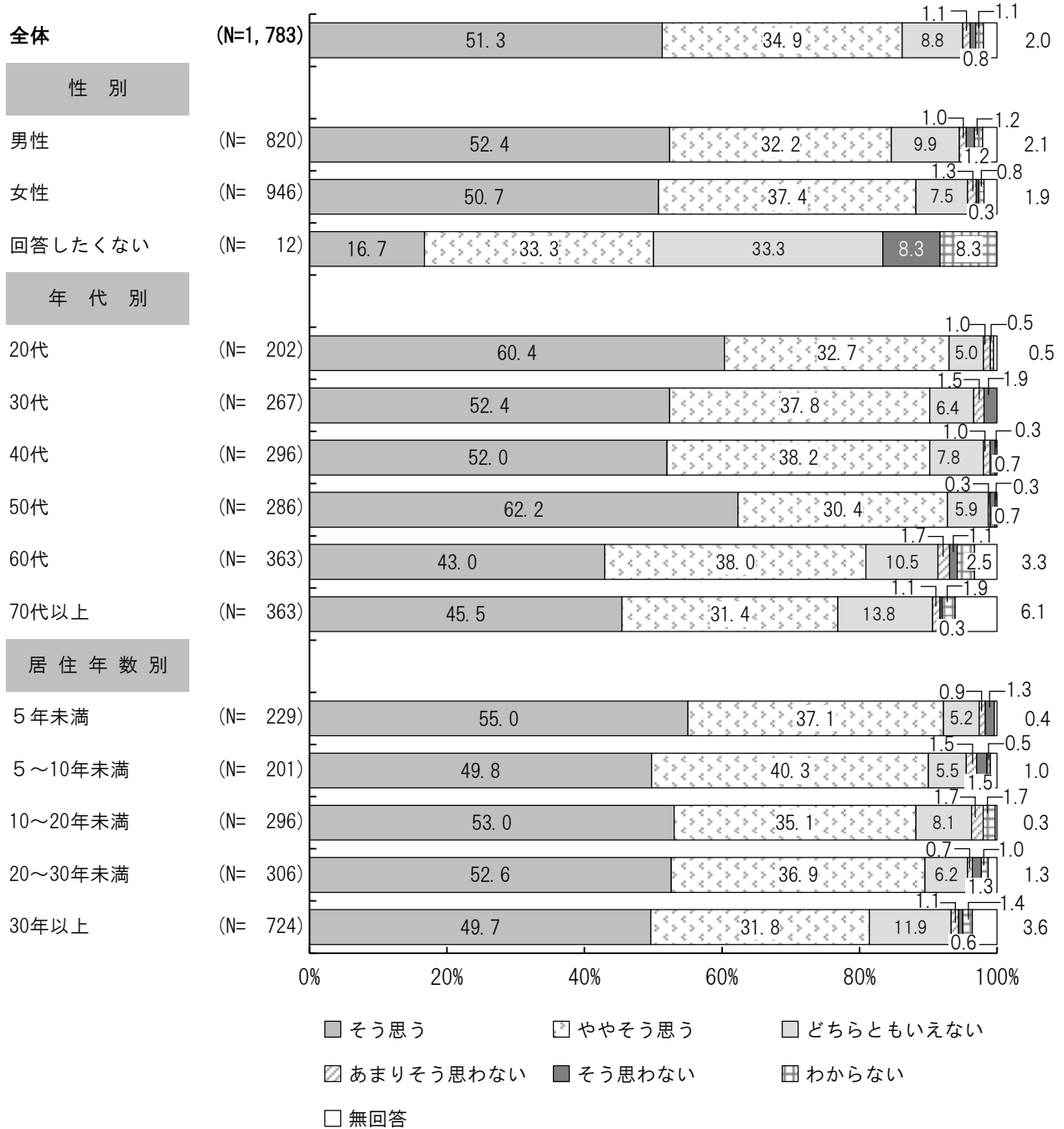
Ⅱ あなたが持っている「長泉町の印象」について

長泉町の印象に対する満足状況

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答え下さい。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. イメージの良い町である

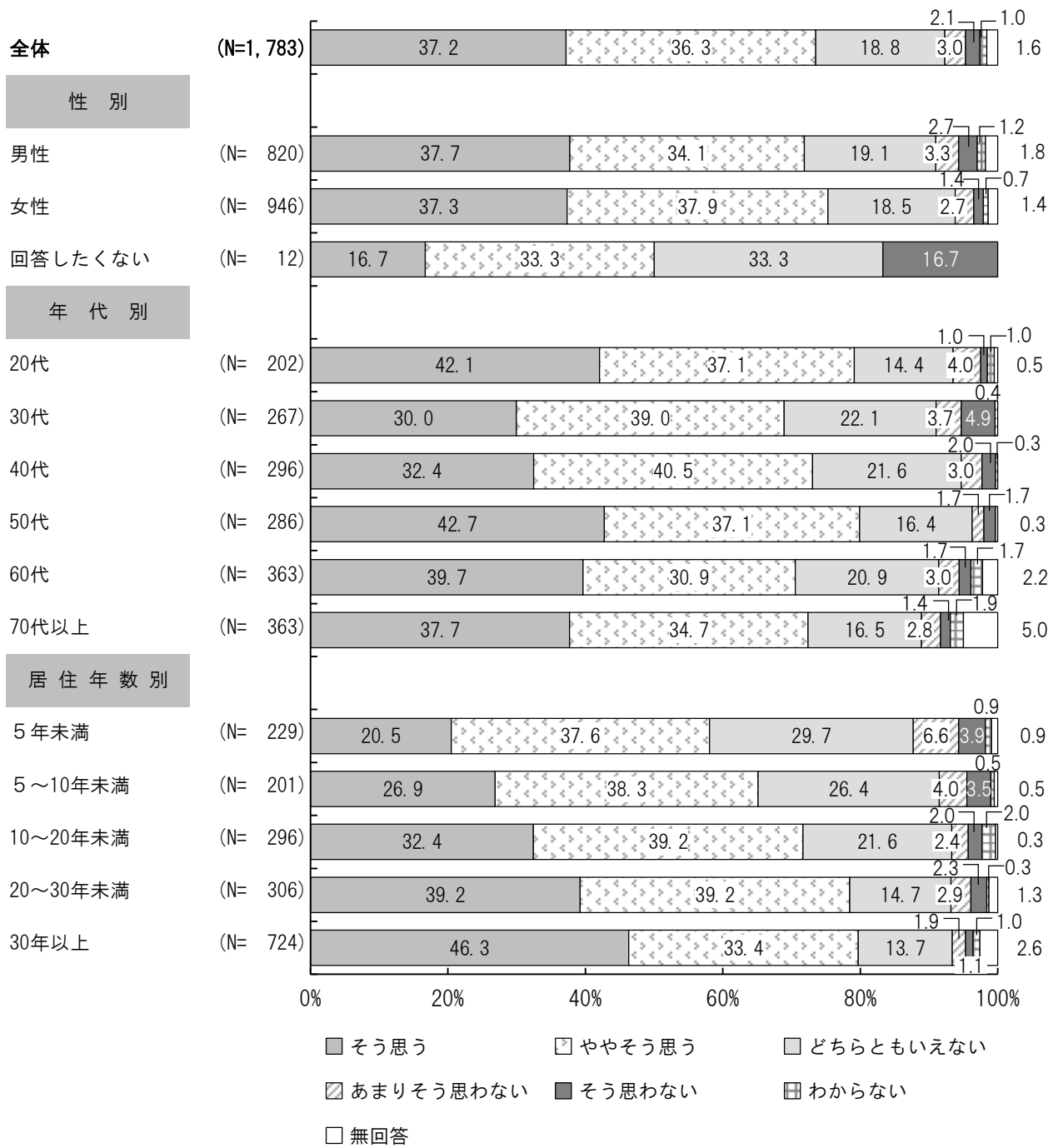


イメージの良い町であると思うかについては、「そう思う」が51.3%と最も多く、次いで「ややそう思う」が34.9%、「どちらともいえない」が8.8%などとなっています。また、『思う』（「そう思う」+「ややそう思う」）は86.2%、『思わない』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」）は1.9%となっています。

年代別にみると、年代が下がるほど『思う』が多くなる傾向がみられます。

居住年数別にみると、居住年数が長くなるほど『思う』が少なくなる傾向がみられます。

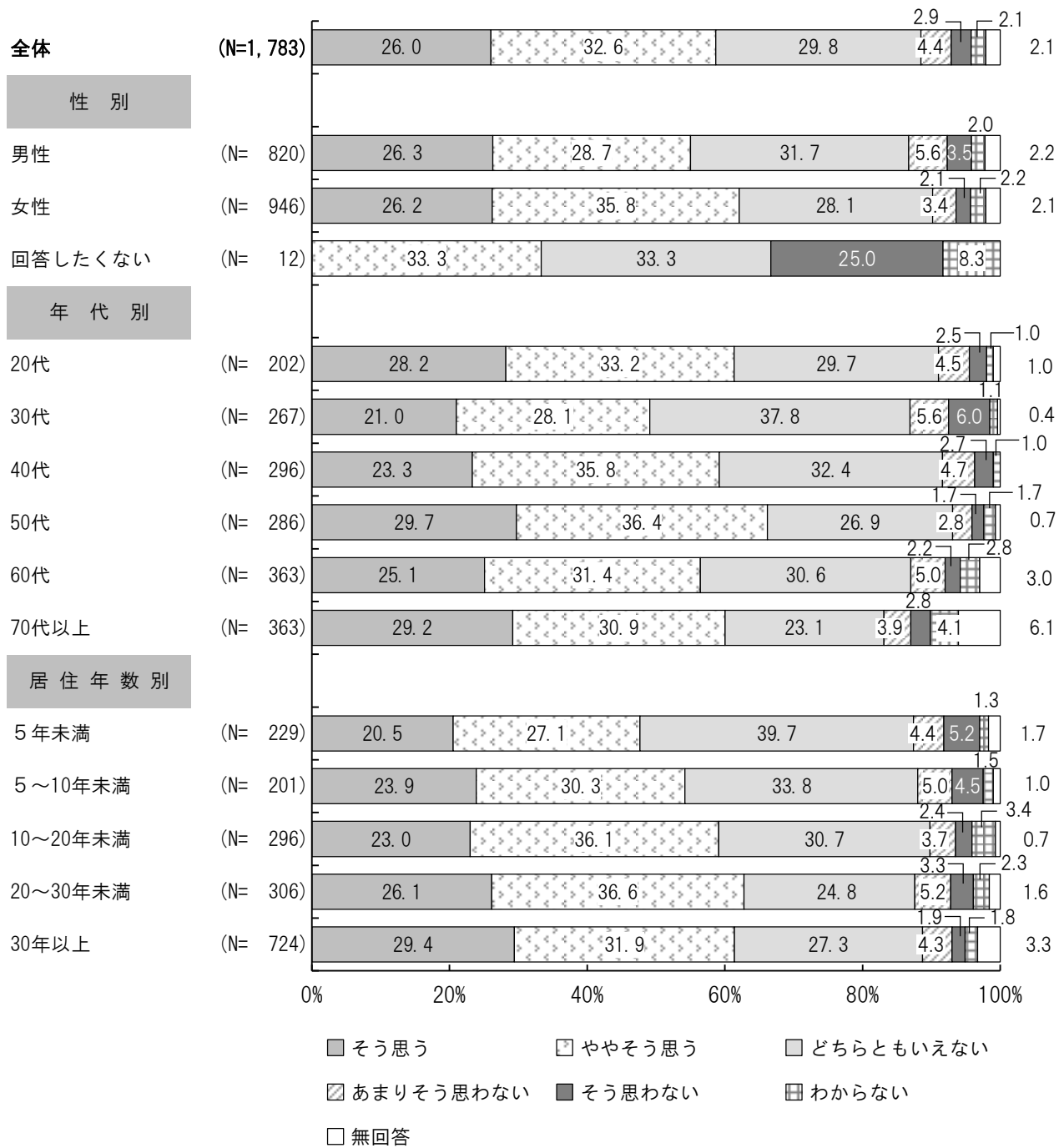
2. 愛着を持っている



愛着を持っていると思うかについては、「そう思う」が37.2%と最も多く、次いで「ややそう思う」が36.3%、「どちらともいえない」が18.8%などとなっています。また、『思う』は73.5%、『思わない』は5.1%となっています。

居住年数別にみると、居住年数が長くなるほど『思う』が多くなる傾向がみられます。

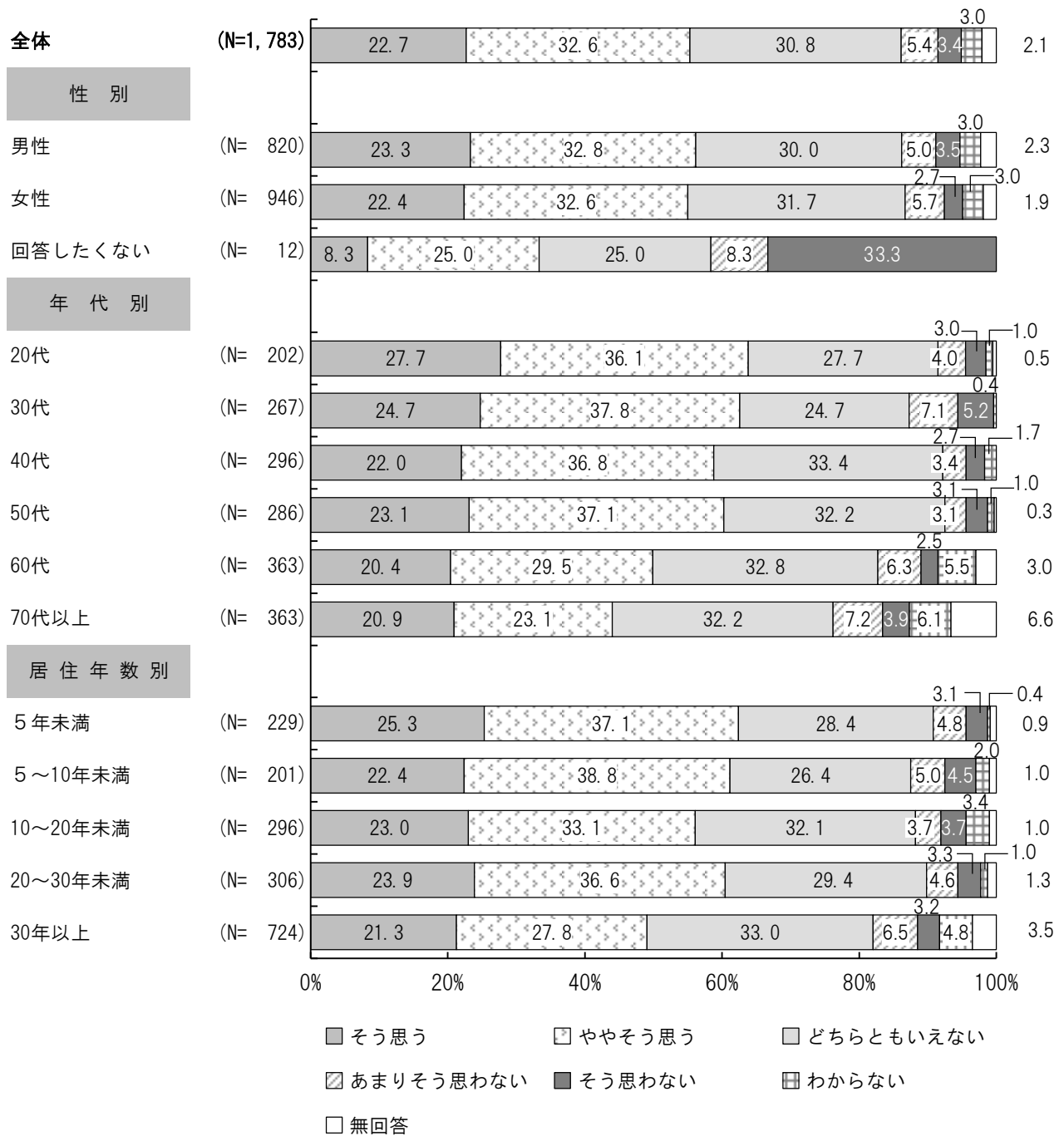
3. 住んでいることに誇りを持っている



住んでいることに誇りを持っていると思うかについては、「ややそう思う」が32.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が29.8%、「そう思う」が26.0%などとなっています。また、『思う』は58.6%、『思わない』は7.3%となっています。

居住年数別にみると、居住年数が長くなるほど『思う』が多くなる傾向がみられます。

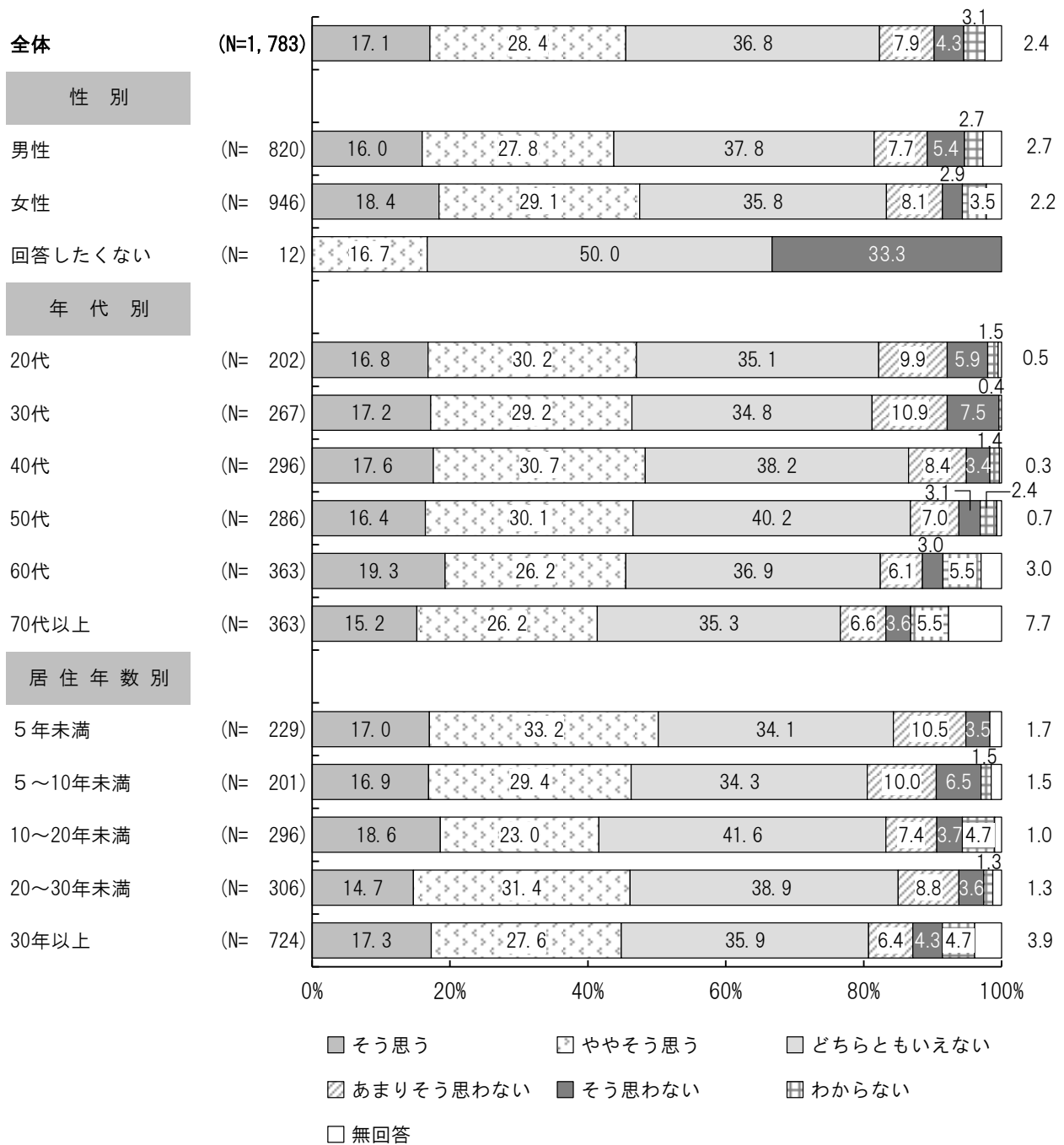
4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい



居住について、町外の友人や知人に対して勧めたいと思うかについては、「ややそう思う」が32.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が30.8%、「そう思う」が22.7%などとなっています。また『思う』は55.3%、『思わない』は8.8%となっています。

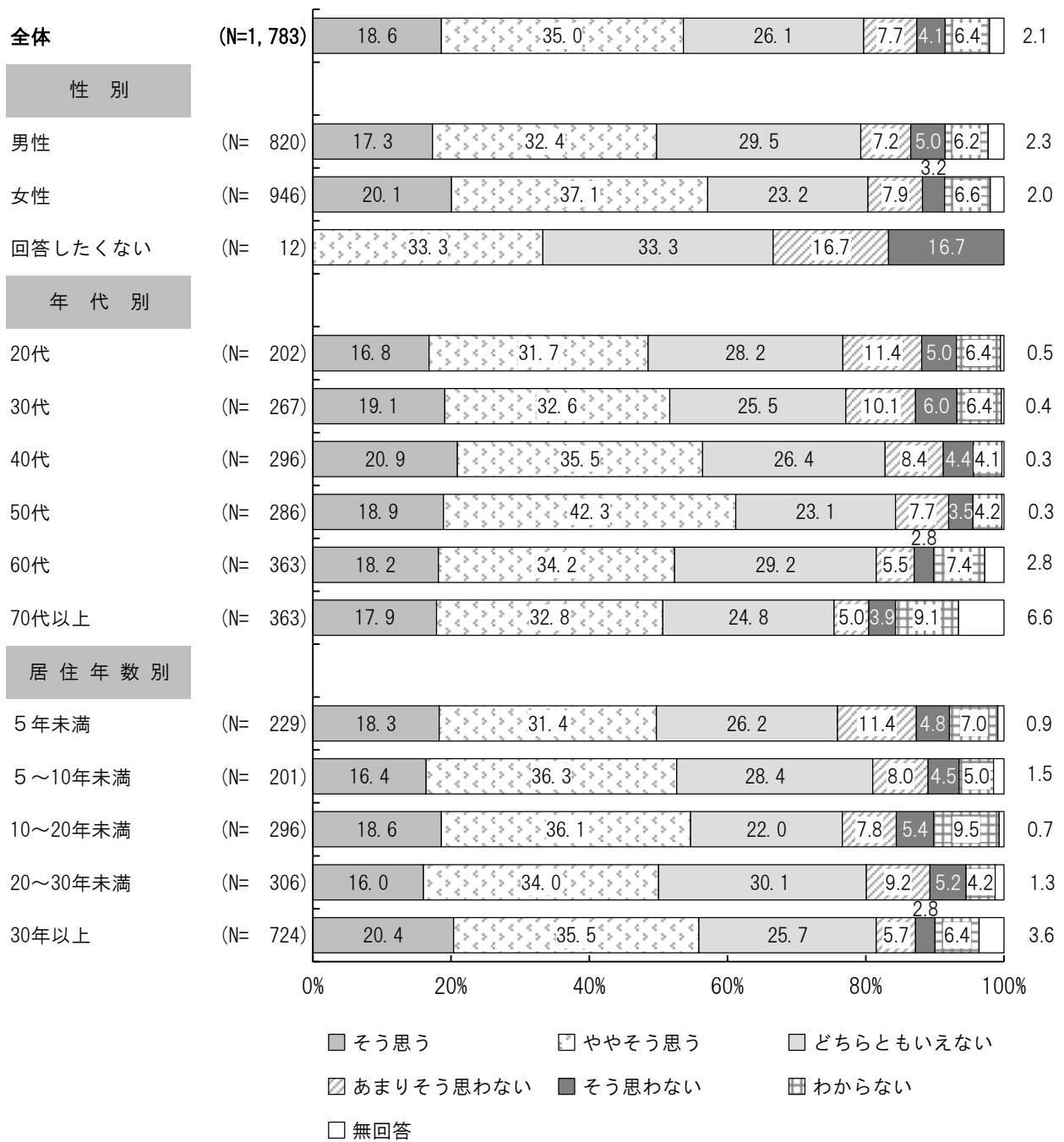
年代別にみると、年代が下がるほど『思う』が多くなる傾向がみられます。

5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい



来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたいと思うかについては、「どちらともいえない」が36.8%と最も多く、次いで「ややそう思う」が28.4%、「そう思う」が17.1%などとなっています。また、『思う』は45.5%、『思わない』は12.2%となっています。

6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる



町外の友人や知人などから羨ましいと思われると思うかについては、「ややそう思う」が35.0%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が26.1%、「そう思う」が18.6%などとなっています。また、『思う』は53.6%、『思わない』は11.8%となっています。

年代別にみると、年代が下がるほど『思わない』が多くなる傾向がみられます。

7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している

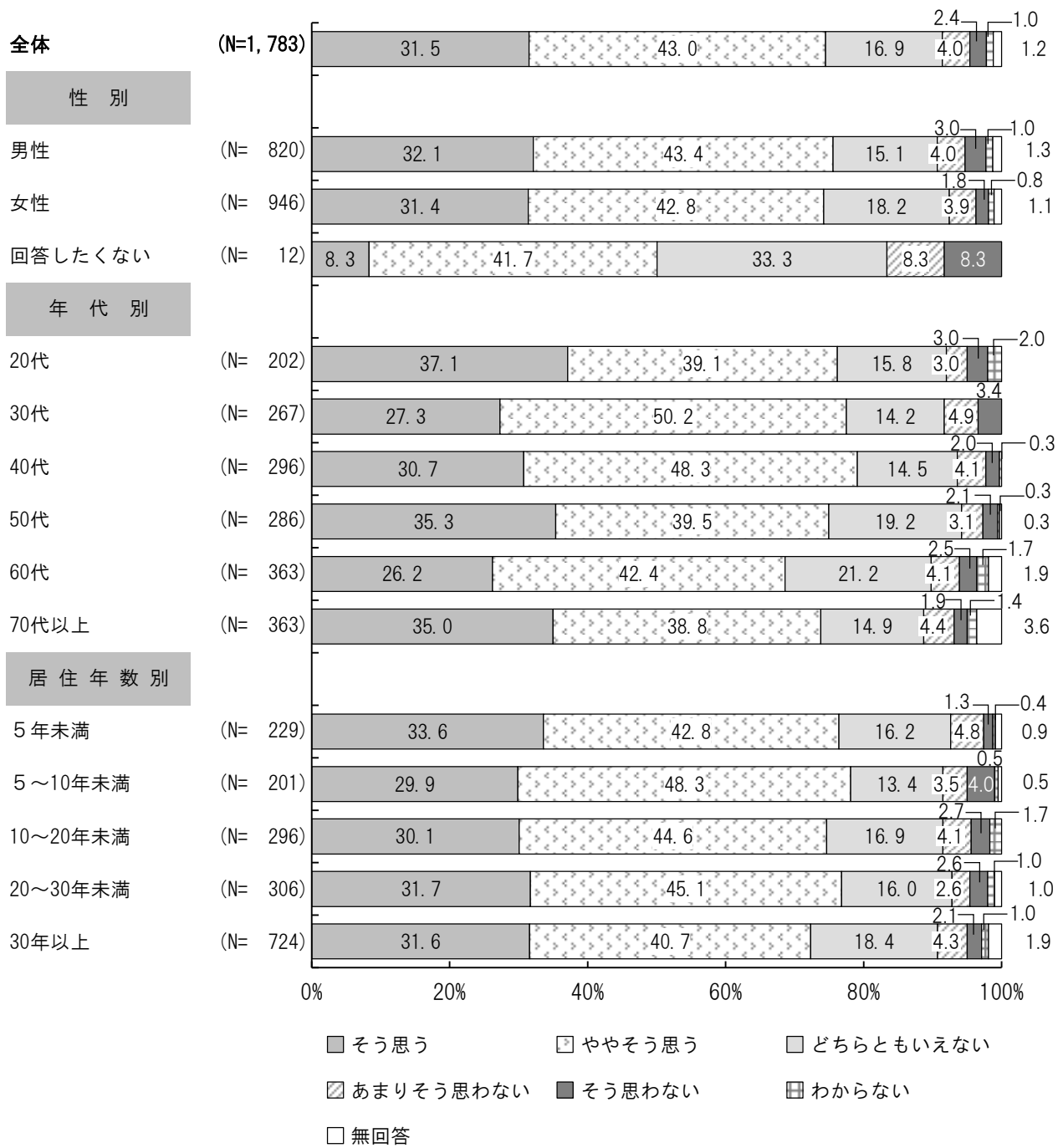


町の魅力や良いところを積極的に発信していると思うかについては、「どちらともいえない」が37.8%と最も多く、次いで「ややそう思う」が24.3%、「そう思う」が11.3%などとなっています。また、『思う』は35.6%、『思わない』は18.8%となっています。

年代別にみると、年代が下がるほど『思わない』が多くなる傾向がみられます。

居住年数別にみると、居住年数が長くなるほど「どちらともいえない」が少なくなる傾向がみられます。

8. 長泉町での今の生活に満足している



長泉町での今の生活に満足していると思うかについては、「ややそう思う」が43.0%と最も多く、次いで「そう思う」が31.5%、「どちらともいえない」が16.9%などとなっています。また、『思う』は74.5%、『思わない』は6.4%となっています。

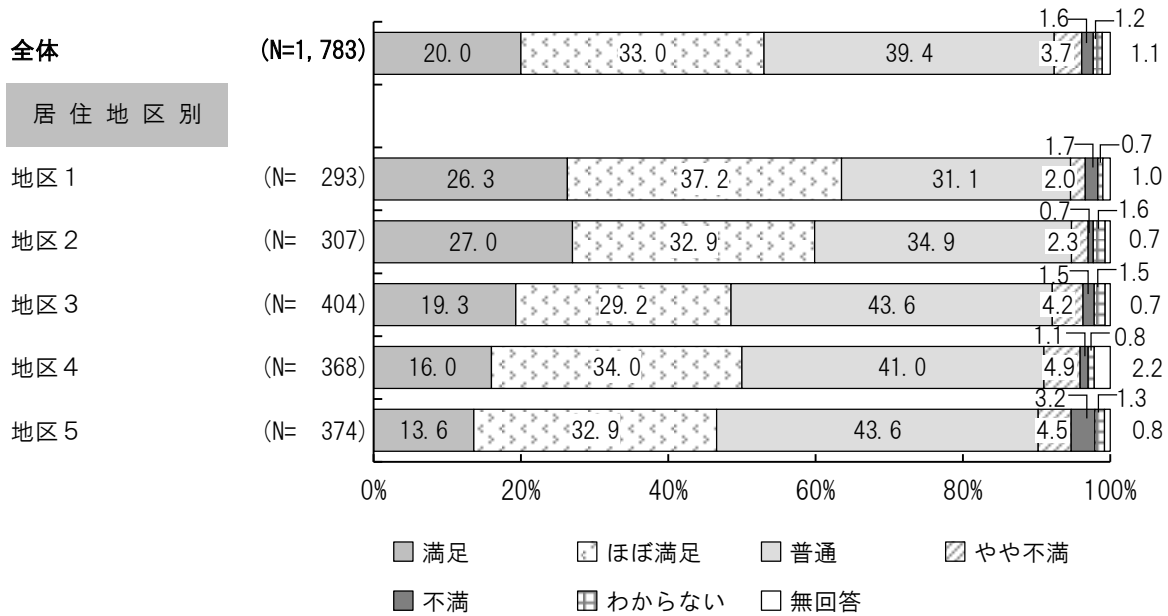
Ⅲ あなたの住む地区の生活環境や自治会活動について

居住地区の満足状況

問4 あなたが住む地区の生活環境（以下の1～6の項目）についてお答え下さい。

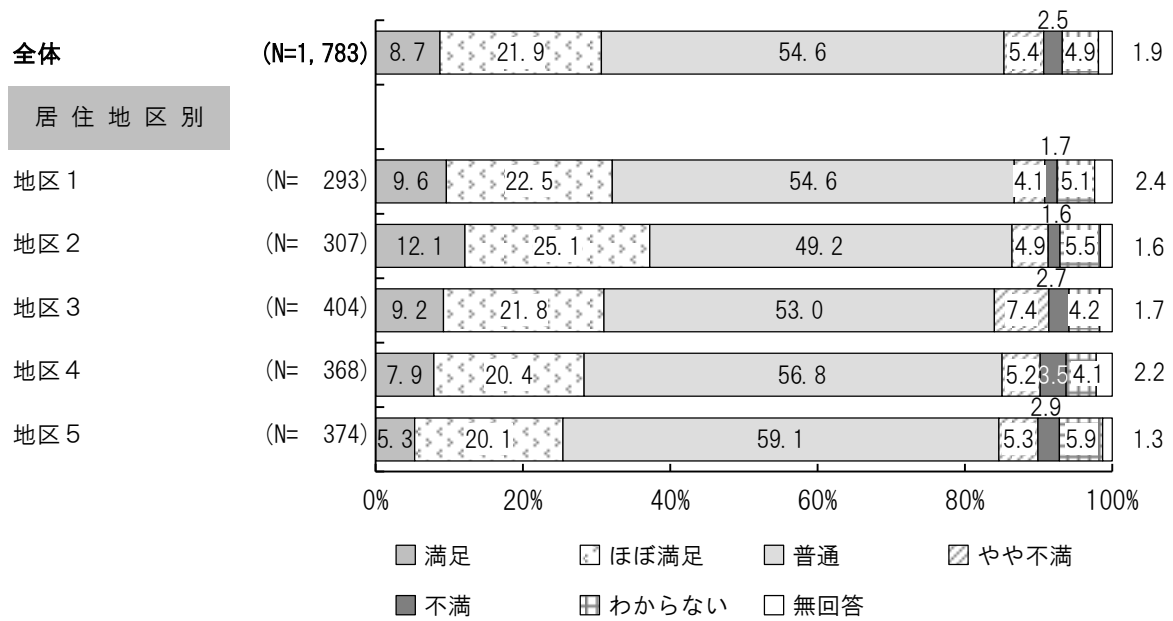
（それぞれの質問項目に対する満足度について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. 緑豊かな自然環境のよさ



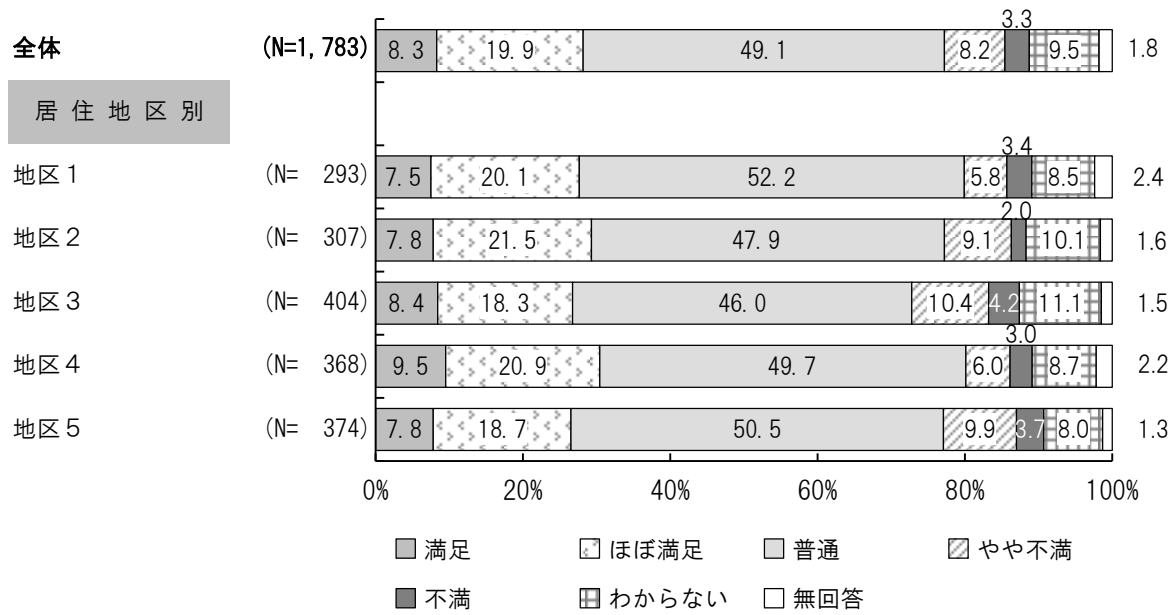
緑豊かな自然環境のよさについての満足状況は、「普通」が39.4%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が33.0%、「満足」が20.0%などとなっています。また、『満足』（「満足」＋「ほぼ満足」）は53.0%、『不満』（「やや不満」＋「不満」）は5.3%となっています。

2. 街中の文化、芸術（彫刻）環境のよさ



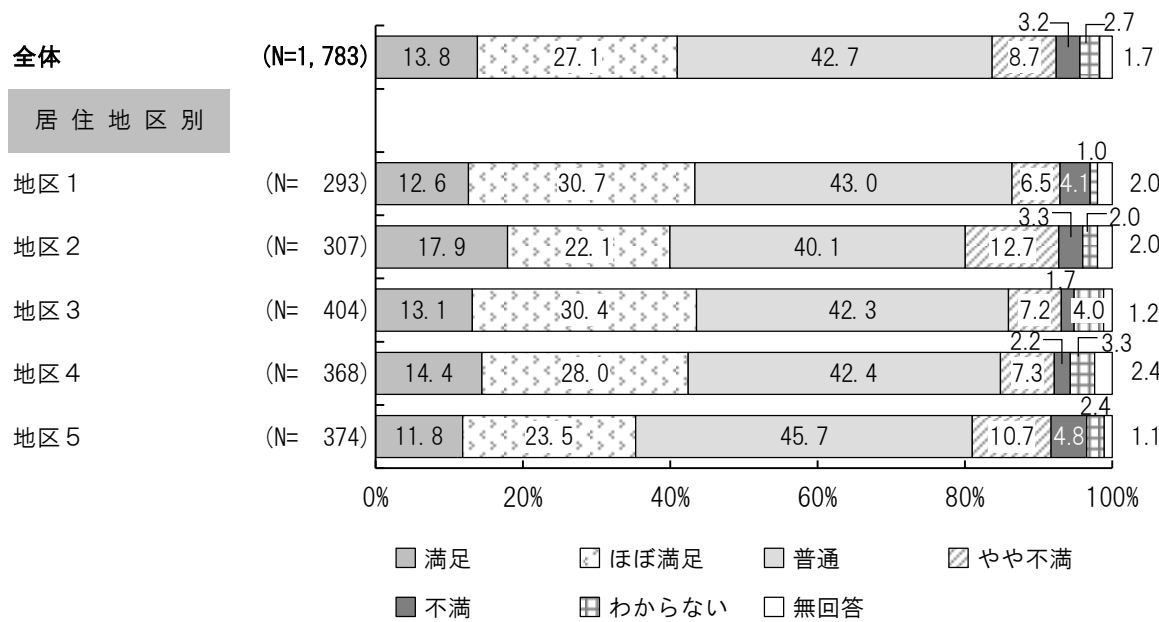
街中の文化、芸術（彫刻）環境のよさについての満足状況は、「普通」が54.6%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が21.9%、「満足」が8.7%などとなっています。また、『満足』は30.6%、『不満』は7.9%となっています。

3. 公民館、地区集会施設の利用しやすさ



公民館、地区集会施設の利用しやすさについての満足状況は、「普通」が49.1%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が19.9%、「わからない」が9.5%などとなっています。また、『満足』は28.2%、『不満』は11.5%となっています。

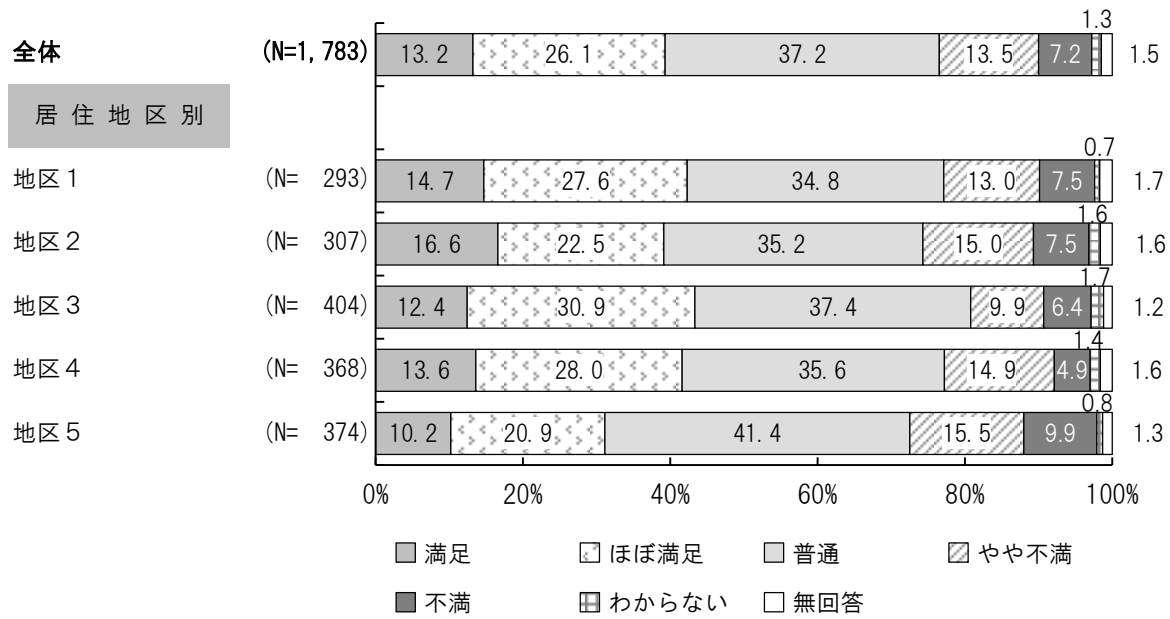
4. ばい煙、排気ガス等のない環境



ばい煙、排気ガス等のない環境についての満足状況は、「普通」が42.7%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が27.1%、「満足」が13.8%などとなっています。また、『満足』は40.9%、『不満』は11.9%となっています。

居住地区別にみると、“地区1”と“地区3”では『満足』が多くなっています。

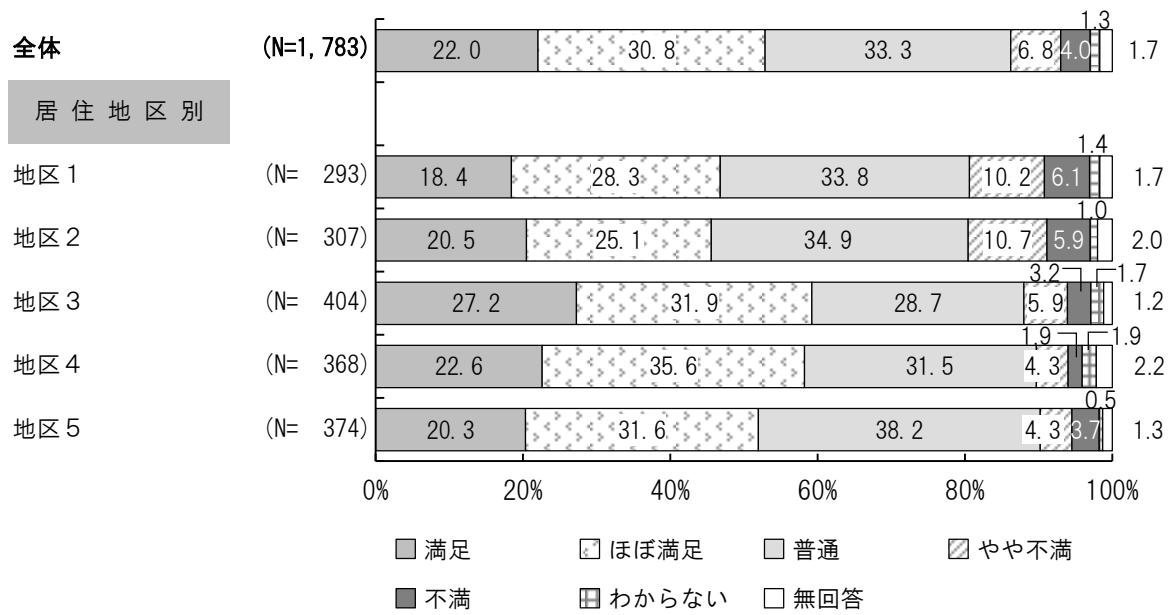
5. 工場、車等の振動、騒音等のない環境



工場、車等の振動、騒音等のない環境についての満足状況は、「普通」が37.2%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が26.1%、「やや不満」が13.5%などとなっています。また、『満足』は39.3%、『不満』は20.7%となっています。

居住地区別にみると、“地区5”では「普通」が多くなっています。

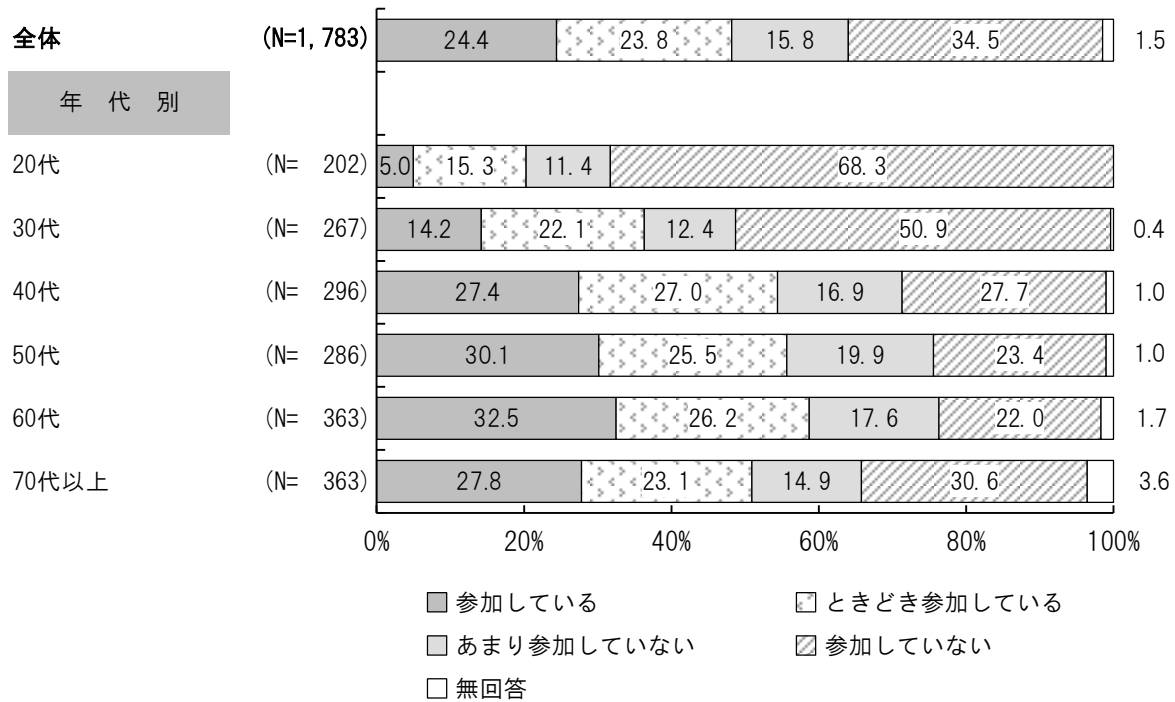
6. 悪臭の発生のない環境



悪臭の発生のない環境についての満足状況は、「普通」が33.3%と最も多く、次いで「ほぼ満足」が30.8%、「満足」が22.0%などとなっています。また、『満足』は52.8%、『不満』は10.8%となっています。

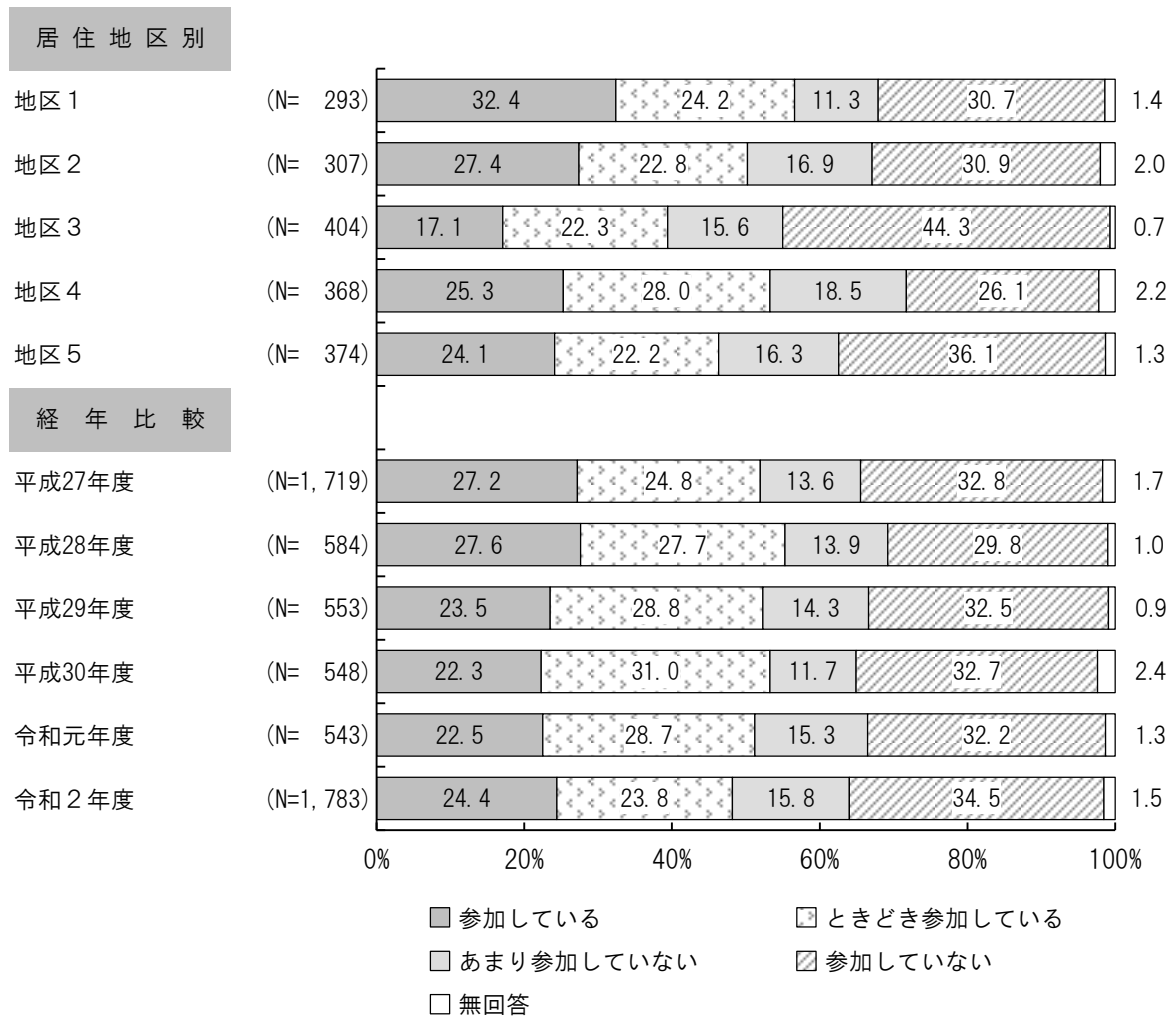
自治会活動の参加状況

問5 あなたは現在、自治会活動に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



自治会活動への参加状況は、「参加していない」が34.5%と最も多く、次いで「参加している」が24.4%、「ときどき参加している」が23.8%などとなっています。また、『参加している』（「参加している」＋「ときどき参加している」）は48.2%、『参加していない』（「あまり参加していない」＋「参加していない」）は50.3%となっています。

年代別にみると、“40代以上”では『参加している』が多くなっています。



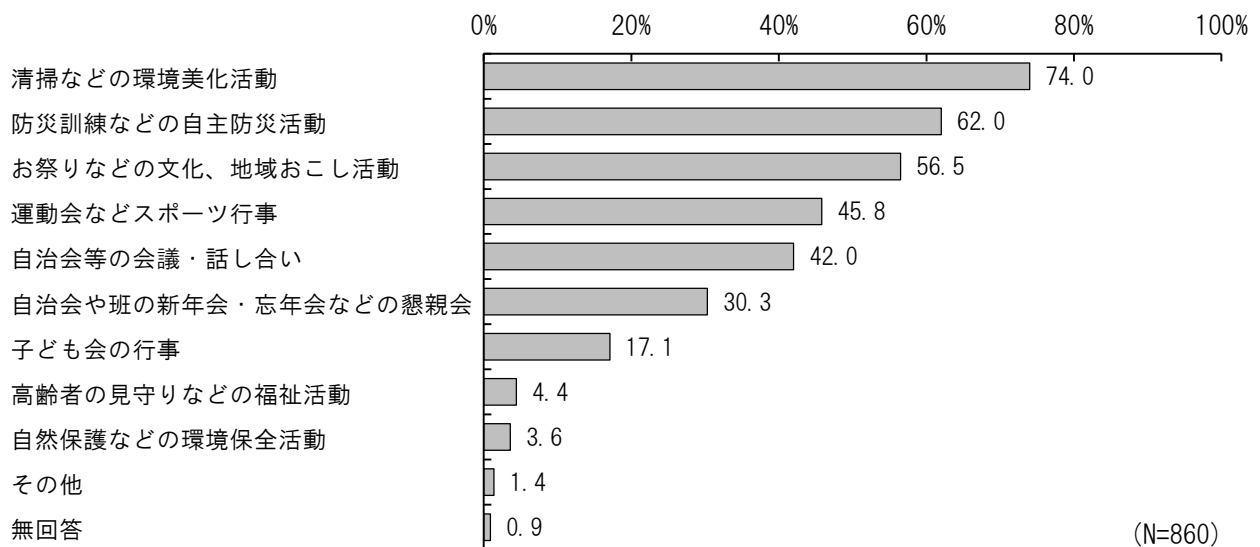
居住地区別にみると、“地区1”、“地区2”、“地区4”では『参加している』が多くなっています。

年度別にみると、“平成27年度～令和元年度”では『参加している』が多くなっています。

参加している自治会活動の行事や活動

※問5で「参加している」または「ときどき参加している」とお答えの方にお伺いします。

補問5-1 どのような行事や活動に参加していますか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



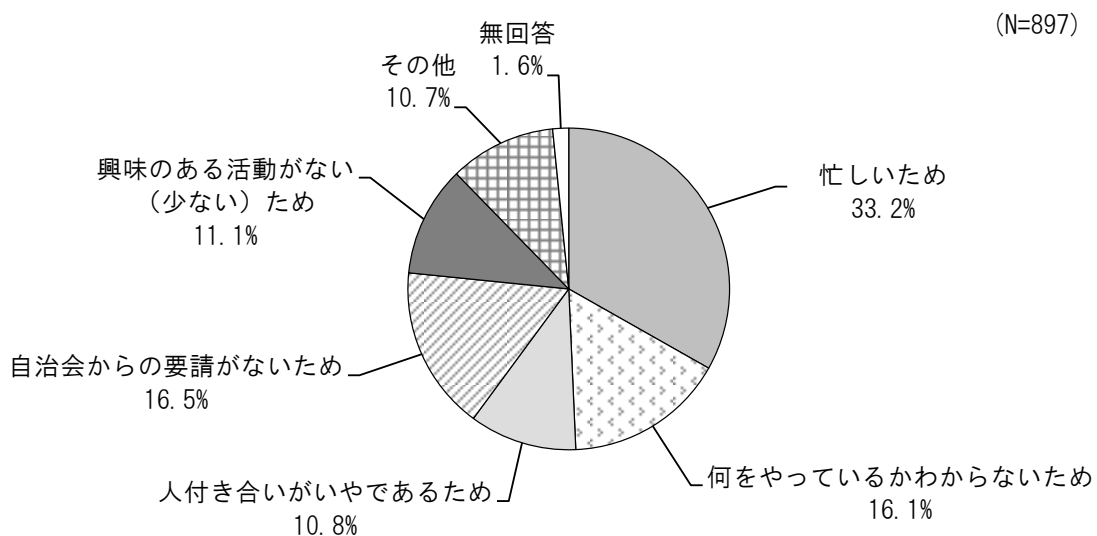
参加している自治会活動の行事や活動は、「清掃などの環境美化活動」が74.0%と最も多く、次いで「防災訓練などの自主防災活動」が62.0%、「お祭りなどの文化、地域おこし活動」が56.5%などとなっています。

自治会活動に参加していない理由

※問5で「あまり参加していない」または「参加していない」とお答えの方にお伺いします。

補問5-2 参加していない理由として最も当てはまるものはどれですか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

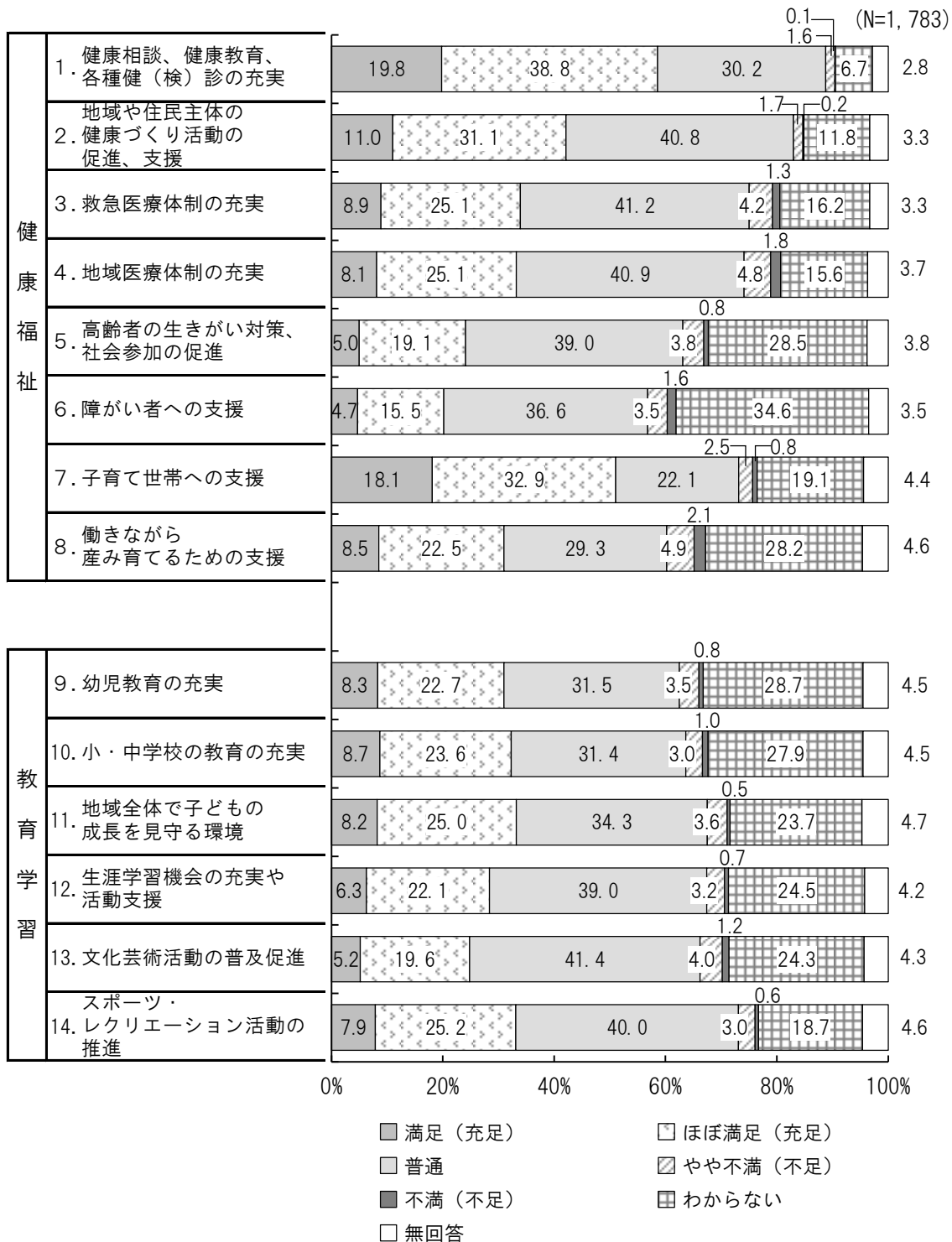


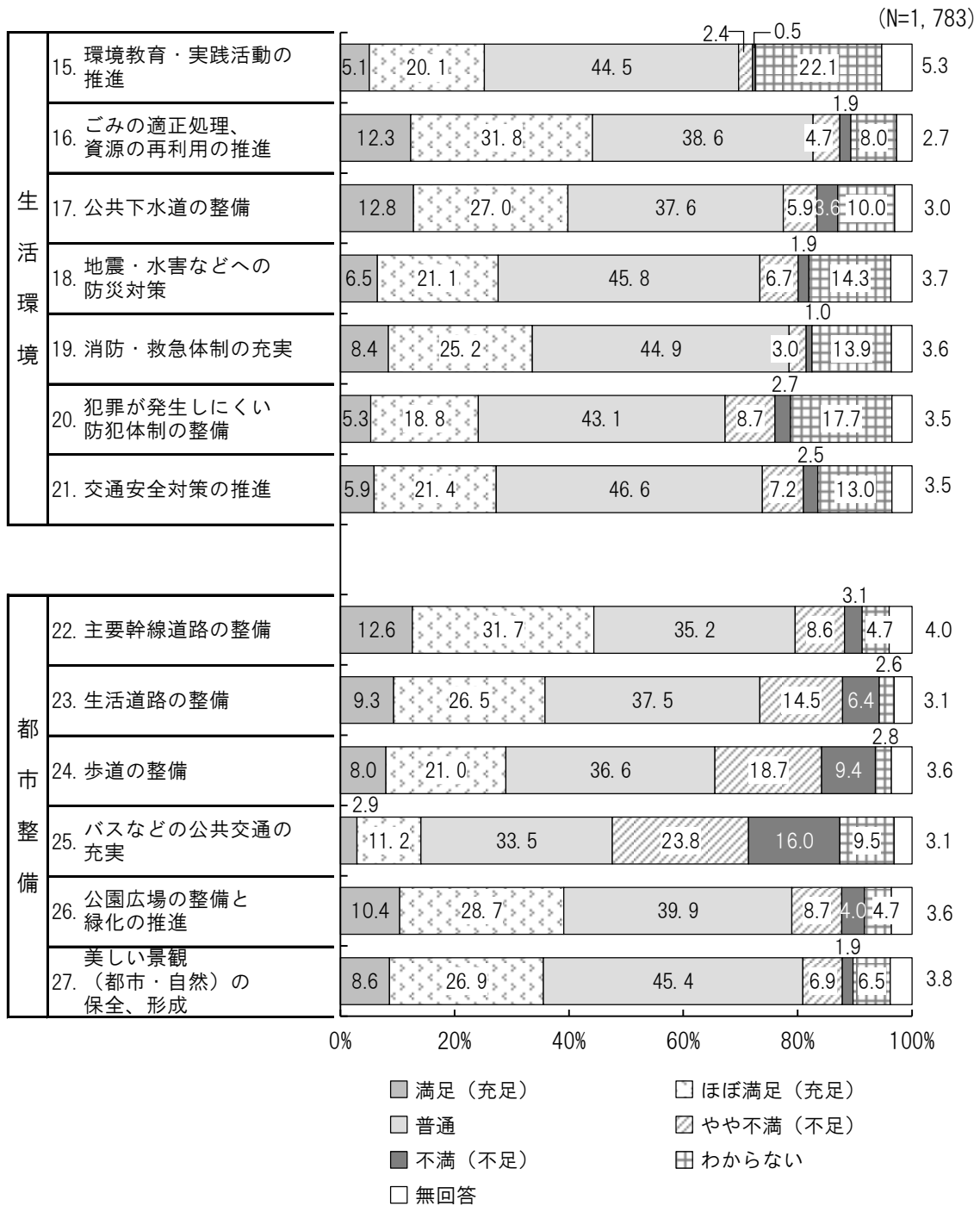
自治会活動に参加していない理由は、「忙しいため」が33.2%と最も多く、次いで「自治会からの要請がないため」が16.5%、「何をやっているかわからないため」が16.1%などとなっています。

IV 町の取り組みについて

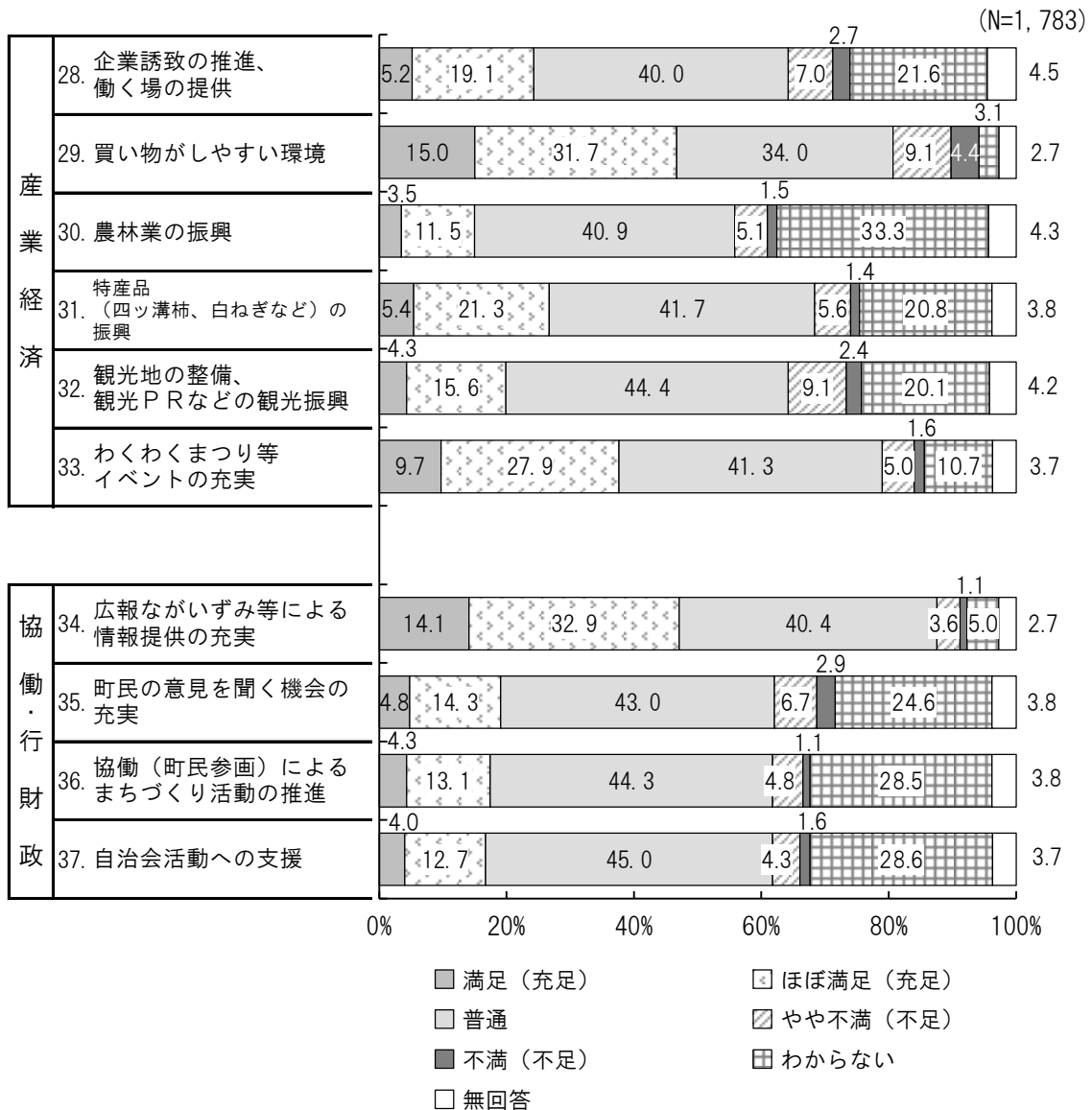
町が行う施策の満足状況

問6 町が行っている施策に対する満足（充足）度についてお答え下さい。（それぞれの質問項目に対する満足（充足）度について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）





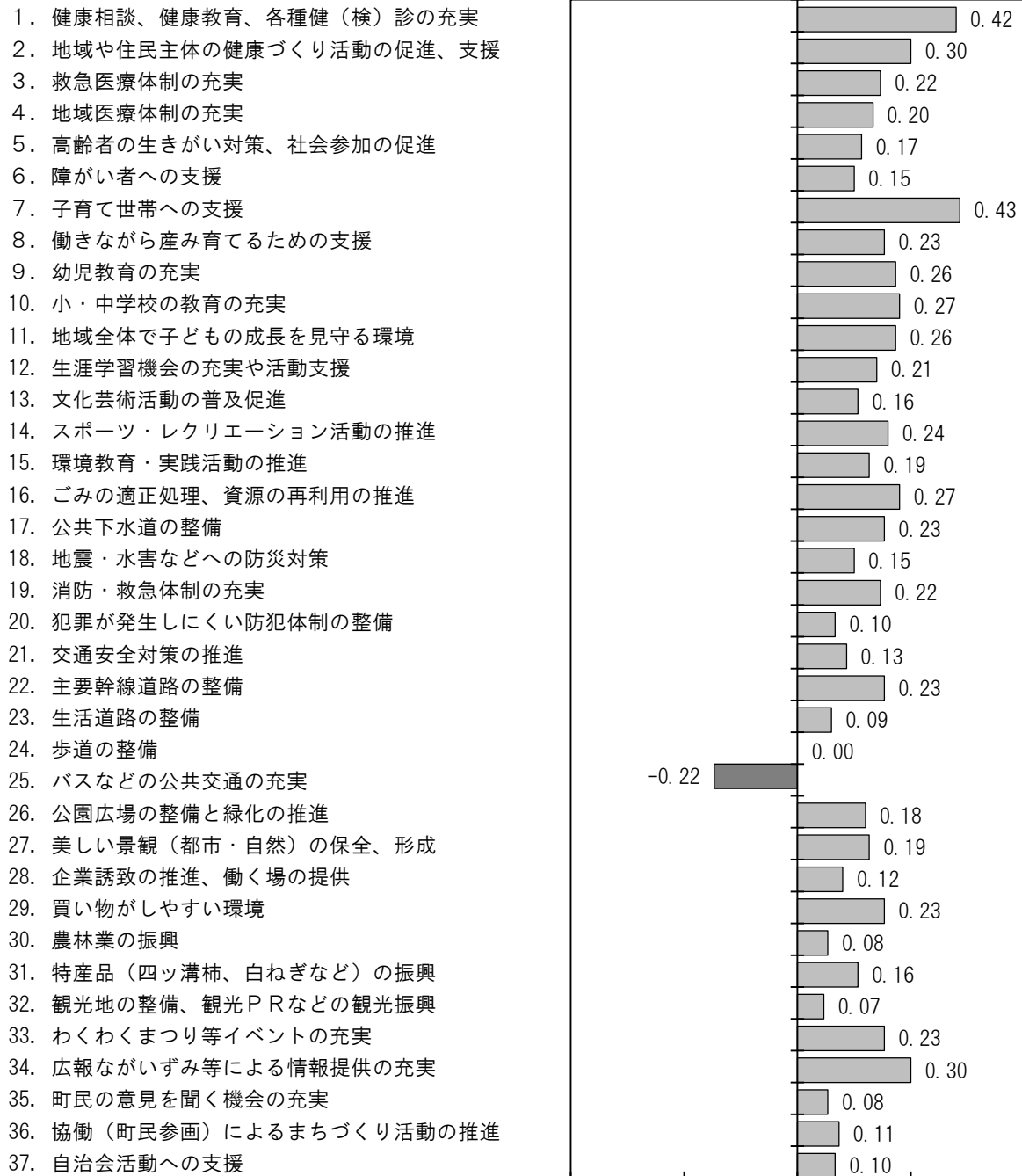
2. 調査結果



町が行う施策の満足状況は、『満足(充足)』(「満足(充足)」+「ほぼ満足(充足)」)は、「1. 健康相談、健康教育、各種健(検)診の充実」で58.6%と最も多くなっています。一方、『不満(不足)』(「やや不満(不足)」+「不満(不足)」)は、「25. バスなどの公共交通の充実」で39.8%と最も多くなっています。

低 ← 【満足度】 → 高

(N=1,783)



-0.60点 -0.30点 0.00点 0.30点 0.60点

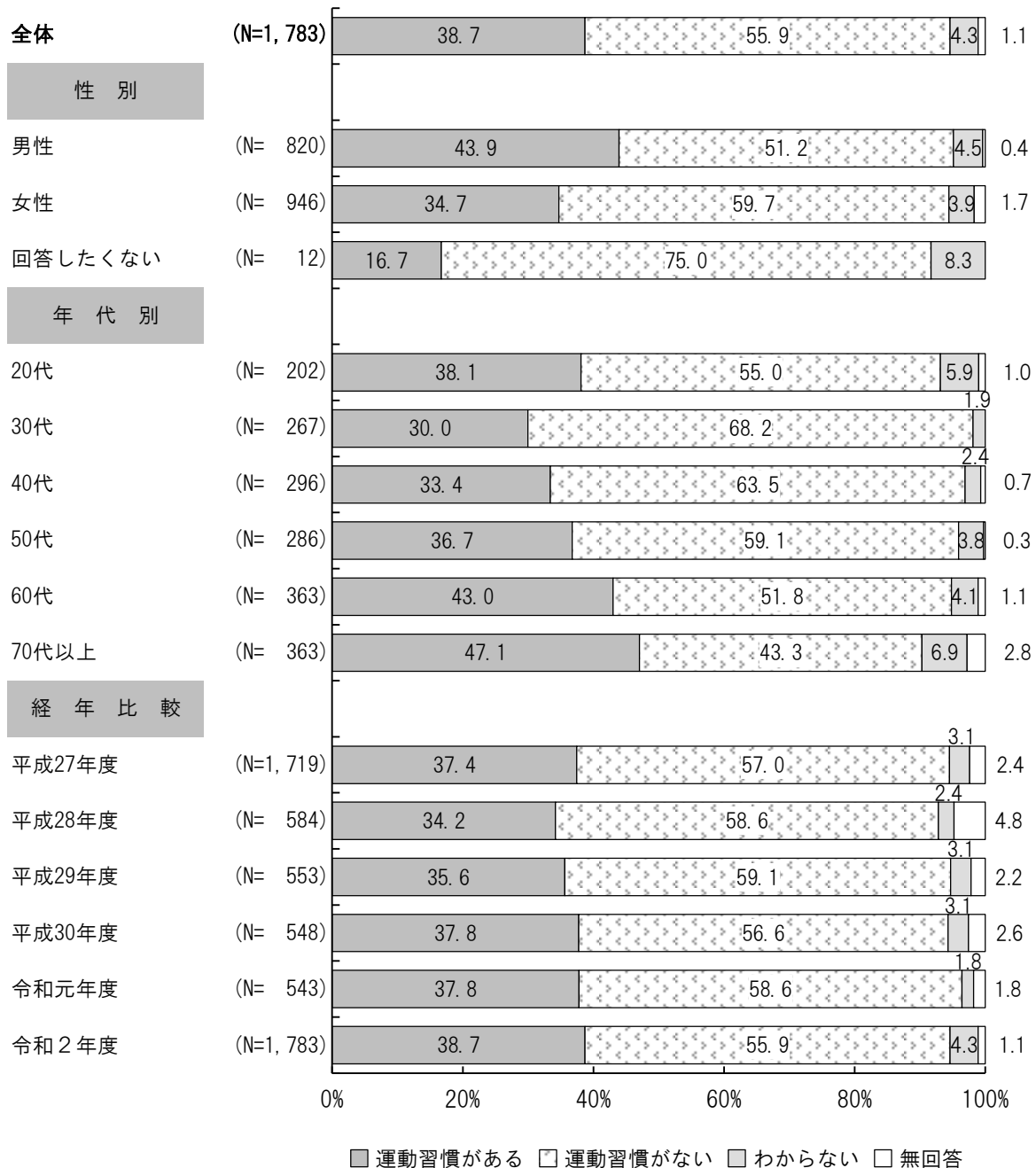
「満足（充足）」を+1.0点、「ほぼ満足（充足）」を+0.5点、「普通」を0.0点、「やや不満（不足）」を-0.5点、「不満（不足）」を-1.0点として加点し、回答者数で割って平均点を算出したところ、得点がプラスの項目が多く、満足度が高くなっています。一方、「25. バスなどの公共交通の充実」では得点がマイナスになっており、満足度が低くなっています。

V 「総合計画の指標に関する項目」などについて

運動習慣の有無

問7 あなたは運動する習慣がありますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

※運動習慣ありの定義…1回30分、週2日、1年以上運動を継続している。



運動習慣の有無は、「運動習慣がない」が55.9%と最も多く、次いで「運動習慣がある」が38.7%、「わからない」が4.3%となっています。

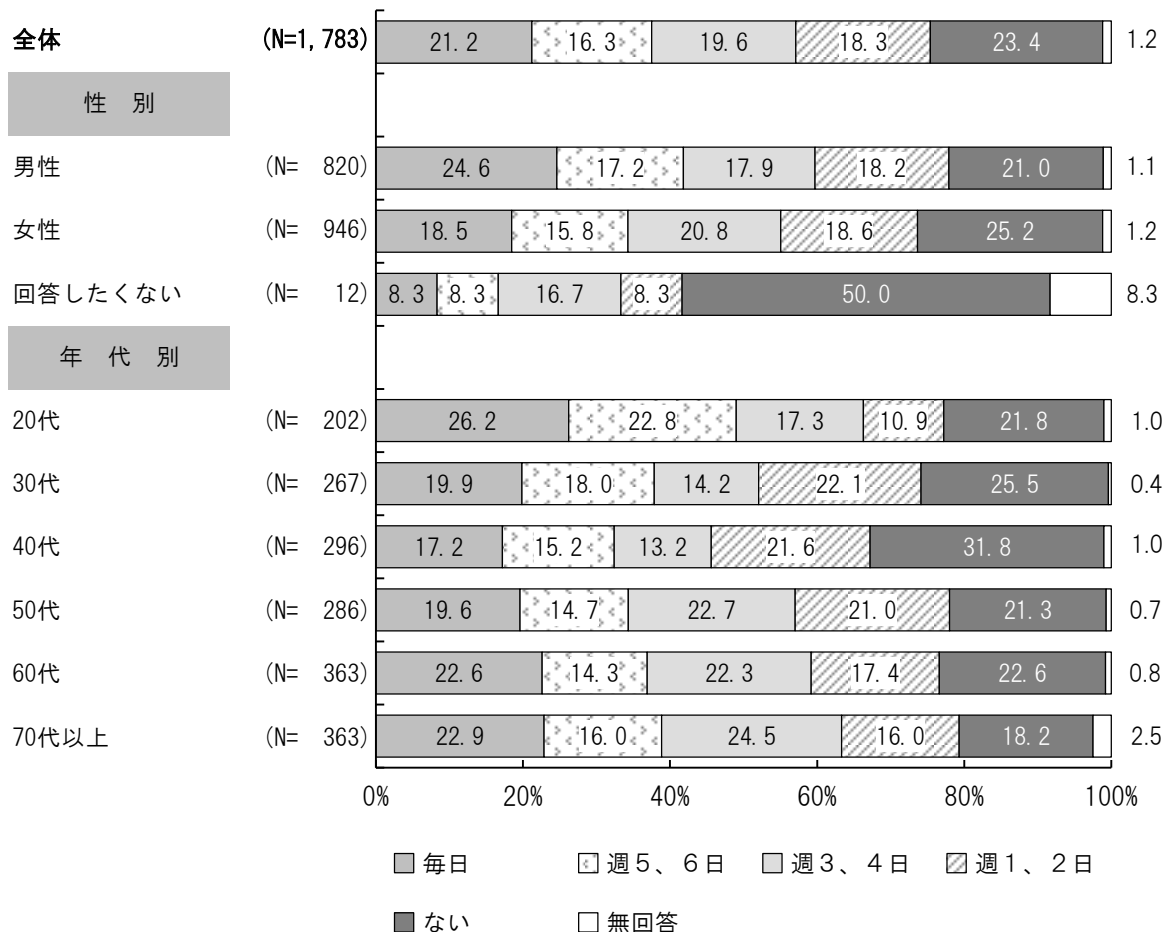
年代別にみると、“30代以上”では年代が上がるほど「運動習慣がある」が多くなる傾向がみられます。

10分以上続けて歩く週あたりの日数

問8 あなたは平均的な1週間で10分以上続けて歩くことは何日ありますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

※歩くとは仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含みます。



10分以上続けて歩く週あたりの日数は、「ない」が23.4%と最も多く、次いで「毎日」が21.2%、「週3、4日」が19.6%などとなっています。

性別で見ると、“男性”では「毎日」が多くなっています。

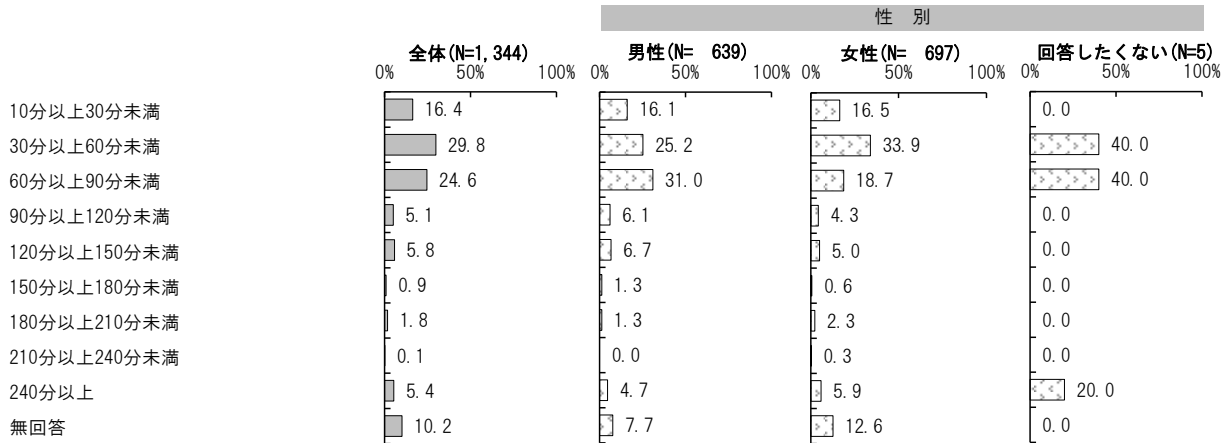
年代別で見ると、“20代”では「毎日」、「50代」と“70代以上”では「週3、4日」が多くなっています。

歩行時間

※問8で「毎日」、「週5、6日」、「週3、4日」、「週1、2日」とお答えの方にお伺いします。

補問8-1 1日の平均的な歩行時間を選んで下さい。

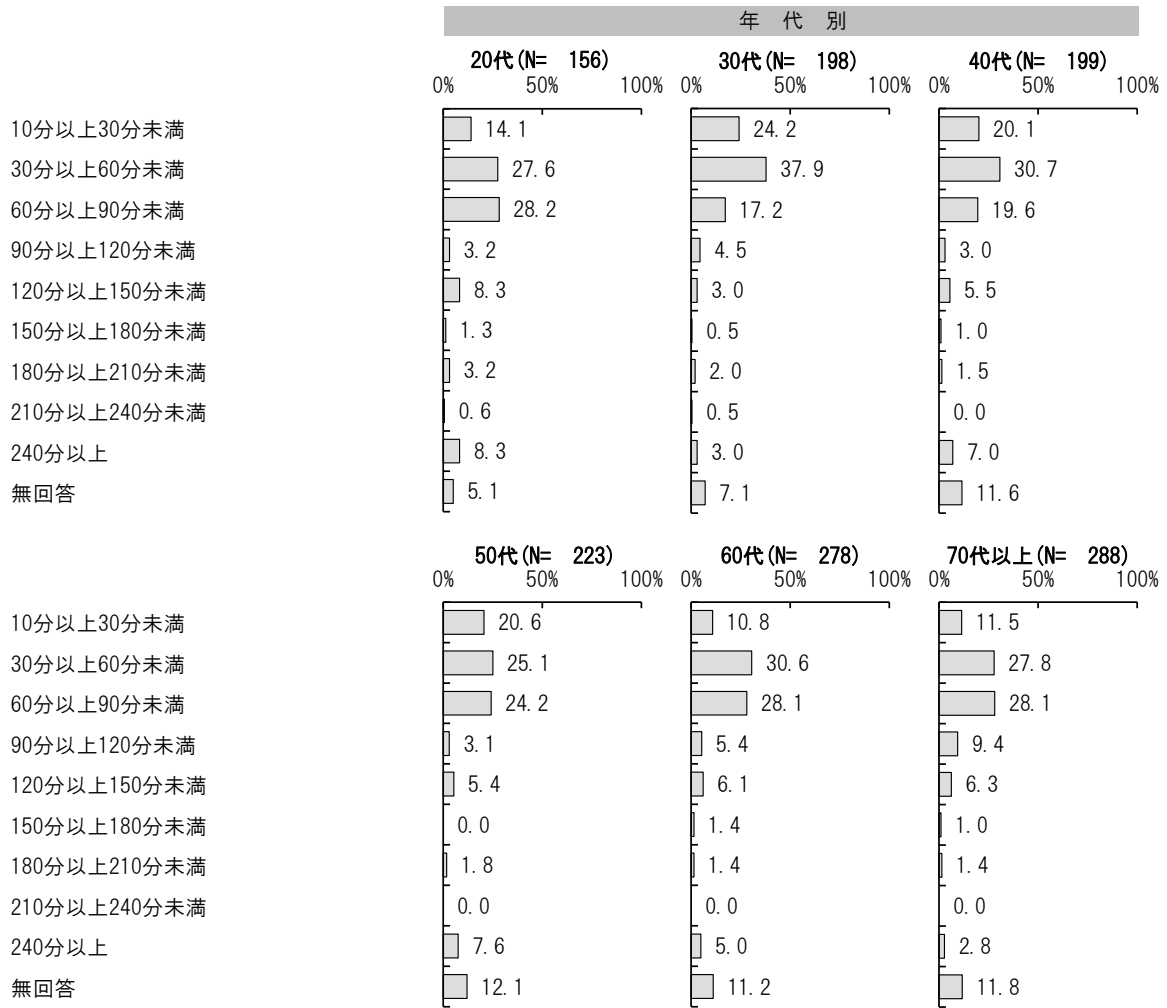
<10分以上続けて歩いた時の合計時間をお答え下さい。>



歩行時間は、「30分以上60分未満」が29.8%と最も多く、次いで「60分以上90分未満」が24.6%、「10分以上30分未満」が16.4%などとなっています。

性別で見ると、“男性”では「60分以上90分未満」が上位になっています。

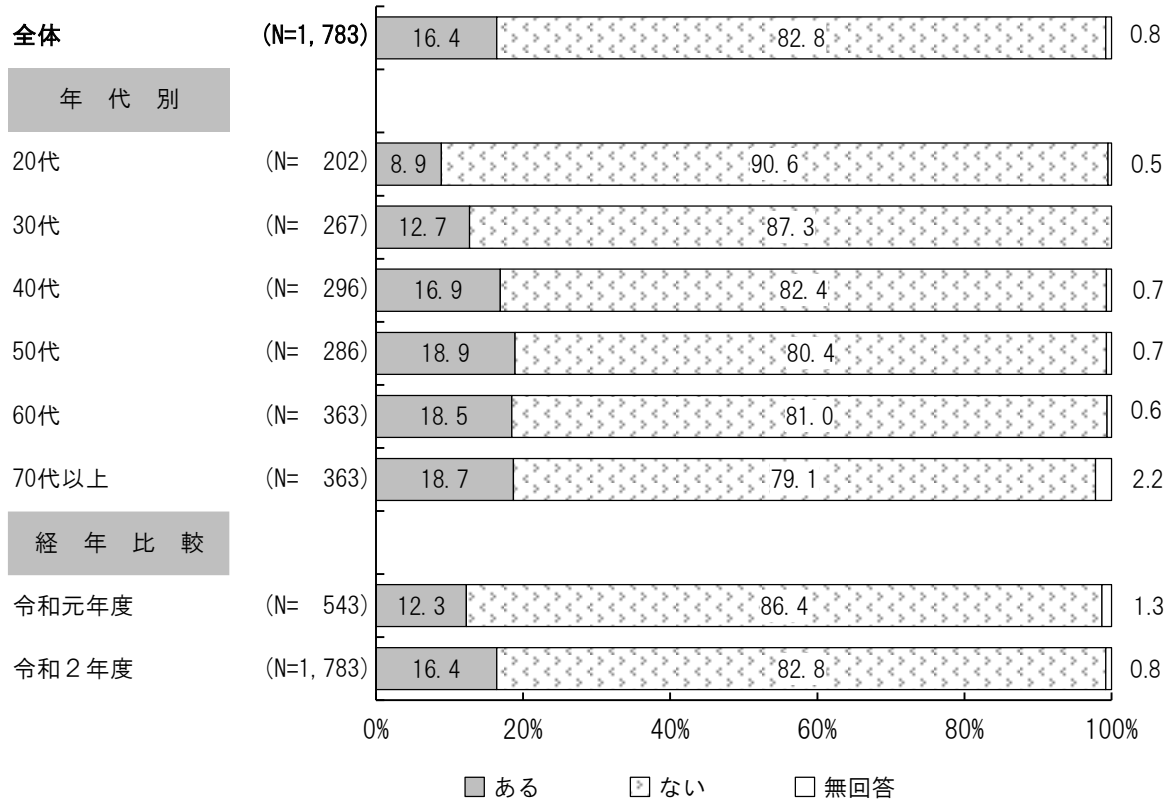
長泉町住民意識調査報告書



年代別にみると、すべての年代で「30分以上60分未満」と「60分以上90分未満」が上位になっています。

ラジオ体操を週1回以上行うことの有無

問9 あなたはラジオ体操を週1回以上行うことがありますか。
 (該当する番号に1つ○をつけて下さい)

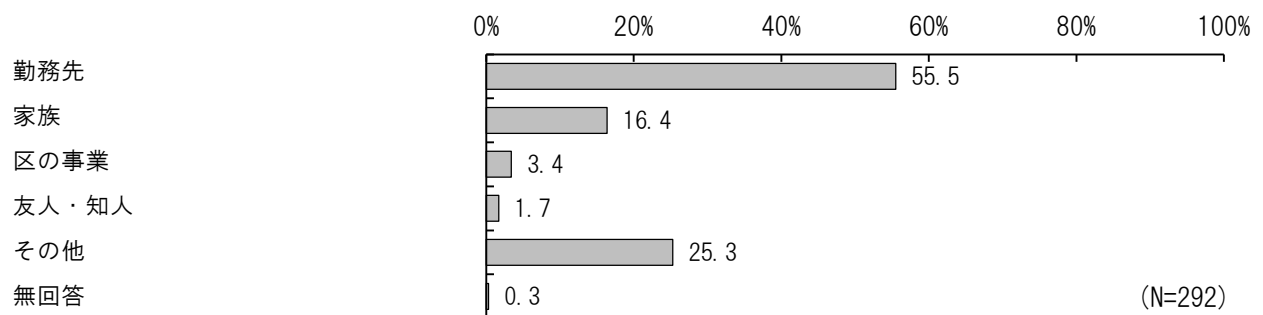


ラジオ体操を週1回以上行うことの有無は、「ある」が16.4%、「ない」が82.8%となっています。年代別にみると、年代が下がるほど「ない」が多くなる傾向がみられます。

ラジオ体操を行う機会

※問9で「ある」とお答えの方にお伺いします。

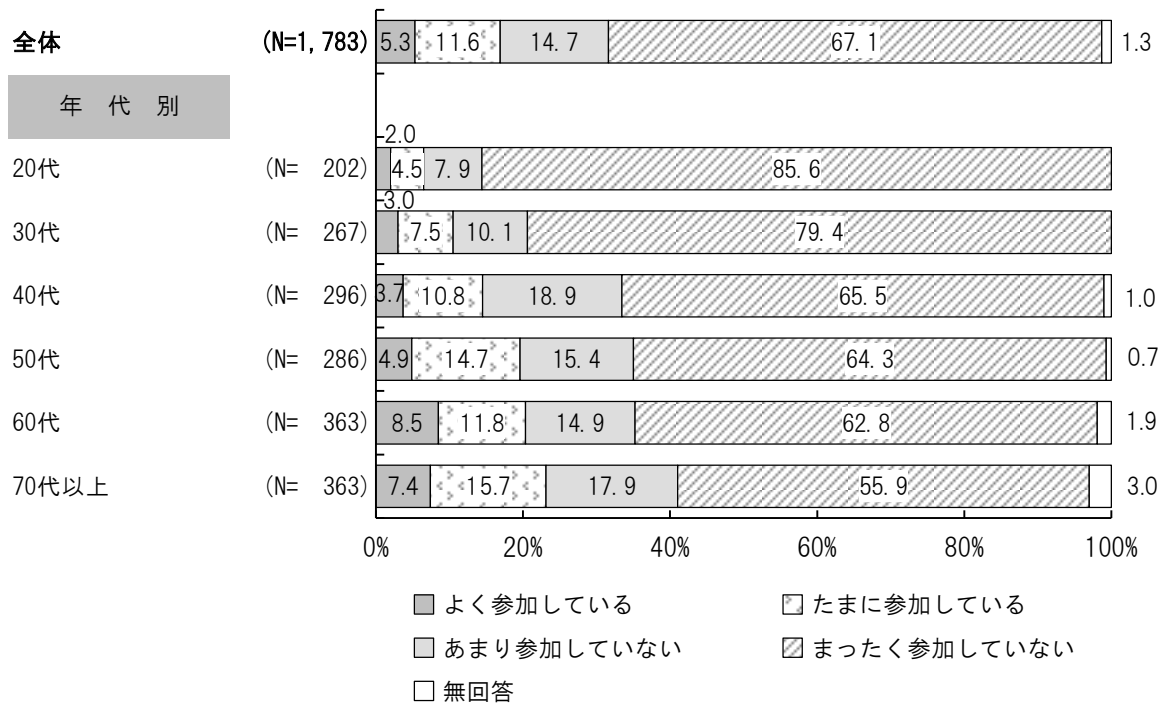
補問9-1 行う機会として当てはまるもの全てに○をつけて下さい。



ラジオ体操を行う機会は、「勤務先」が55.5%と最も多く、次いで「その他」が25.3%、「家族」が16.4%などとなっています。

町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動の参加状況

問10 あなたは、町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動（地域総合型スポーツクラブ等）に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



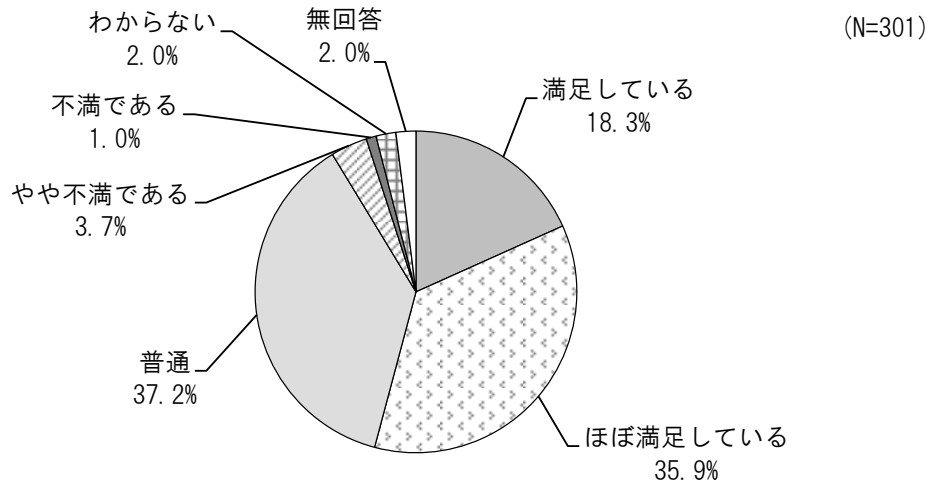
町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動の参加状況は、「まったく参加していない」が67.1%と最も多く、次いで「あまり参加していない」が14.7%、「たまに参加している」が11.6%などとなっています。また、『参加している』（「よく参加している」+「たまに参加している」）は16.9%、『参加していない』（「あまり参加していない」+「まったく参加していない」）は81.8%となっています。

年代別にみると、年代が上がるほど『参加している』が多くなる傾向がみられます。

町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動の満足状況

※問10で「よく参加している」または「たまに参加している」とお答えの方にお伺いします。

補問10-1 町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動（地域総合型スポーツクラブ等）に満足していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

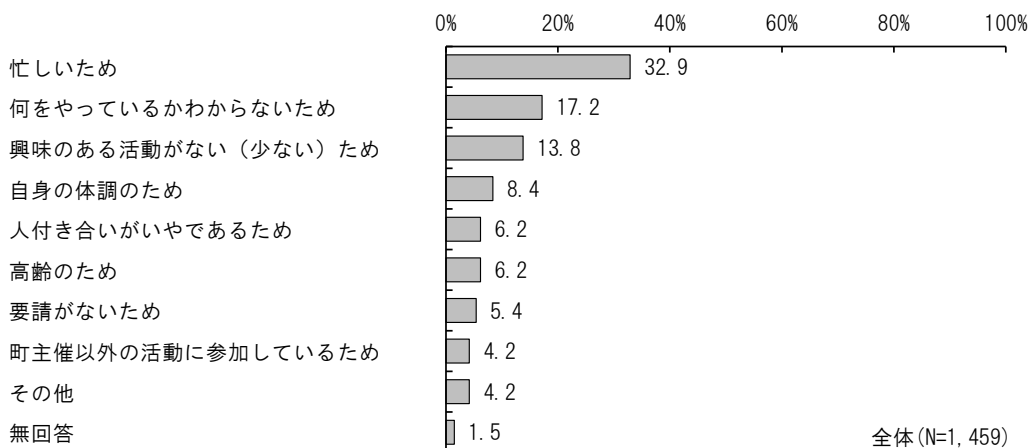


町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動の満足状況は、「普通」が37.2%と最も多く、次いで「ほぼ満足している」が35.9%、「満足している」が18.3%などとなっています。

町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動に参加していない理由

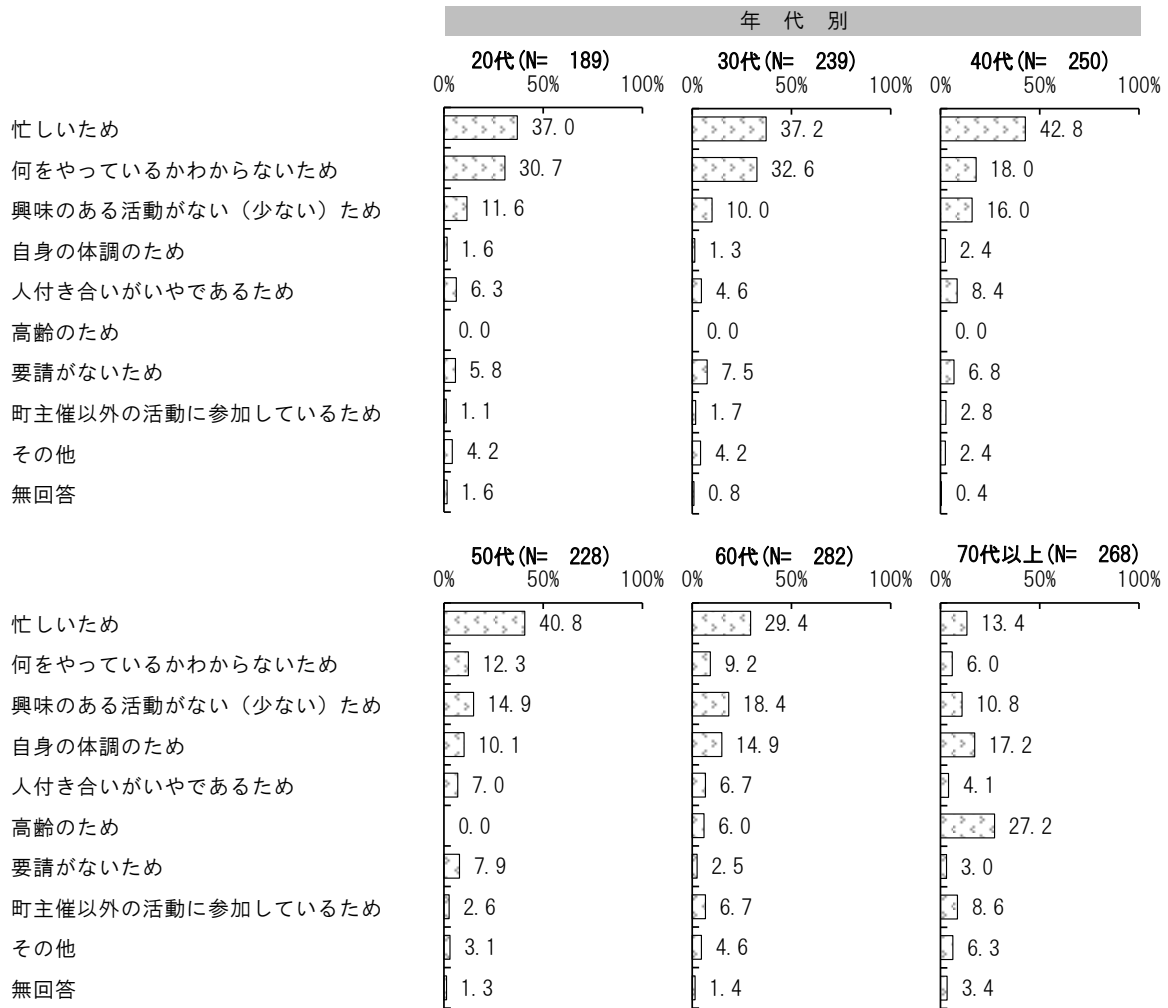
※問10で「あまり参加していない」または「まったく参加していない」とお答えの方にお伺いします。

補問10-2 参加していない理由として最も当てはまるものはどれですか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動に参加していない理由は、「忙しいため」が32.9%と最も多く、次いで「何をやっているかわからないため」が17.2%、「興味のある活動がない（少ない）ため」が13.8%などとなっています。

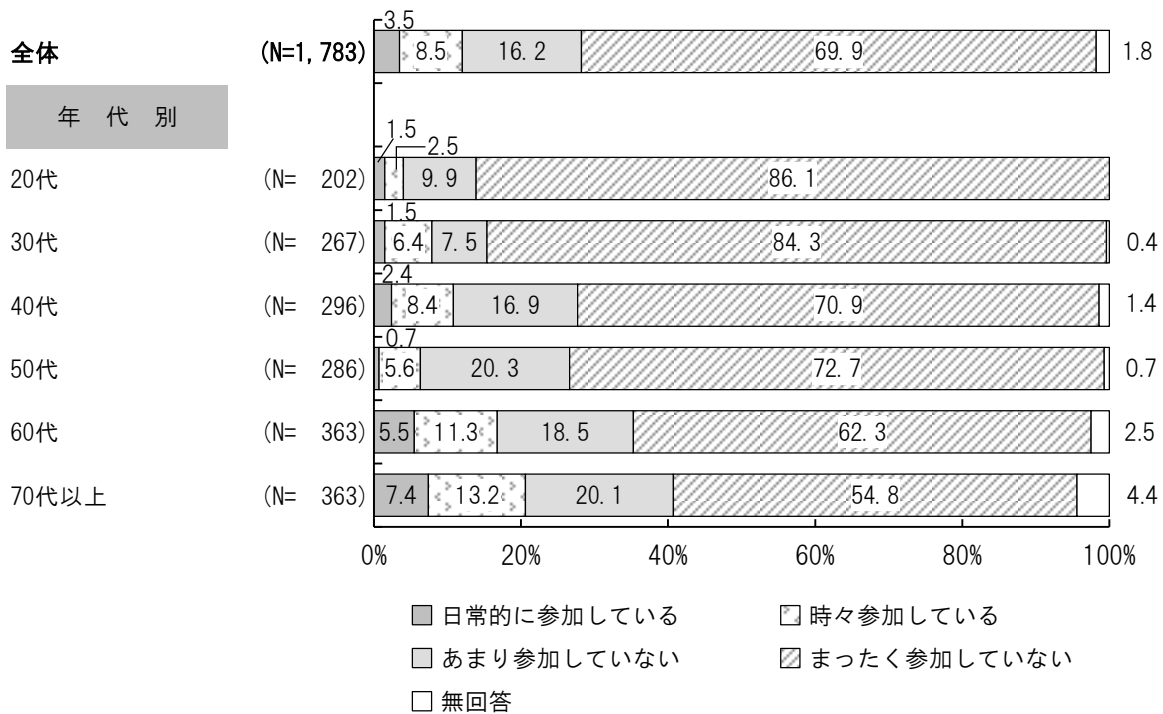
長泉町住民意識調査報告書



年代別にみると、“20代から50代”では「要請がないため」が上位になっています。また、“20代から40代”では「自身の体調のため」が少なくなっています。“70代以上”では「高齢のため」と「自身の体調のため」が上位になっています。

地域や住民が主体となって行う健康づくり活動の参加状況

問11 あなたは、地域や住民が主体となって行う（町主催以外）健康づくり活動に参加していますか。
（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

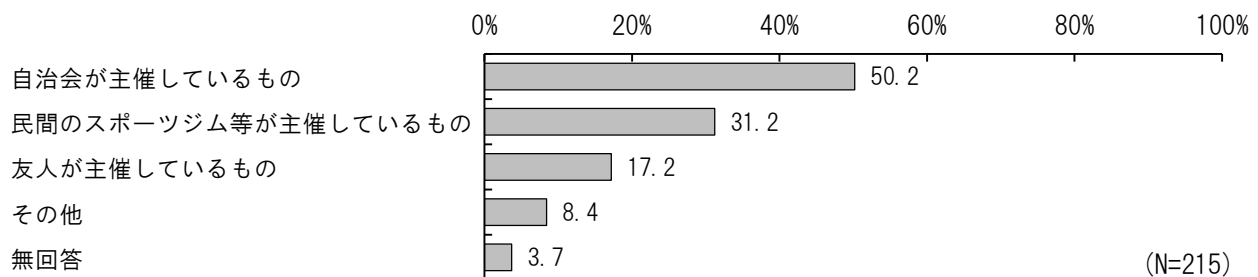


地域や住民が主体となって行う健康づくり活動の参加状況は、「まったく参加していない」が69.9%と最も多く、次いで「あまり参加していない」が16.2%、「時々参加している」が8.5%などとなっています。また、『参加している』（「日常的に参加している」＋「時々参加している」）は12.0%、『参加していない』（「あまり参加していない」＋「まったく参加していない」）は86.1%となっています。

年代別にみると、年代が下がるほど「まったく参加していない」が多くなる傾向がみられます。

健康づくり活動の主体となっている団体

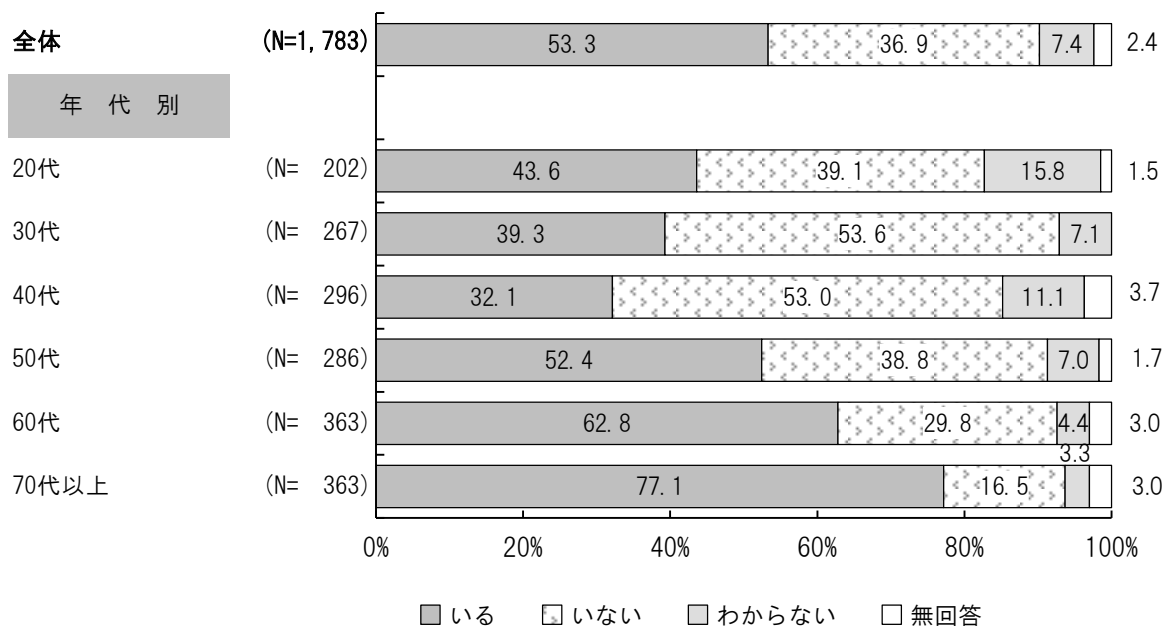
※問11で「日常的に参加している」または「時々参加している」とお答えの方にお伺いします。
補問11-1 どのような団体が主体となっている活動ですか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



健康づくり活動の主体となっている団体は、「自治会が主催しているもの」が50.2%と最も多く、次いで「民間のスポーツジム等が主催しているもの」が31.2%、「友人が主催しているもの」が17.2%などとなっています。

かかりつけ医の有無

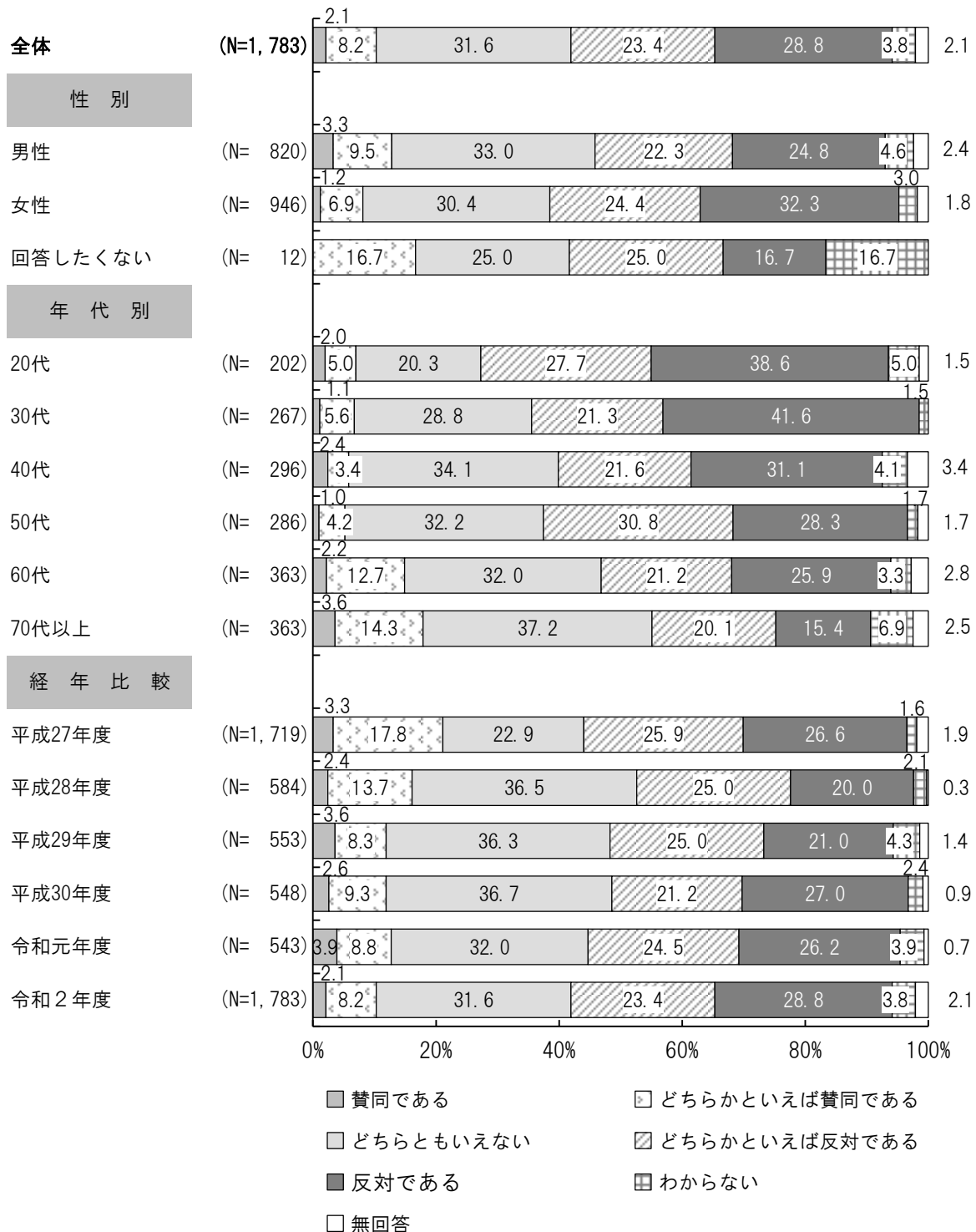
問12 かかりつけ医の有無についてお伺いします。あなたは、身近に体調や健康について相談できる「かかりつけ医」がいますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）



かかりつけ医の有無は、「いる」が53.3%と最も多く、次いで「いない」が36.9%、「わからない」が7.4%となっています。
 年代別にみると、「30代と40代」では「いない」が多くなっています。

男女の役割を固定的に考えることについて

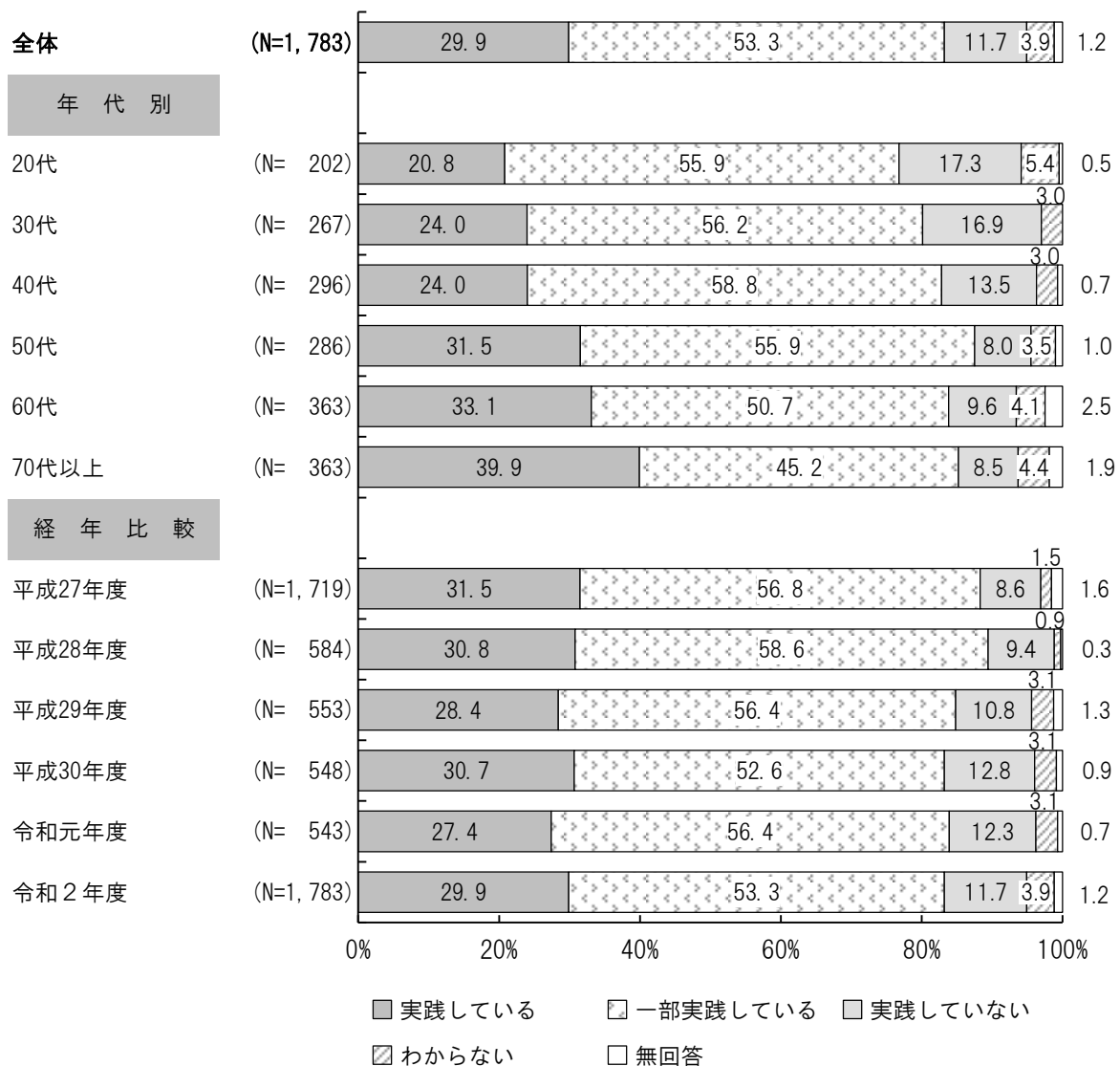
問13 あなたは「男は仕事、女は家庭」というような男女の役割を固定的に考えること（性別役割分担意識）について、どう思いますか。（自分の考えに近い番号に1つ○をつけて下さい）



男女の役割を固定的に考えることについては、「どちらともいえない」が31.6%と最も多く、次いで「反対である」が28.8%、「どちらかといえば反対である」が23.4%などとなっています。また、『賛同』（「賛同である」+「どちらかといえば賛同である」）は10.3%、『反対』（「どちらかといえば反対である」+「反対である」）は52.2%となっています。

家庭における節電の実施状況

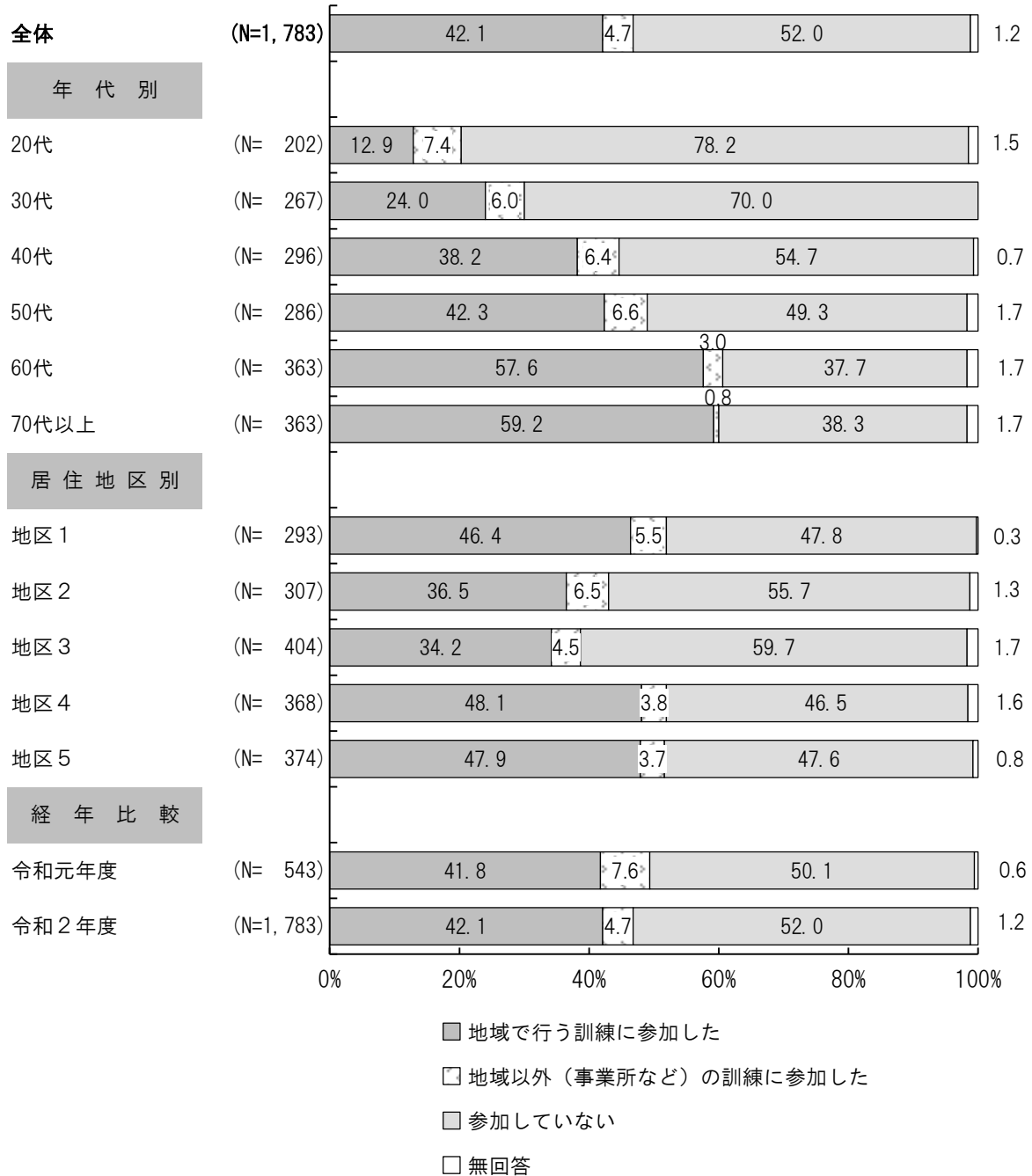
問14 あなたの家庭では、「節電」を実践していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



家庭における節電の実施状況は、「一部実践している」が53.3%と最も多く、次いで「実践している」が29.9%、「実践していない」が11.7%などとなっています。
年代別にみると、年代が上がるほど「実践している」が多くなる傾向がみられます。

町内で実施した令和元年総合防災訓練の参加状況

問15 あなたは、町内で実施した令和元年総合防災訓練（8月最終日曜日）に参加しましたか。
（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



町内で実施した令和元年総合防災訓練の参加状況は、「参加していない」が52.0%と最も多く、次いで「地域で行う訓練に参加した」が42.1%、「地域以外（事業所など）の訓練に参加した」が4.7%となっています。

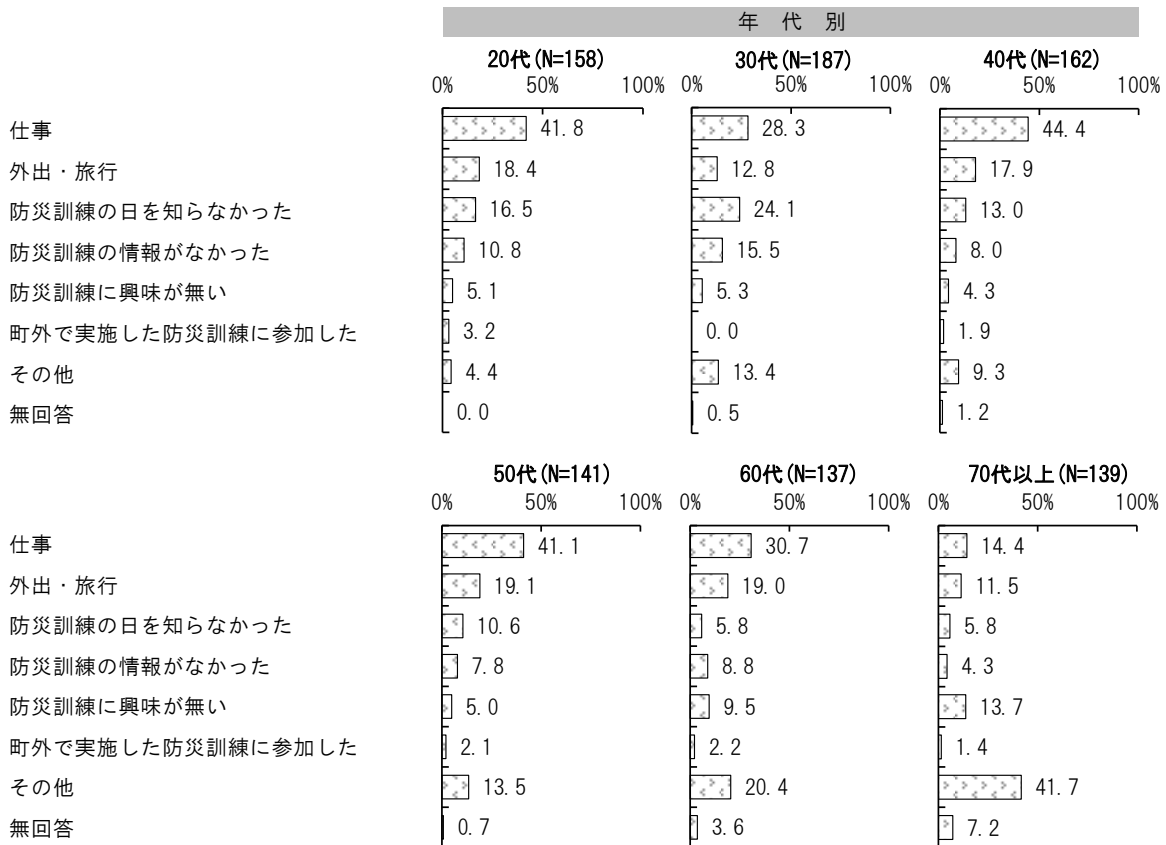
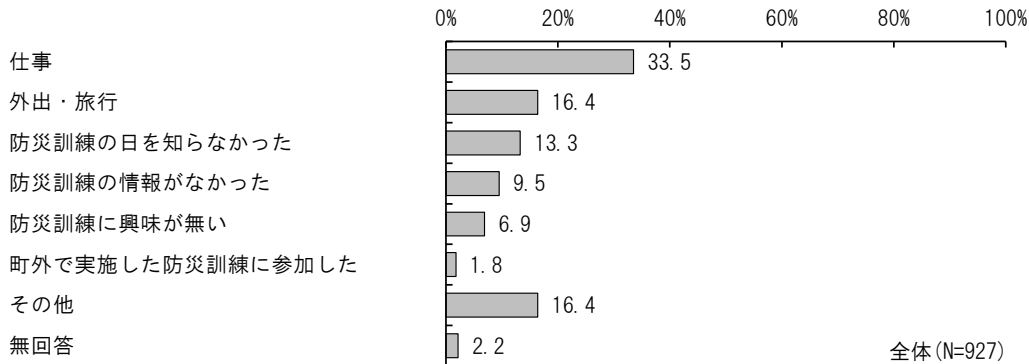
年代別にみると、年代が上がるほど「地域で行う訓練に参加した」が多くなる傾向がみられます。居住地区別でみると、“地区4”と“地区5”では「地域で行う訓練に参加した」が多くなっています。

防災訓練に参加していない理由

※問15で「参加していない」とお答えの方にお伺いします。

補問15-1 防災訓練に参加していない理由をお聞かせ下さい。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

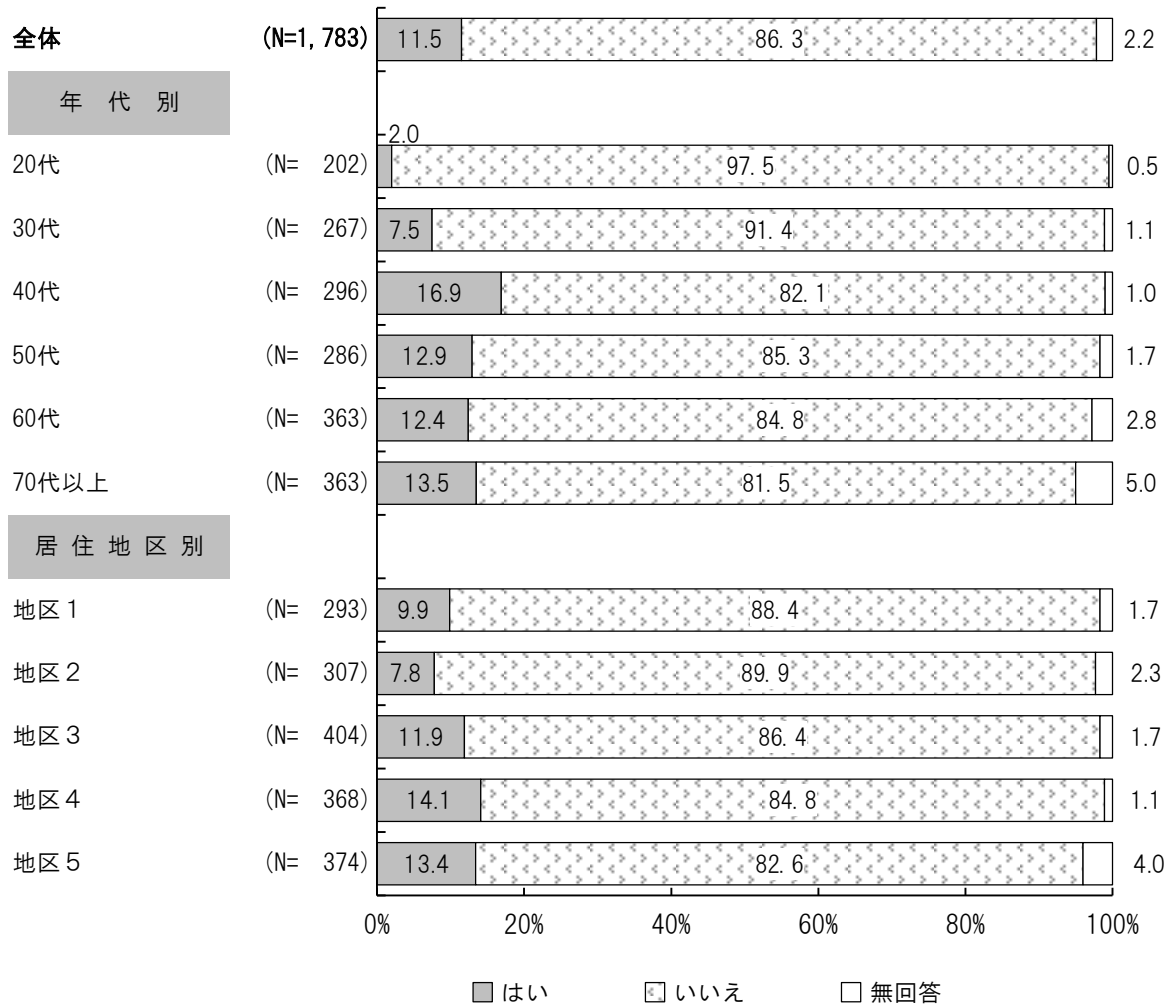


防災訓練に参加していない理由は、「仕事」が33.5%と最も多く、次いで「外出・旅行」、「その他」が16.4%、「防災訓練の日を知らなかった」が13.3%などとなっています。

年代別にみると、“30代”では「防災訓練の情報がなかった」、「60代と70代以上”では「防災訓練に興味が無い」が上位となっています。

地域防災の日の活動の参加状況

問16 小中学校で行われている地域防災の日の（12月第1日曜日）の活動に参加していますか。
（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



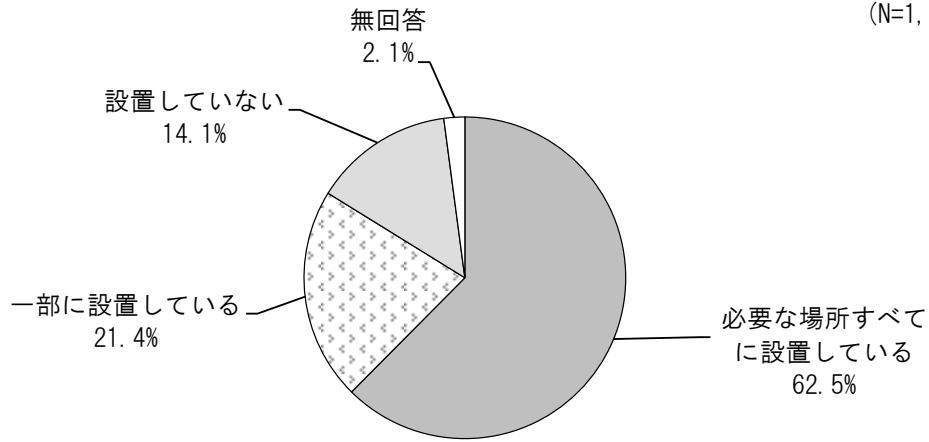
地域防災の日の活動の参加状況は、「はい」が11.5%、「いいえ」が86.3%となっています。

住宅用火災警報器の設置状況

問17 あなたがお住まいの住宅では、住宅用火災警報器の設置はお済みですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

(N=1, 783)



住宅用火災警報器の設置状況は、「必要な場所すべてに設置している」が62.5%と最も多く、次いで「一部に設置している」が21.4%、「設置していない」が14.1%となっています。

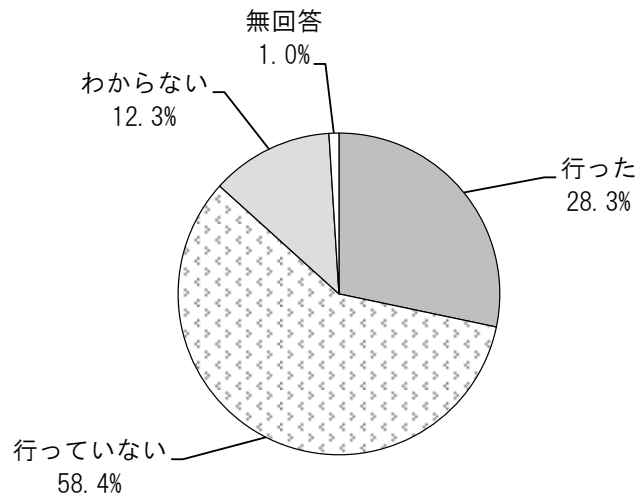
半年以内に住宅用火災警報器の作動確認

※問17で「必要な場所すべてに設置している」または「一部に設置している」とお答えの方にお伺いします。

補問17-1 この半年以内に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

(N=1, 495)



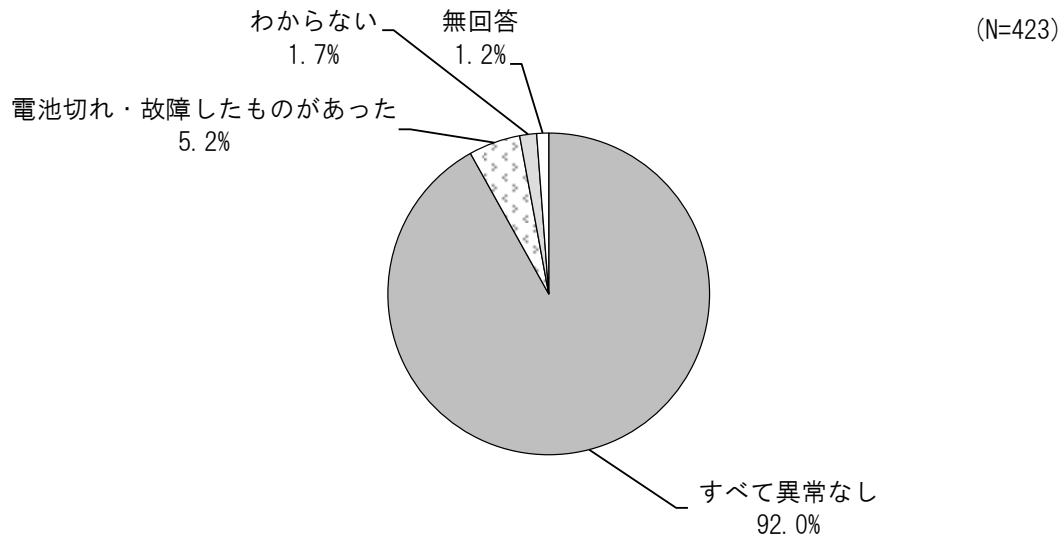
半年以内に住宅用火災警報器の作動確認を行ったかは、「行っていない」が58.4%と最も多く、次いで「行った」が28.3%、「わからない」が12.3%となっています。

住宅用火災警報器の作動確認の結果

※補問17-1で「行った」とお答えの方にお伺いします。

補問17-2 住宅用火災警報器の作動確認を実施した際の結果はどうか。

(該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

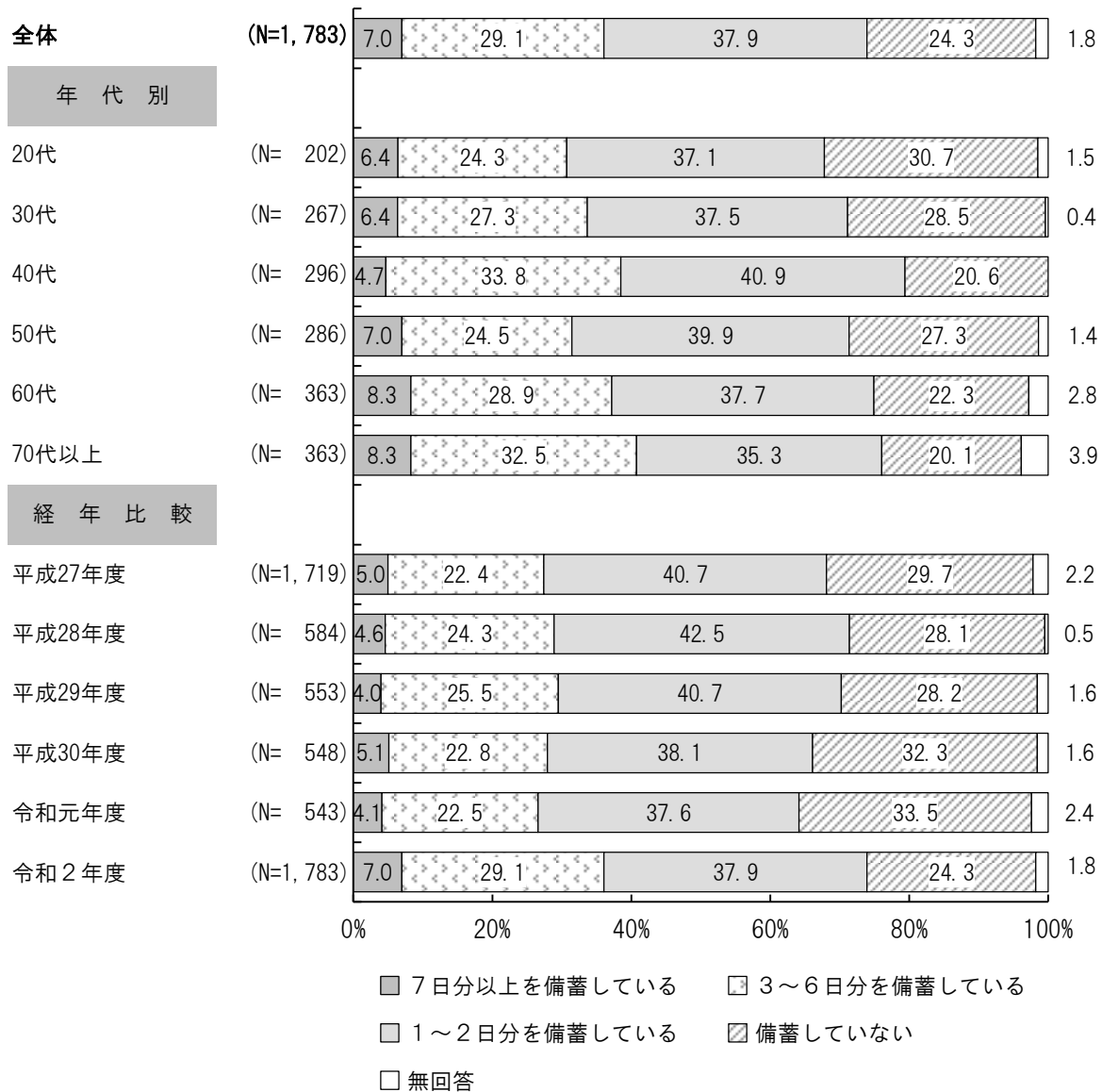


住宅用火災警報器の作動確認の結果は、「すべて異常なし」が92.0%と最も多く、次いで「電池切れ・故障したものがあつた」が5.2%、「わからない」が1.7%となっています。

備蓄状況

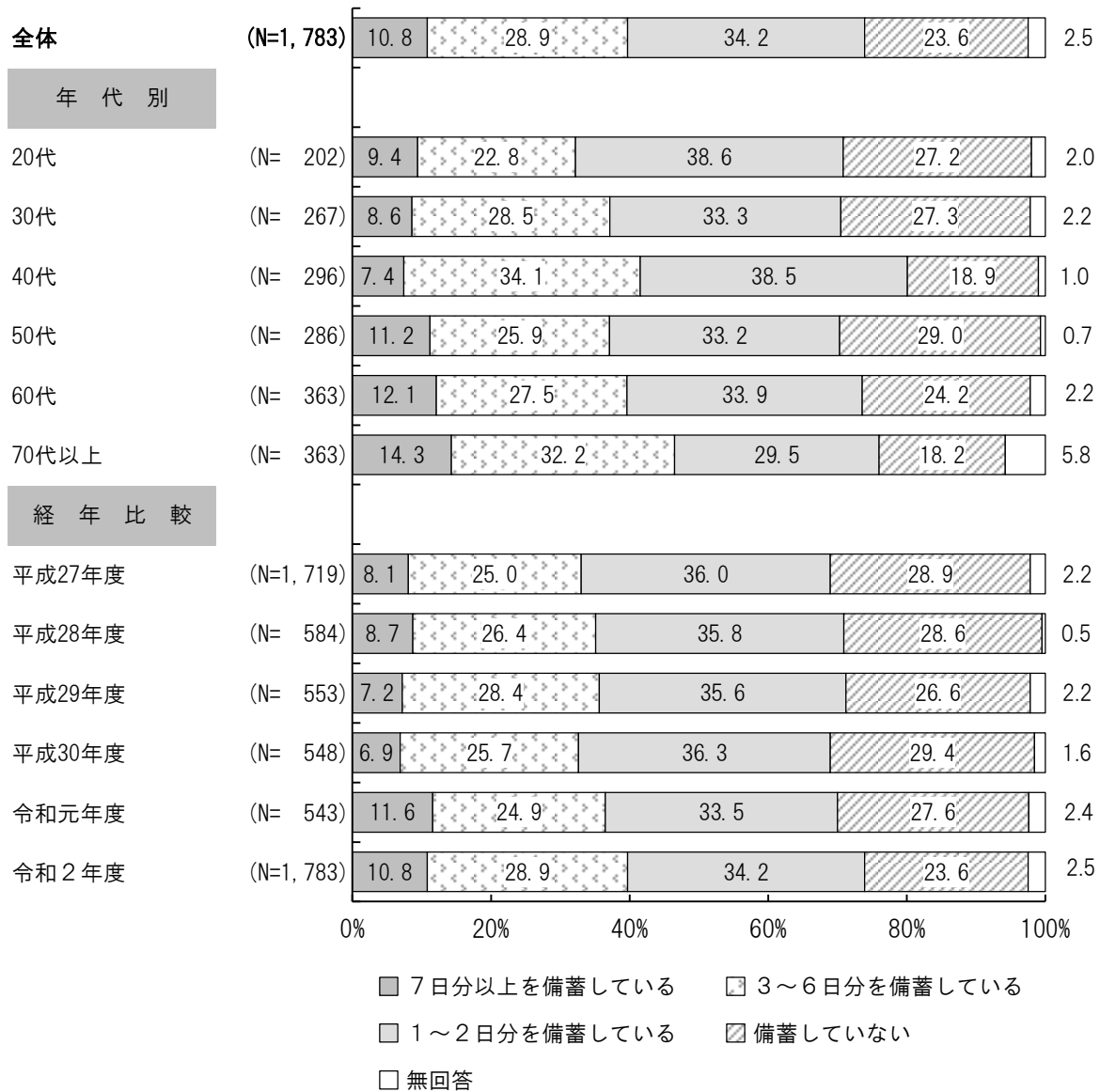
問18 あなたの家庭では、非常持ち出し用を含めて、家族の何日分の食料や飲料水を備蓄していますか。（それぞれの項目について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. 「食料」の備蓄状況



食料の備蓄状況は、「1～2日分を備蓄している」が37.9%と最も多く、次いで「3～6日分を備蓄している」が29.1%、「備蓄していない」が24.3%などとなっています。また、『3日以上を備蓄している』（「7日分以上を備蓄している」＋「3～6日分を備蓄している」）は36.1%となっています。

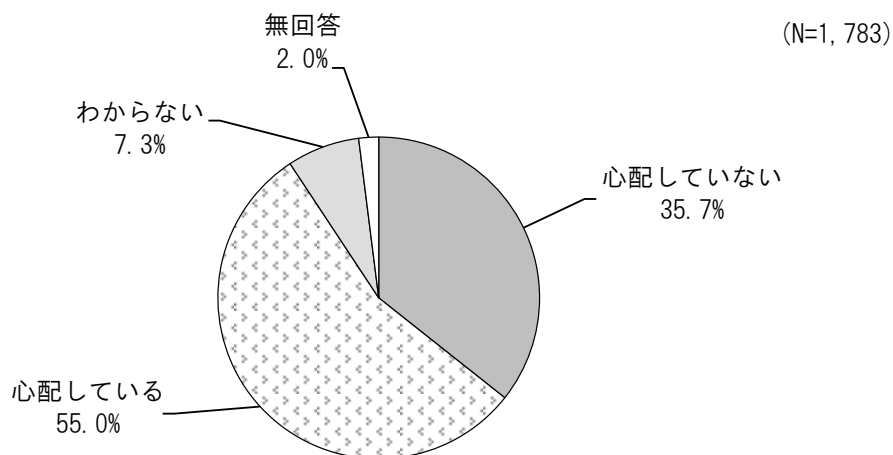
2. 「飲料水」の備蓄状況



飲料水の備蓄状況は、「1～2日分を備蓄している」が34.2%と最も多く、次いで「3～6日分を備蓄している」が28.9%、「備蓄していない」が23.6%などとなっています。また、『3日以上を備蓄している』は39.7%となっています。

大きな地震が発生した場合の家具などが転倒する心配の有無

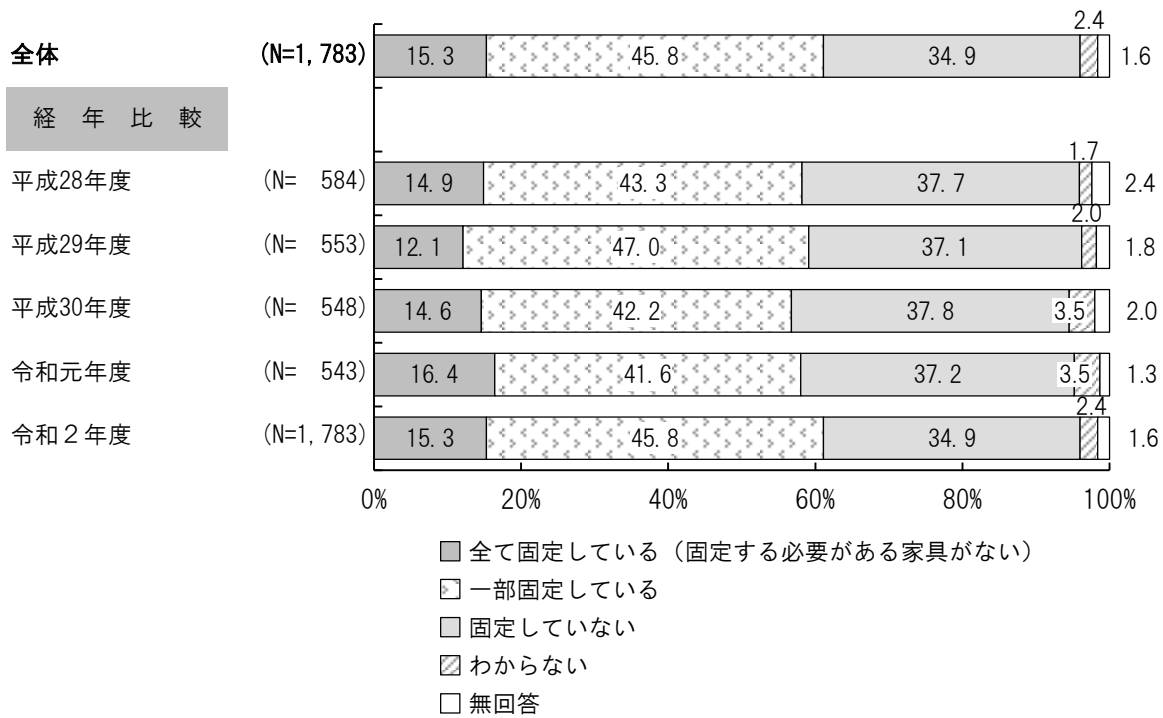
問19 ご自宅では、大きな地震が発生した場合に、家具などの転倒の心配がありますか。
(該当する番号に1つ〇をつけて下さい)



大きな地震が発生した場合の家具などが転倒する心配の有無は、「心配している」が55.0%と最も多く、次いで「心配していない」が35.7%、「わからない」が7.3%となっています。

家具の固定状況

問20 ご自宅の家具などの固定をしていますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）



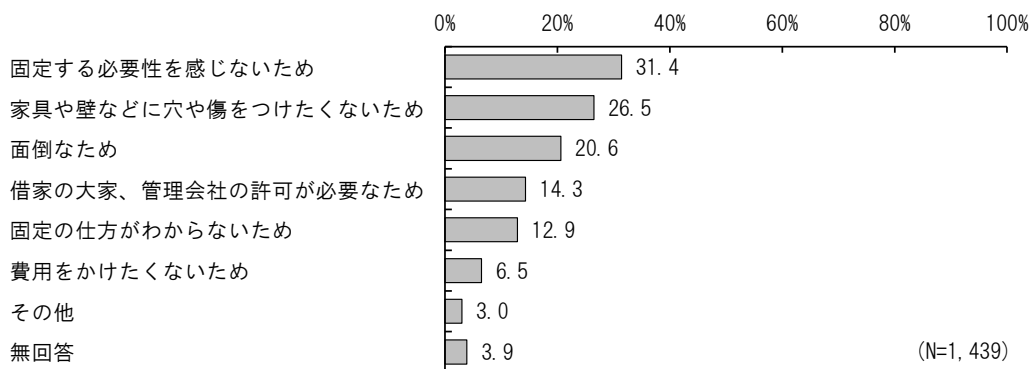
家具の固定状況は、「一部固定している」が45.8%と最も多く、次いで「固定していない」が34.9%、「全て固定している（固定する必要がある家具がない）」が15.3%などとなっています。

一部固定・固定していない理由

※問20で「一部固定している」または「固定していない」とお答えの方にお伺いします。

補問20-1 固定していない部分のある主な理由は何ですか。

（該当する番号に2つ以内で○をつけて下さい）

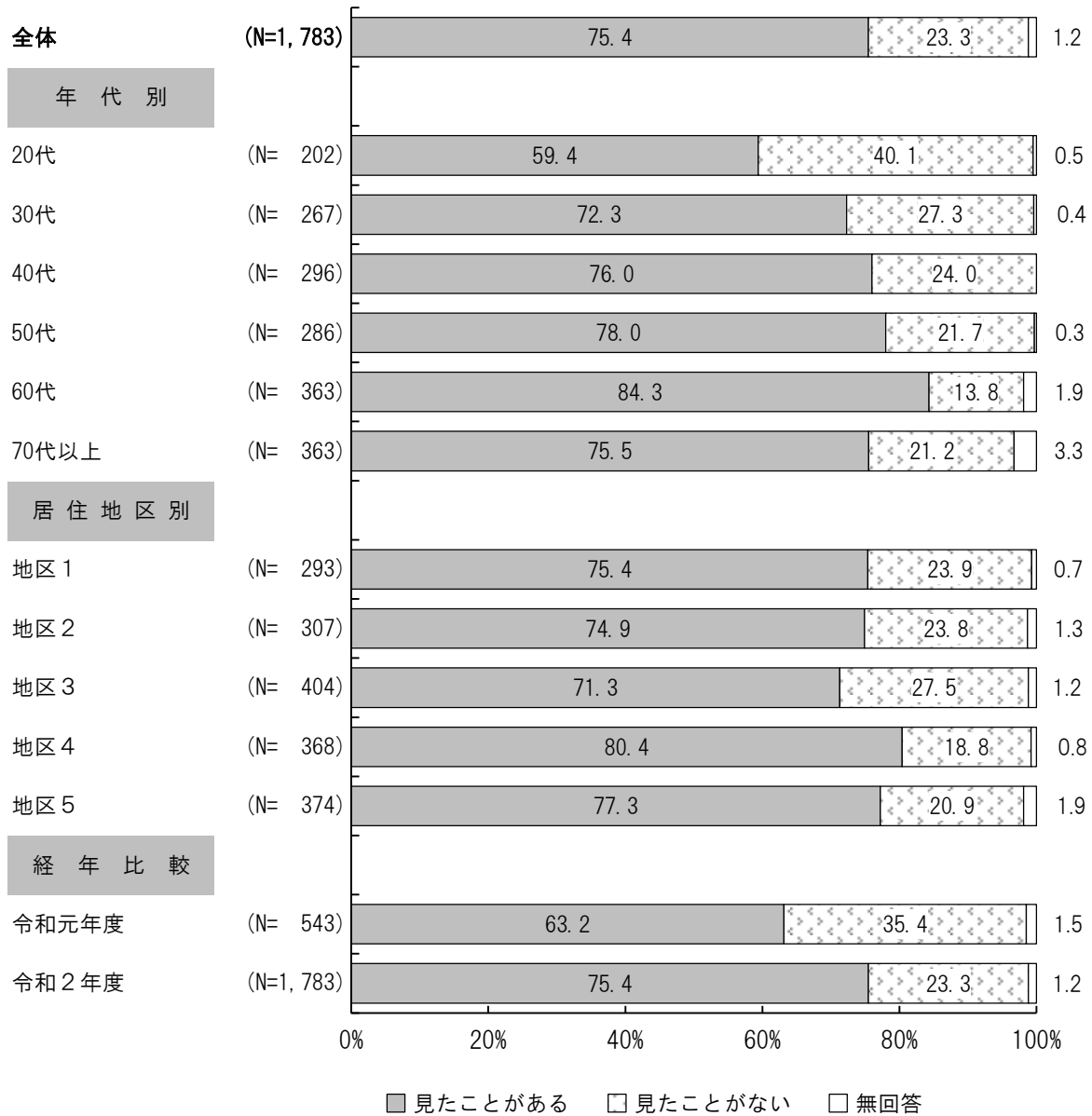


一部固定・固定していない理由は、「固定する必要性を感じないため」が31.4%と最も多く、次いで「家具や壁などに穴や傷をつけたくないため」が26.5%、「面倒なため」が20.6%などとなっています。

地域のハザードマップを見たことがあるか

問21 あなたは、お住まいの地域のハザードマップを見たことがありますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

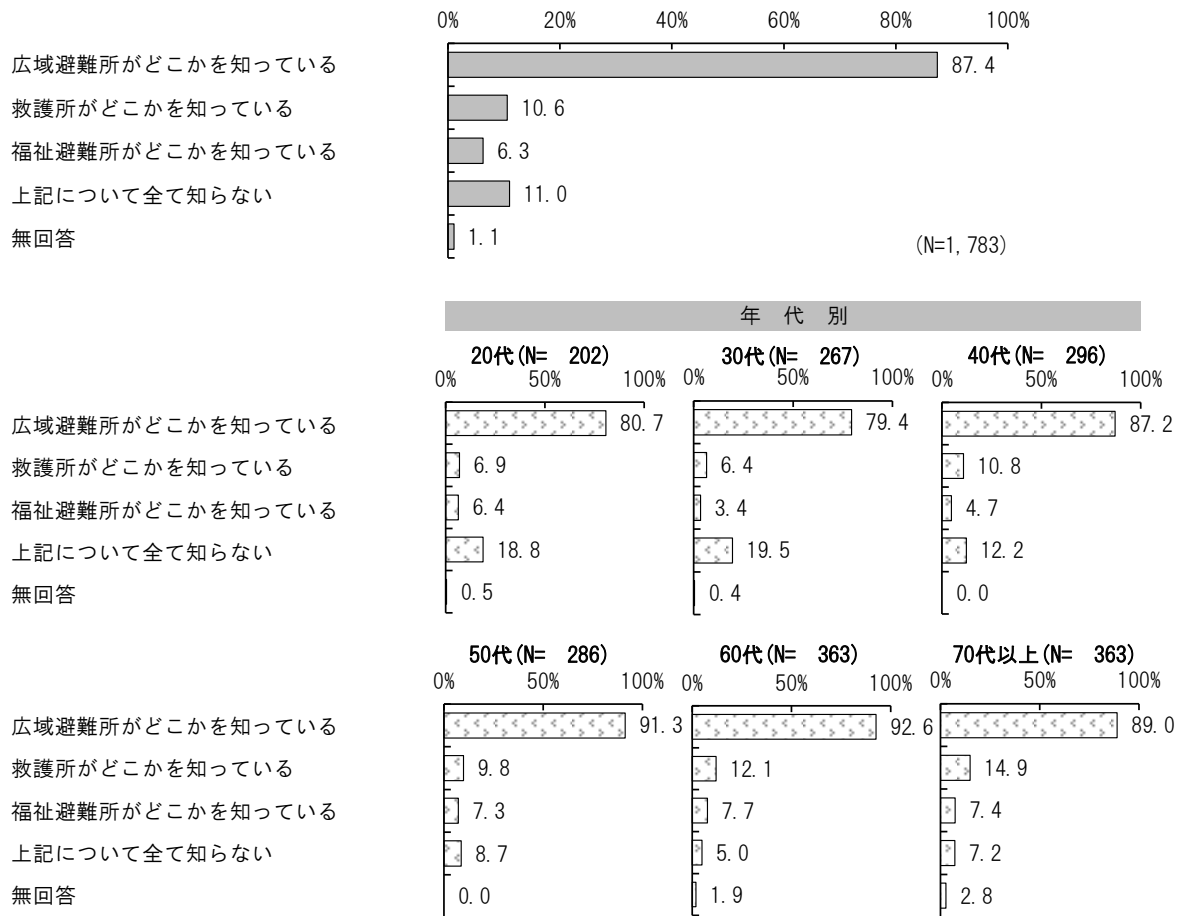


地域のハザードマップを見たことがあるかは、「見たことがある」が75.4%、「見たことがない」は23.3%となっています。

地域における広域避難所、救護所、福祉避難所の場所を知っているか

問22 あなたは、お住いの地域における広域避難所、救護所、福祉避難所の場所を知っていますか。

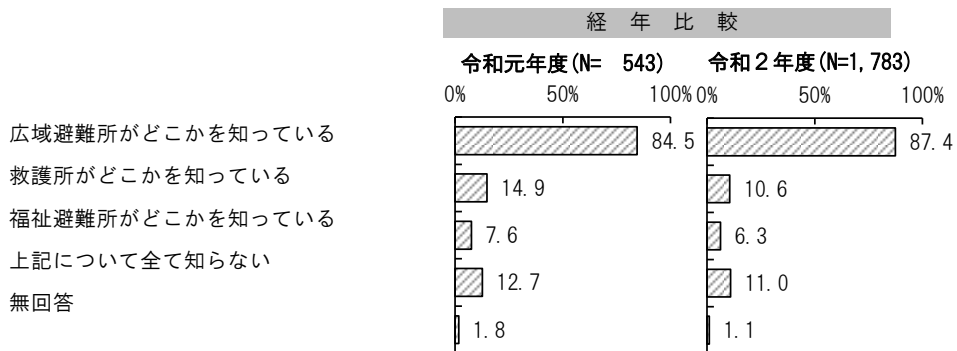
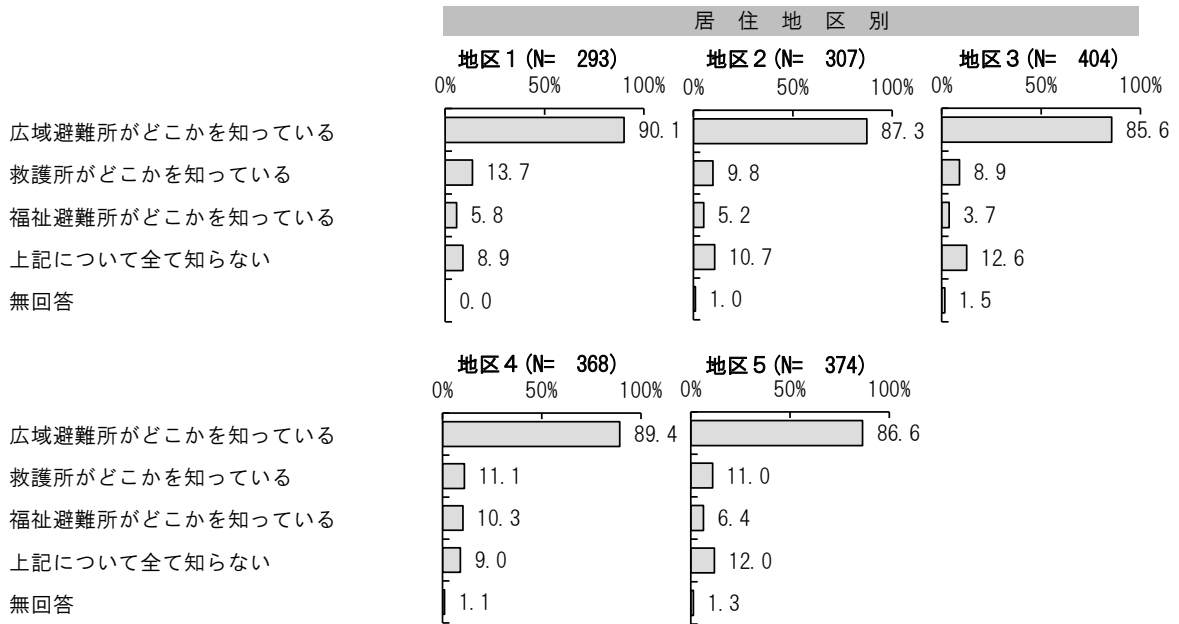
(該当する番号すべてに○をつけて下さい)



地域における広域避難所、救護所、福祉避難所の場所を知っているかは、「広域避難所がどこかを知っている」が87.4%、「救護所がどこかを知っている」が10.6%などとなっています。また、「上記について全て知らない」は11.0%となっています。

年代別にみると、すべての年代で「広域避難所がどこかを知っている」が約8割以上となっています。

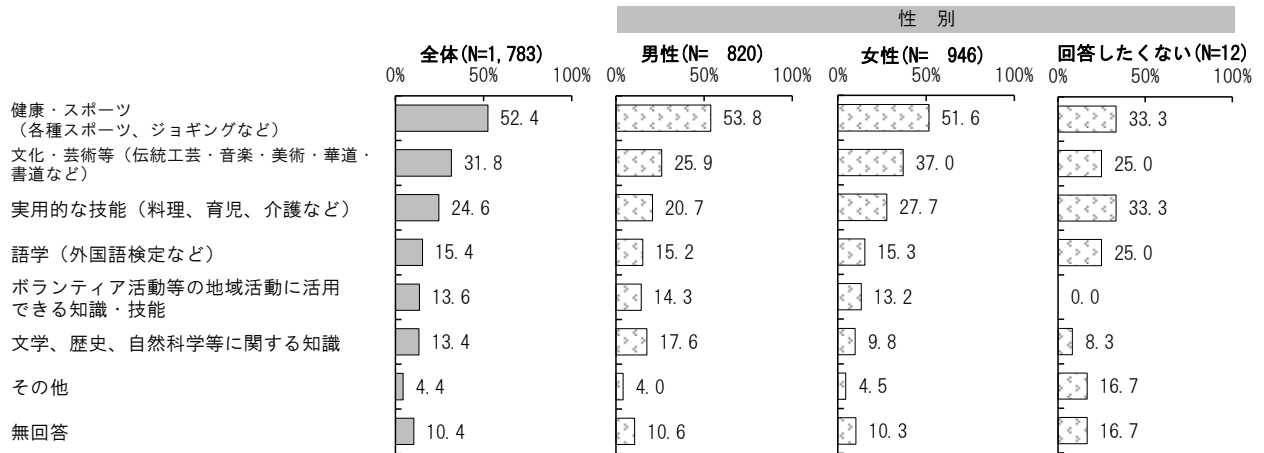
長泉町住民意識調査報告書



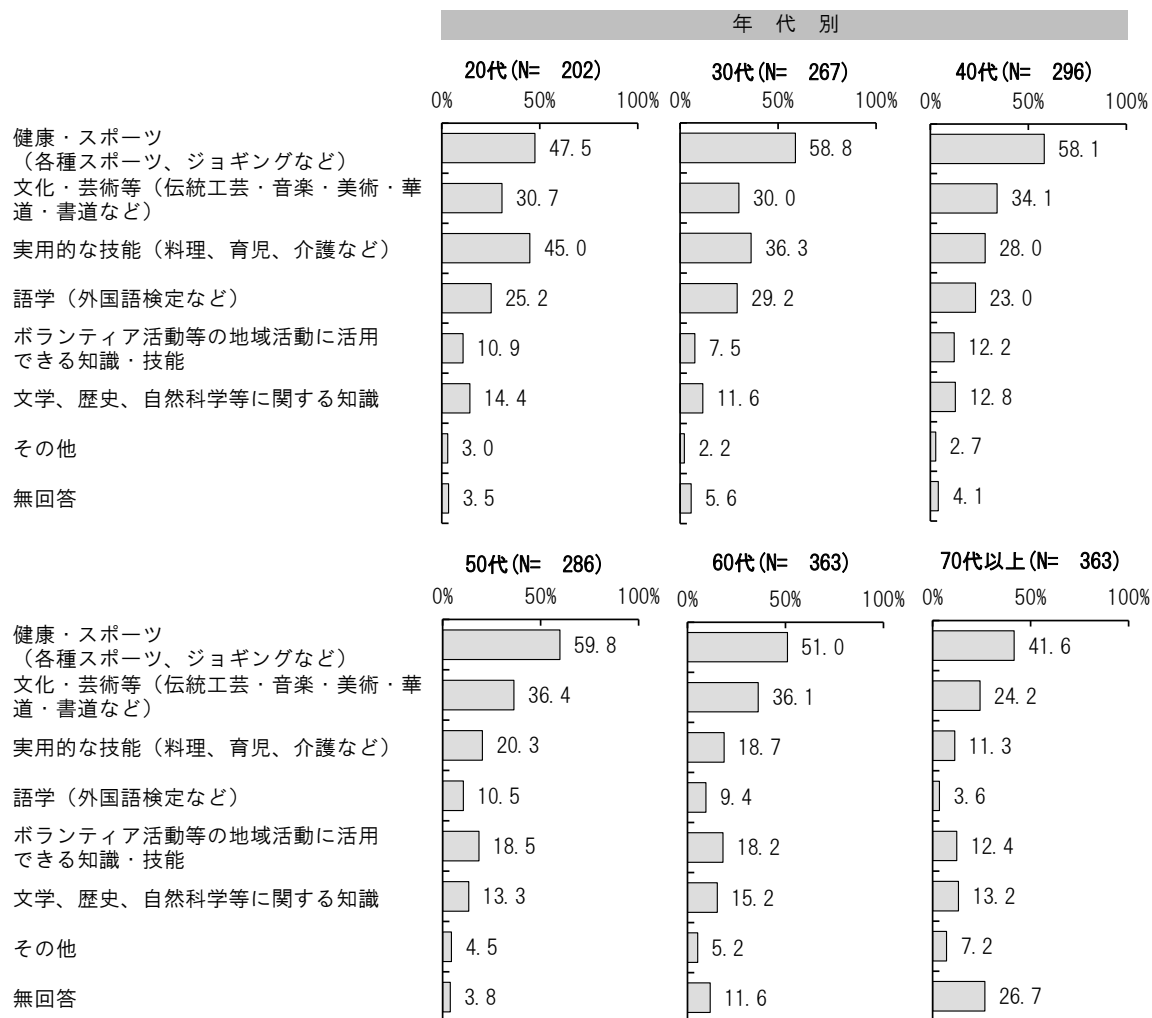
居住地区別にみると、“地区4”では「福祉避難所がどこかを知っている」が上位になっています。

今後学びたいこと、学び続けたいこと

問23 町では、「生涯学習」に関する取組を推進していますが、今後学びたい、または今後も学び続けたいことは何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）



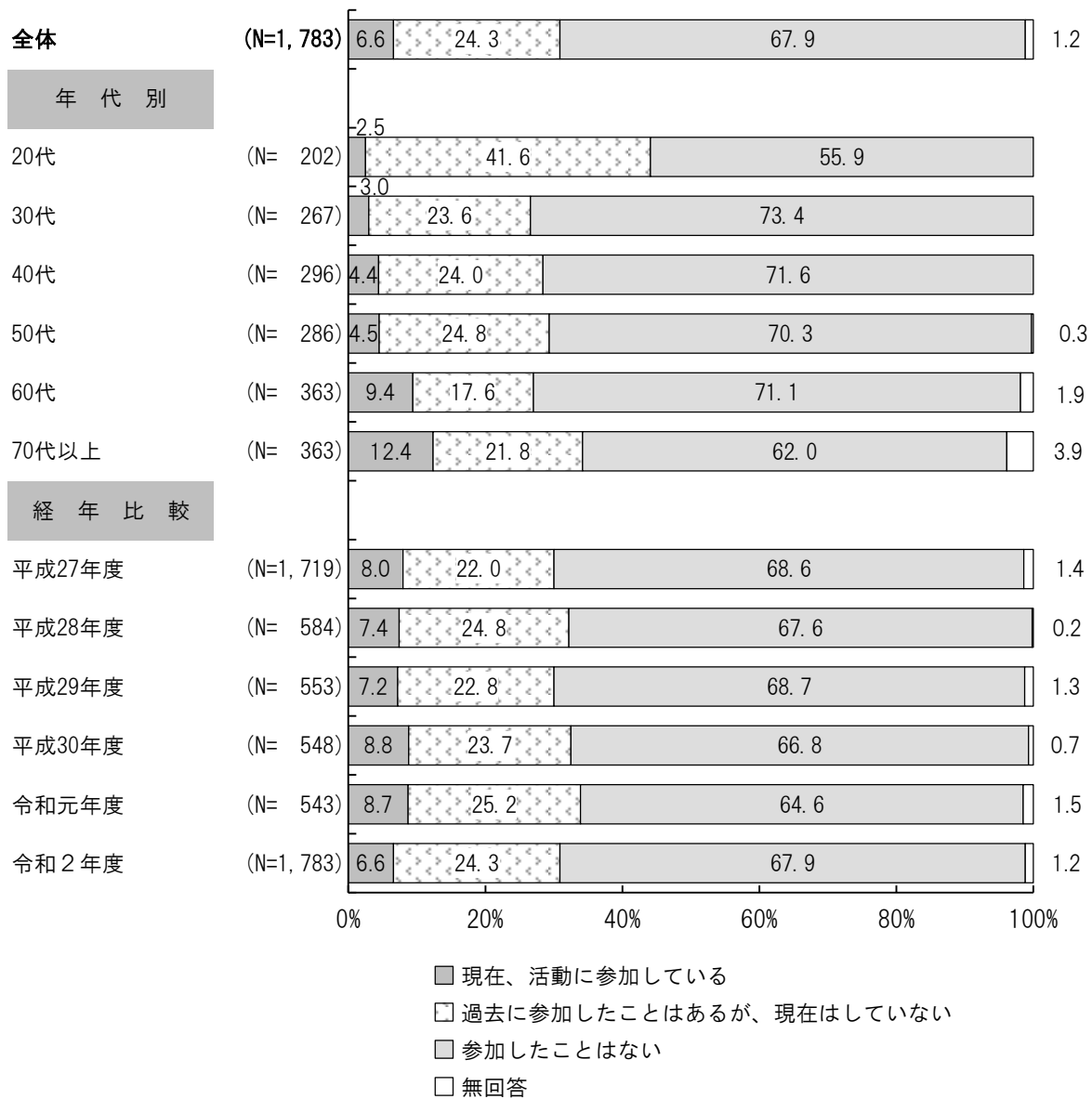
今後学びたいこと、学び続けたいことは、「健康・スポーツ（各種スポーツ、ジョギングなど）」が52.4%と最も多く、次いで「文化・芸術等（伝統工芸・音楽・美術・華道・書道など）」が31.8%、「実用的な技能（料理、育児、介護など）」が24.6%などとなっています。



年代別にみると、“70代以上”では「文学、歴史、自然科学等に関する知識」が上位になっています。

ボランティア活動の参加状況

問24 あなたは、ボランティア活動に参加をしていますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）



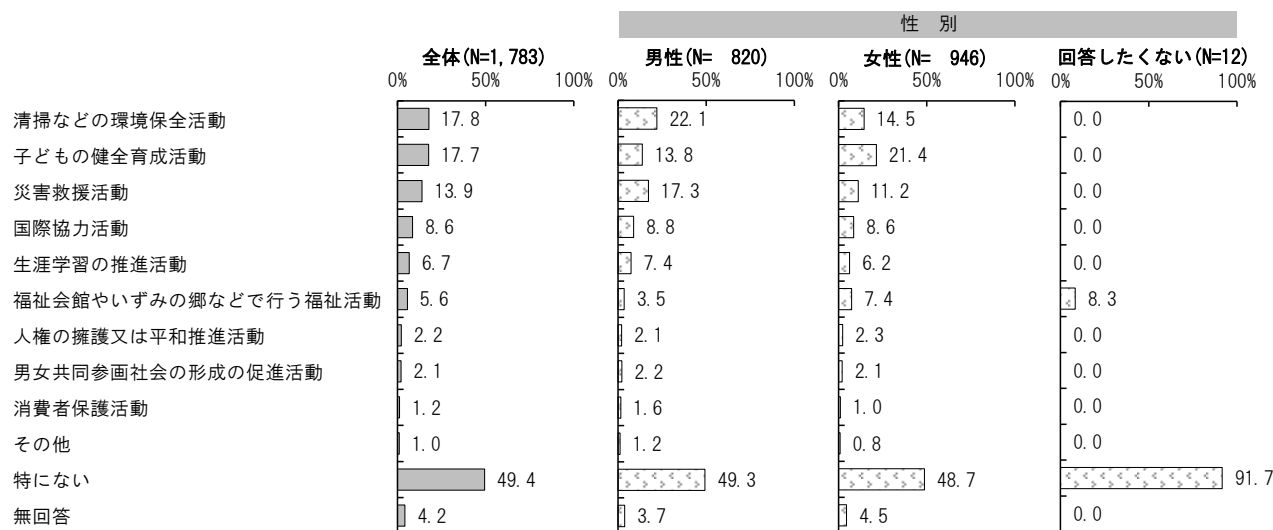
ボランティア活動の参加状況は、「参加したことはない」が67.9%と最も多く、次いで「過去に参加したことはあるが、現在はしていない」が24.3%、「現在、活動に参加している」が6.6%となっています。

年代別にみると、年代が上がるほど「現在、活動に参加している」が多くなる傾向がみられます。

今後、参加してみようと思うボランティア活動

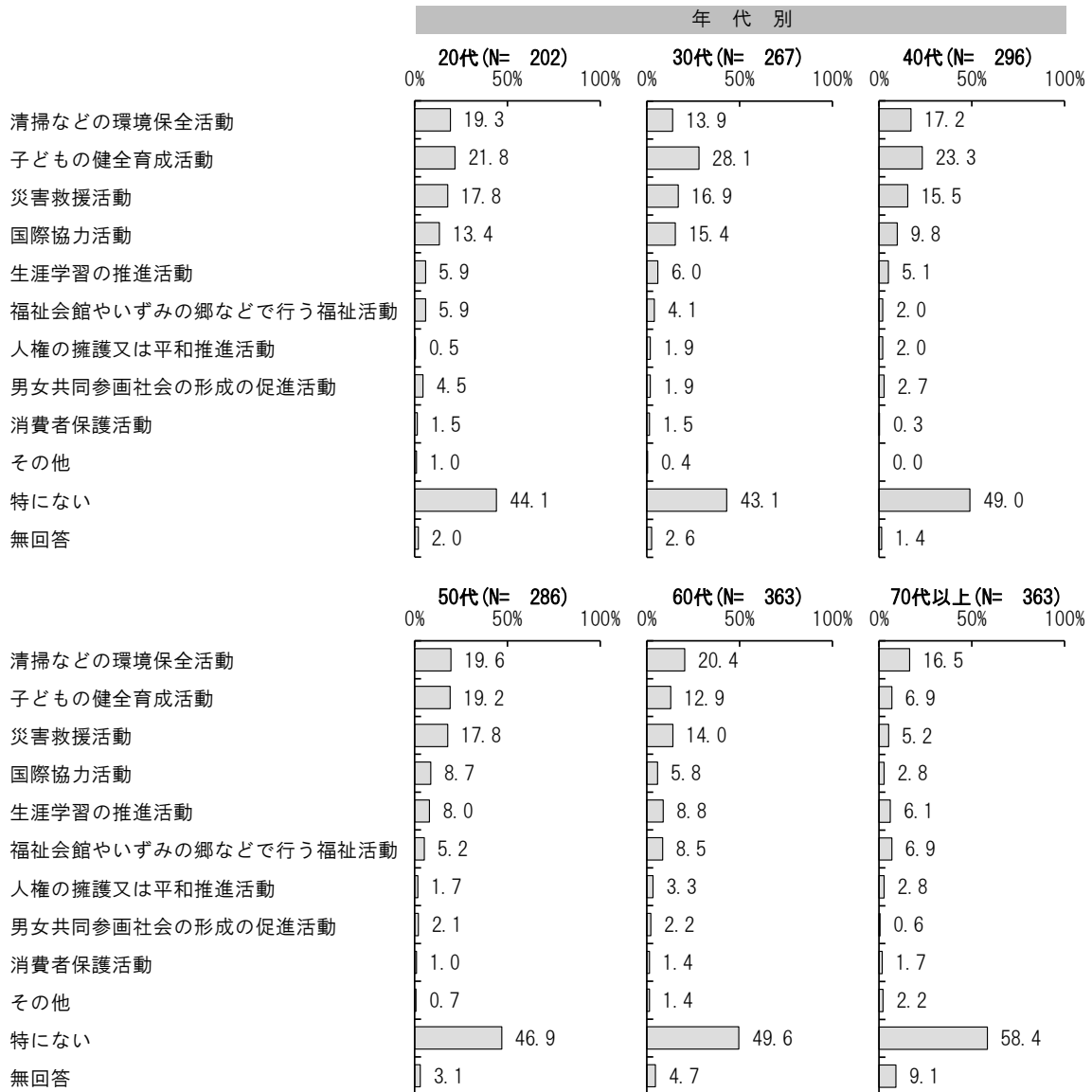
問25 今後、ボランティア活動で参加してみようと思うものがありますか。

(該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい)

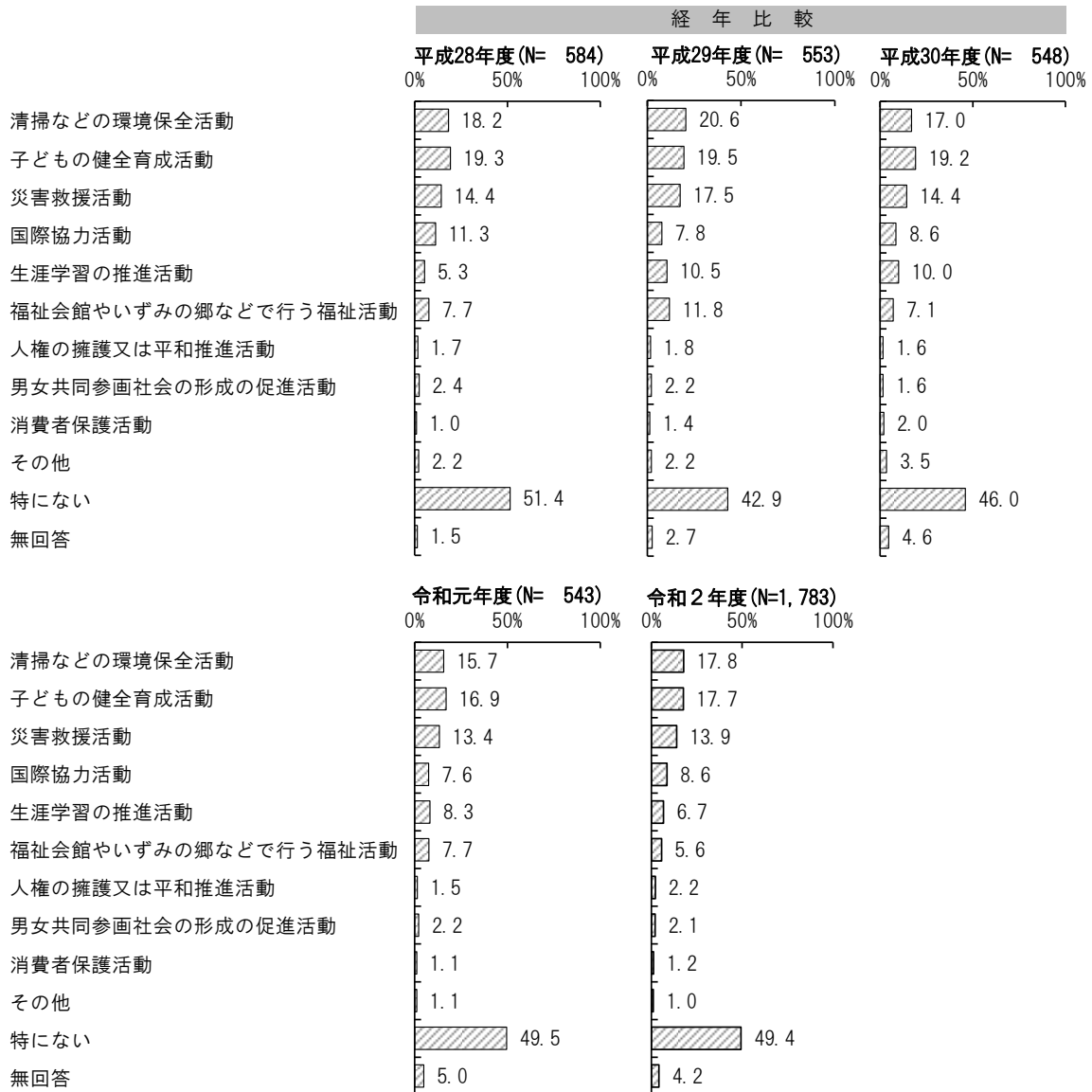


今後、参加してみようと思うボランティア活動は、「特にない」が49.4%と最も多く、次いで「清掃などの環境保全活動」が17.8%、「子どもの健全育成活動」が17.7%などとなっています。
性別で見ると、「女性」では「子どもの健全育成活動」が上位となっています。

2. 調査結果



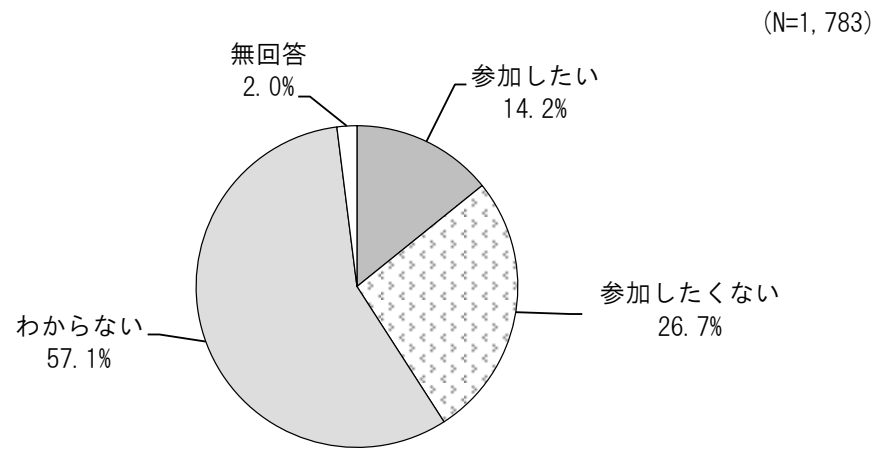
年代別にみると、“70代以上”では「福祉会館やいずみの郷などで行う福祉活動」が上位になっています。



年度別にみると、“平成28年度”、“平成29年度”、“令和元年度”では「福祉会館やいずみの郷などで行う福祉活動」が上位になっています。

町政のあり方やまちづくりを考える場の参加意向

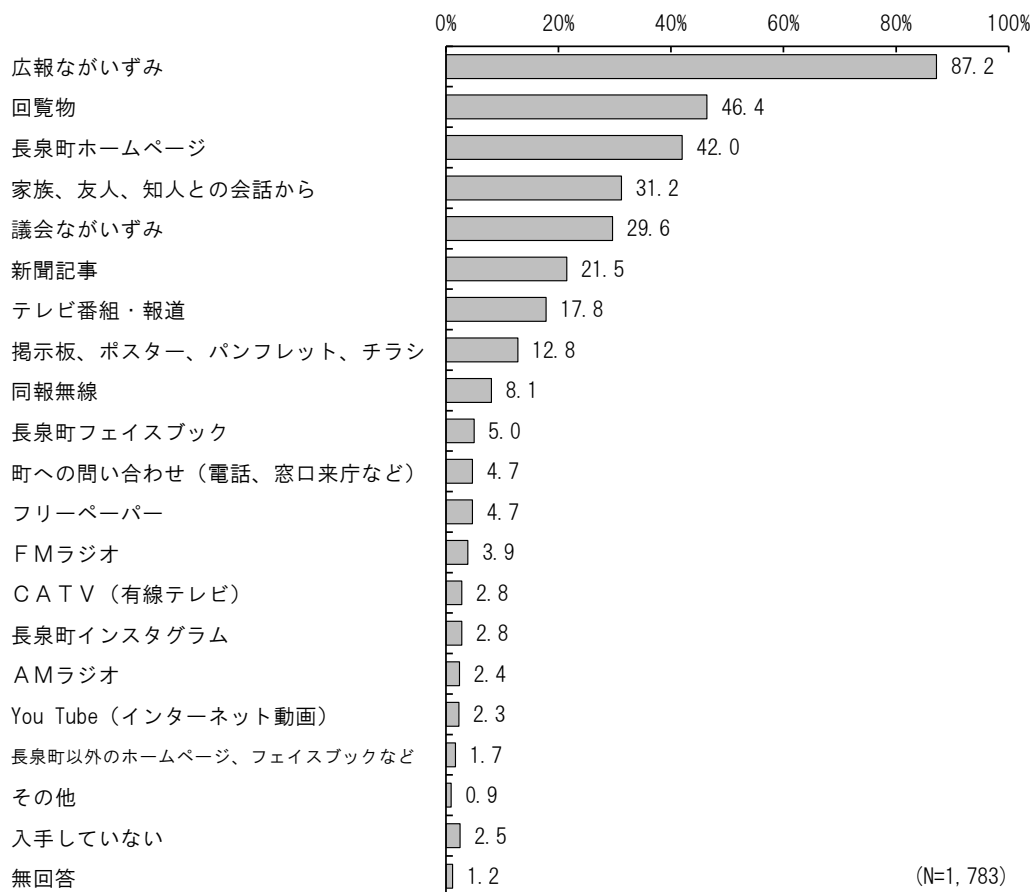
問26 あなたは、町政のあり方やまちづくりを考える場へ参加したいと思いますか。
(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



町政のあり方やまちづくりを考える場の参加意向は、「わからない」が57.1%と最も多く、次いで「参加したくない」が26.7%、「参加したい」が14.2%となっています。

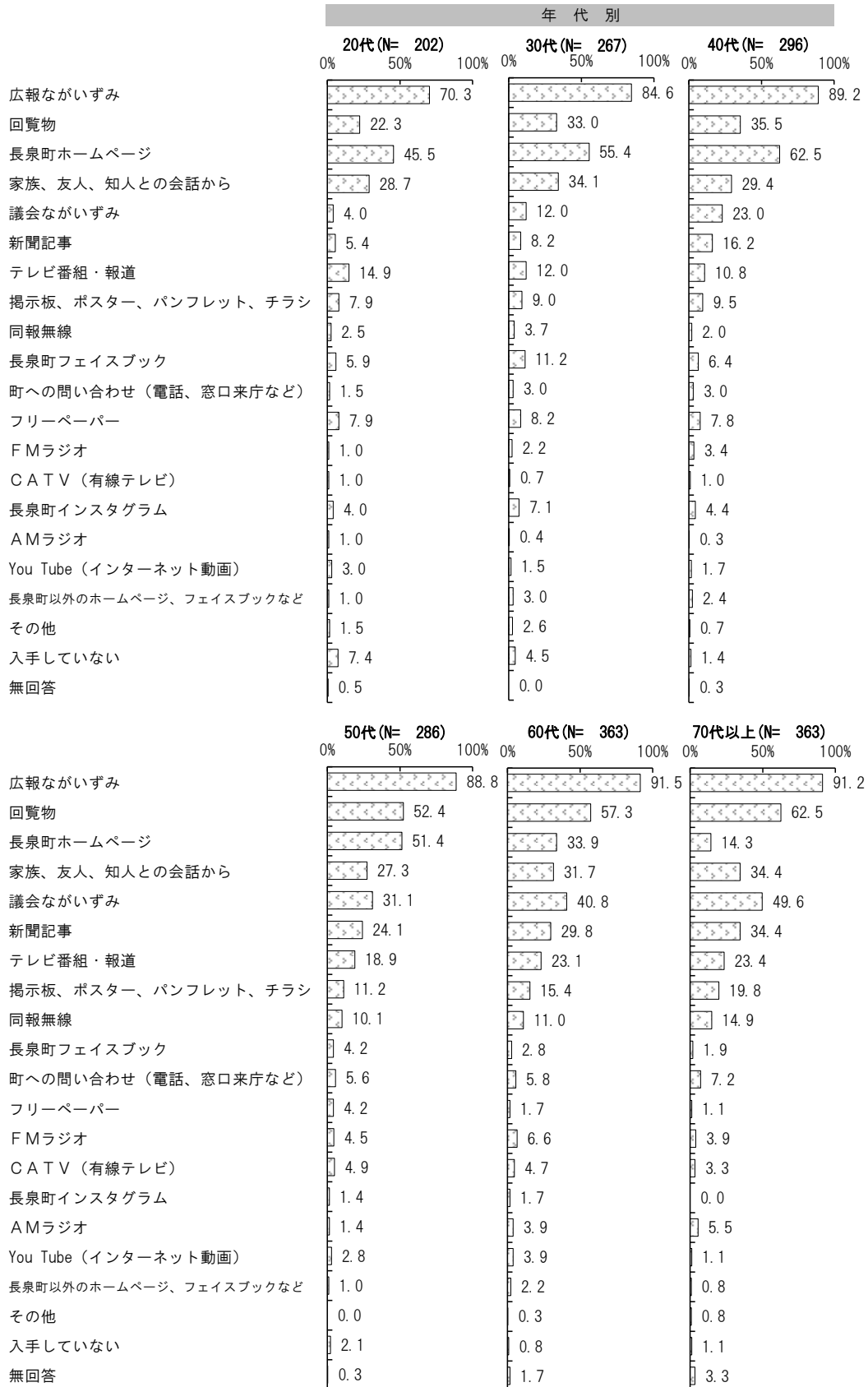
利用している情報媒体

問27 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っていますが、日常、あなたが町の情報を入力するために利用されているものはどれですか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



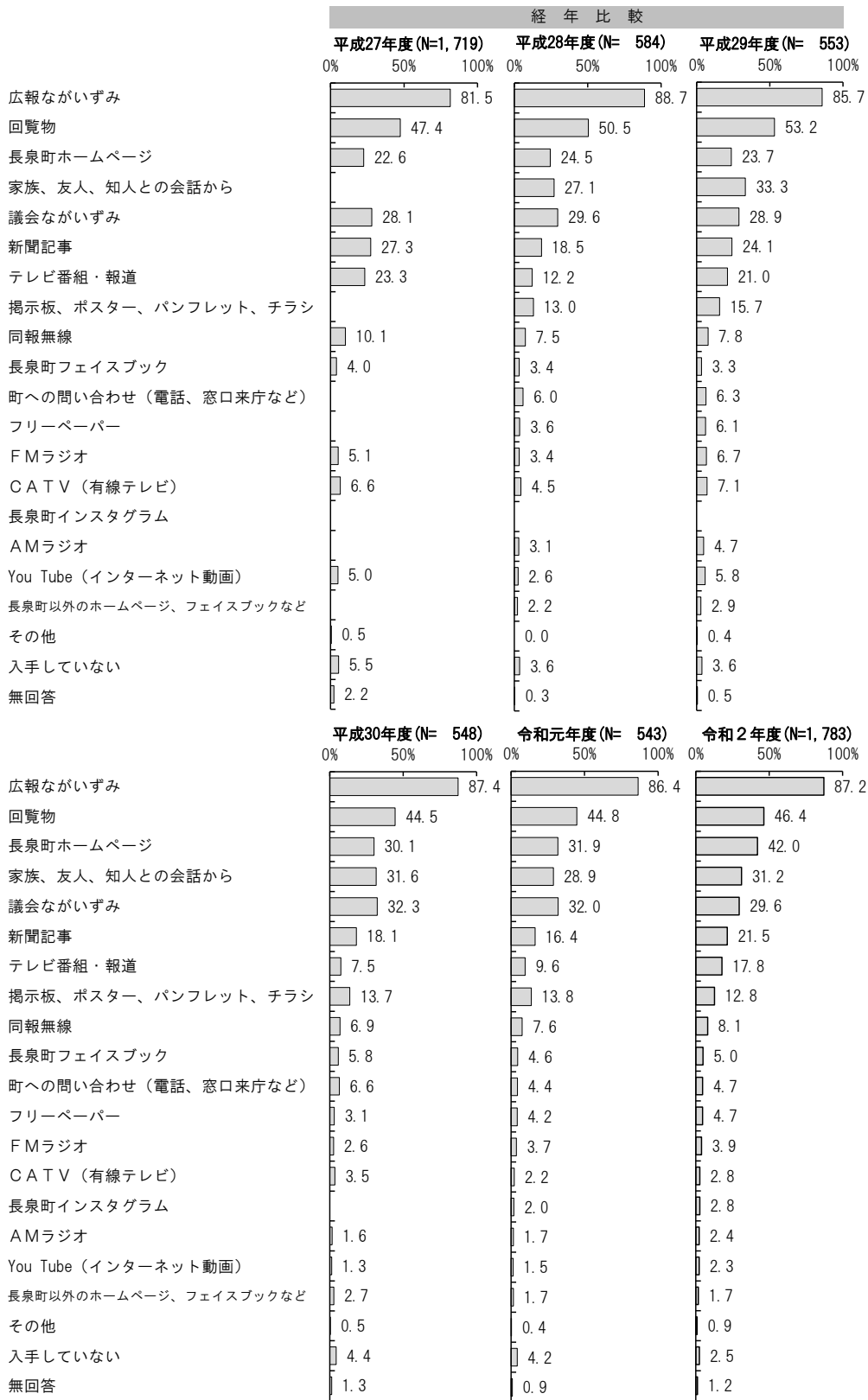
利用している情報媒体は、「広報ながいずみ」が87.2%と最も多く、次いで「回覧物」が46.4%、「長泉町ホームページ」が42.0%などとなっています。

2. 調査結果



年代別にみると、年代が上がるほど「回覧物」、「議会ながいずみ」、「新聞記事」が多くなる傾向があります。

長泉町住民意識調査報告書



※「家族、友人、知人との会話から」、「掲示板、ポスター、パンフレット、チラシ」、「町への問い合わせ（電話、窓口来庁など）」、「フリーペーパー」、「AMラジオ」、「長泉町以外のホームページ、フェイスブックなど」は平成28年度、「長泉町インスタグラム」は令和元年度から追加された選択肢です。

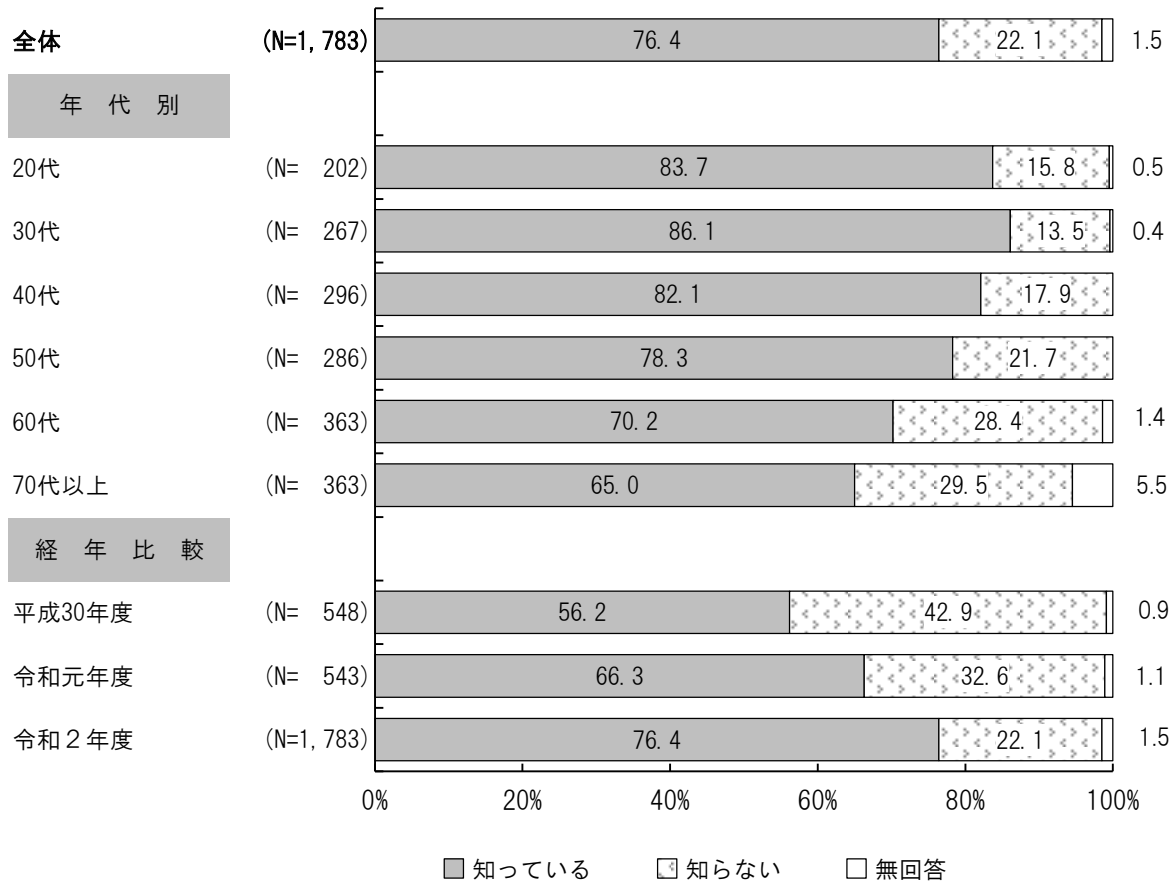
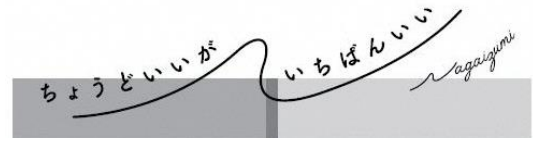
※平成27年度の「長泉町フェイスブック」の選択肢は、元々「フェイスブック（Facebook）」という選択肢で長泉町に限定していませんでしたが、ここでは便宜上「長泉町フェイスブック」の数値として掲載しています。

年度別にみると、“平成27年度”では「新聞記事」と「テレビ番組・報道」、「平成29年度”では「新聞記事」が上位になっています。

町のブランドメッセージの認知状況

問28 あなたは、町のブランドメッセージ「ちょうどいいが いちばんいい Nagaizumi」をご存知ですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



町のブランドメッセージの認知状況は、「知っている」が76.4%、「知らない」が22.1%となっています。

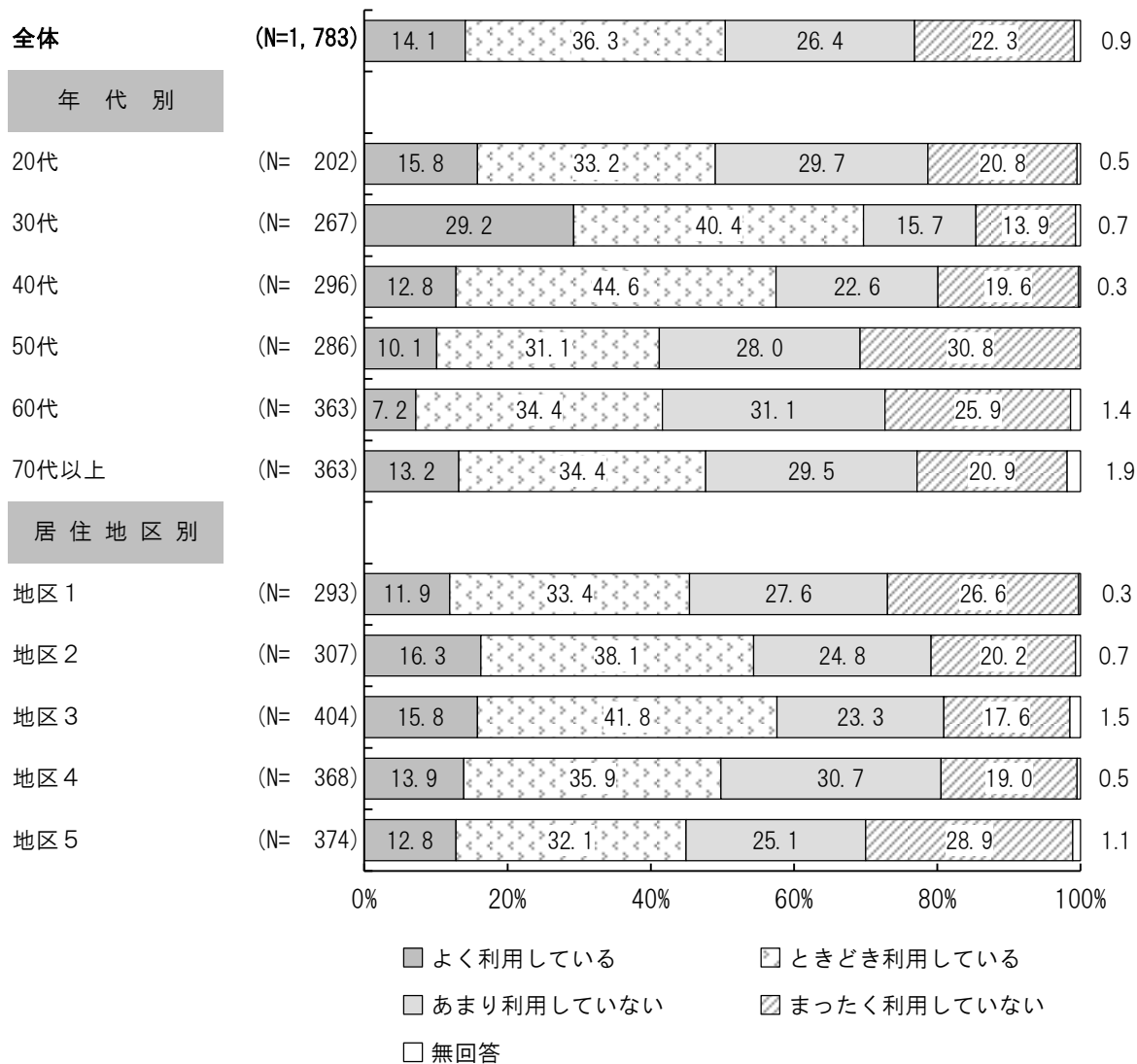
年代別にみると、年代が下がるほど「知っている」が多くなる傾向がみられます。

年度別にみると、近年になるほど「知っている」が多くなる傾向がみられます。

VI あなたの身近な緑について

町内の緑や水辺に親しめる場所の利用状況

問29 公園や川沿いの遊歩道など、町内の緑や水辺に親しめる場所を利用していますか。
(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



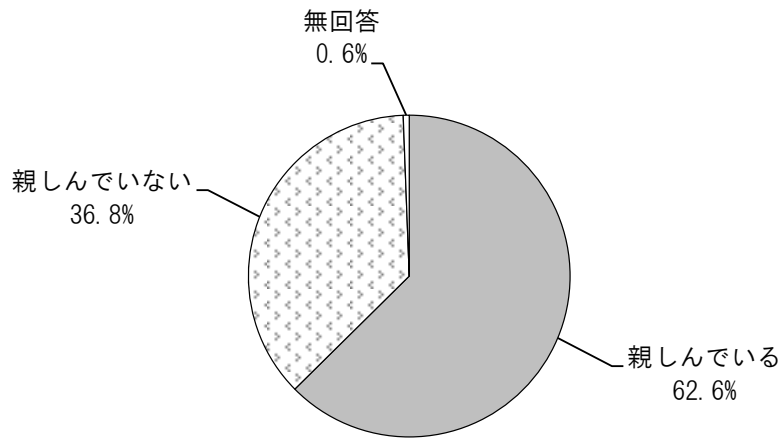
町内の緑や水辺に親しめる場所の利用状況は、「ときどき利用している」が36.3%と最も多く、次いで「あまり利用していない」が26.4%、「まったく利用していない」が22.3%などとなっています。また、『利用している』（「よく利用している」＋「ときどき利用している」）は50.4%、『利用していない』（「あまり利用していない」＋「まったく利用していない」）は48.7%となっています。

年代別にみると、「20代」、「50代から70代以上」では『利用していない』が多くなっています。居住地区別でみると、「地区1」と「地区5」では『利用していない』が多くなっています。

自宅で植物に親しんでいるか

問30 ご自宅で、庭や菜園づくり、ベランダや室内での植物の栽培、生垣など、植物に親しんでいますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

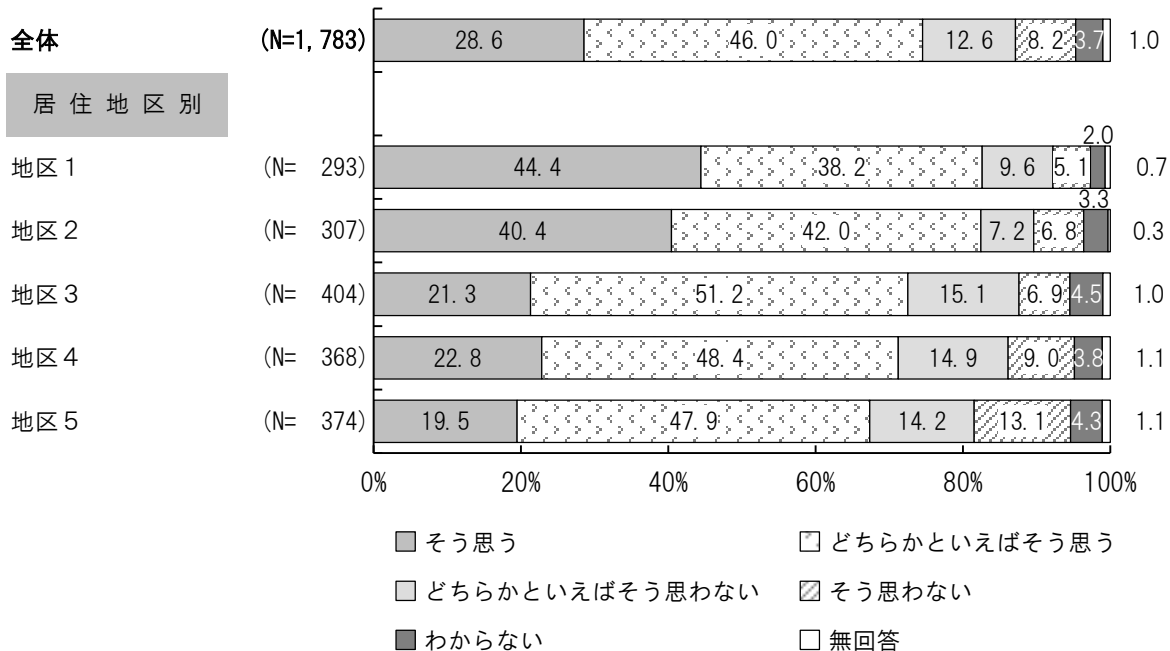
(N=1,783)



自宅で植物に親しんでいるかは、「親しんでいる」が62.6%、「親しんでいない」が36.8%となっています。

住まいのまわりが緑豊かだと思うか

問31 あなたは、森林や川、農地、公園、街路樹や花壇、庭や店先の花や緑など、あなたの住まいのまわりが「緑豊か」だと思いますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

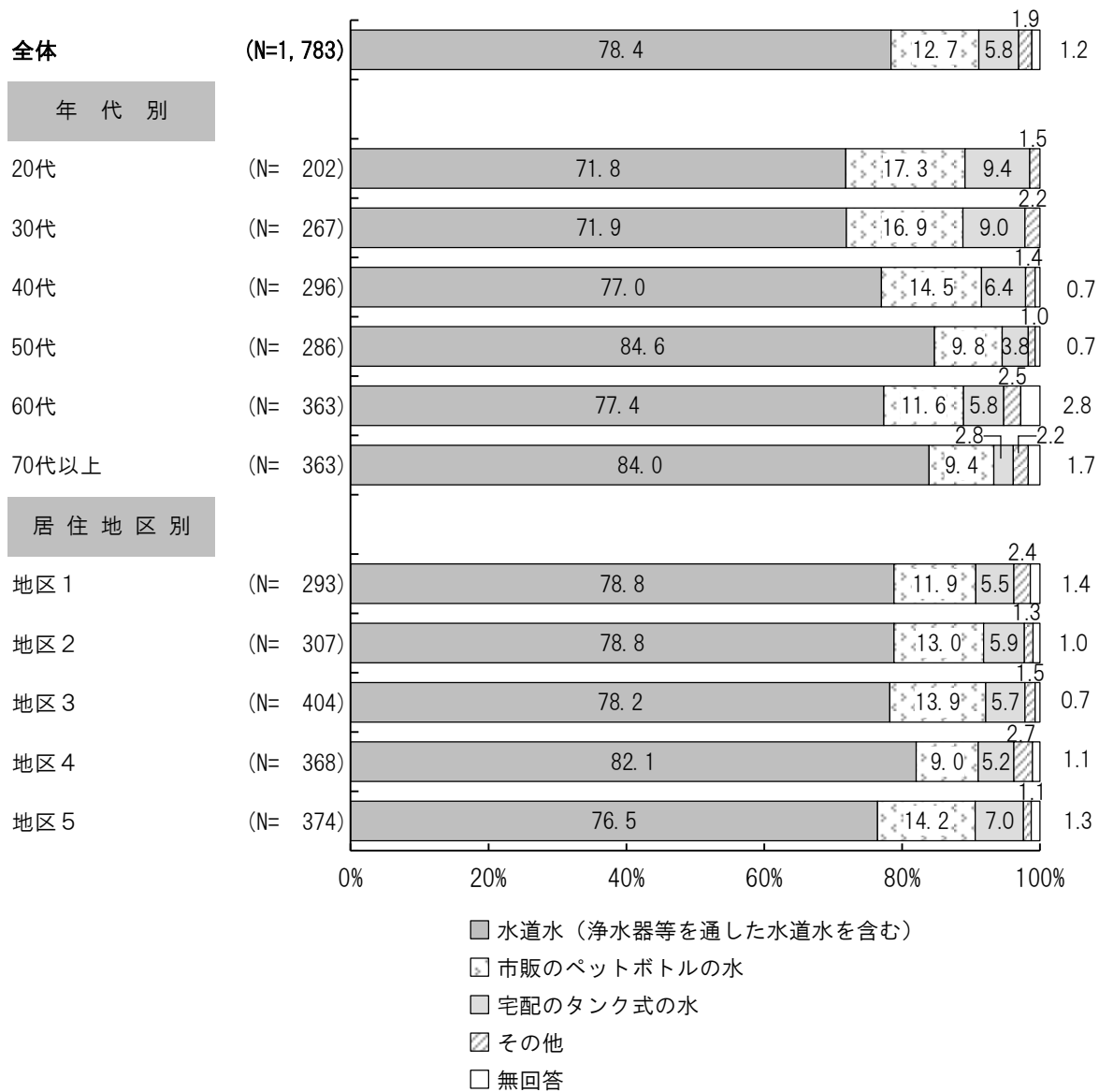


住まいのまわりが緑豊かだと思うかは、「どちらかといえばそう思う」が46.0%と最も多く、次いで「そう思う」が28.6%、「どちらかといえばそう思わない」が12.6%などとなっています。また、『思う』（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）は74.6%、『思わない』（「そう思わない」＋「どちらかといえばそう思わない」）は20.8%となっています。

VII 上水道について

普段、飲み水として主に利用しているもの

問32 あなたは、普段、飲み水として主に何を利用していますか。
(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



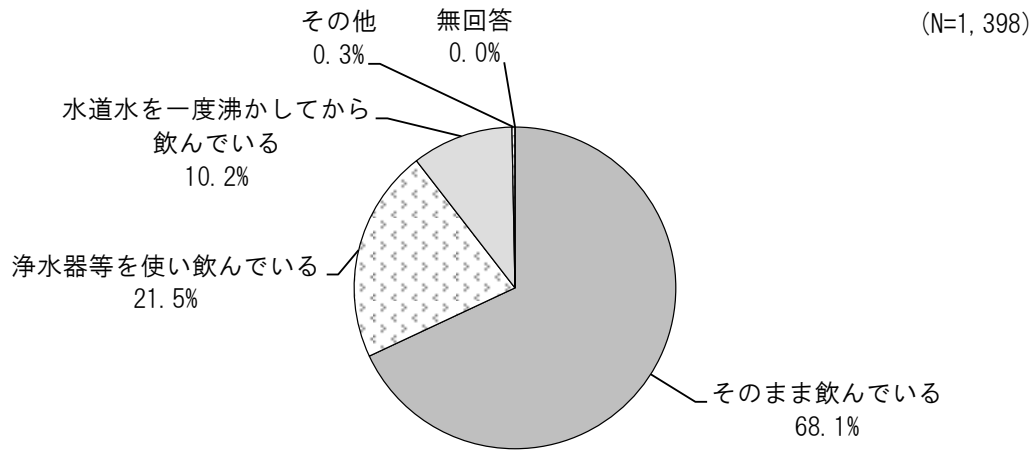
普段、飲み水として主に利用しているものは、「水道水（浄水器等を通した水道水を含む）」が78.4%と最も多く、次いで「市販のペットボトルの水」が12.7%、「宅配のタンク式の水」が5.8%となっています。

水道水の利用の仕方として当てはまるもの

※問32で「水道水」とお答えの方にお伺いします。

補問32-1 水道水の利用の仕方として、当てはまるものはどれですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

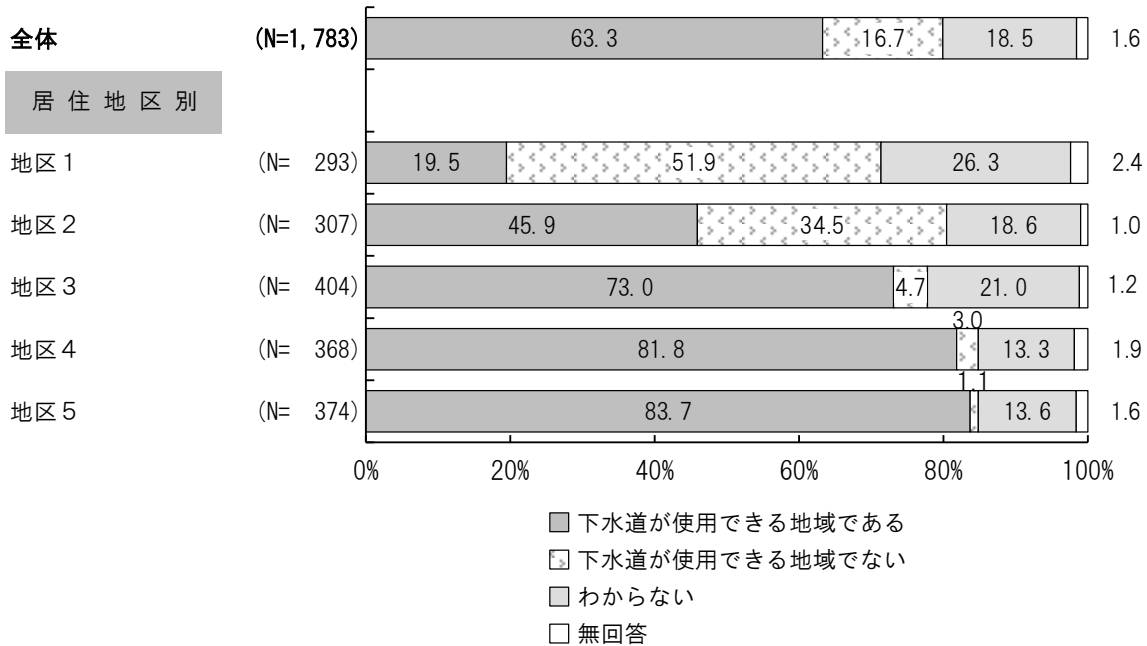


水道水の利用の仕方として当てはまるものは、「そのまま飲んでいる」が68.1%と最も多く、次いで「浄水器等を使い飲んでいる」が21.5%、「水道水を一度沸かしてから飲んでいる」が10.2%となっています。

Ⅷ 下水道について

お住いの地域は下水道が利用できる地域か

問33 あなたのお住いの地域は、下水道が利用できる地域ですか。
(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



お住いの地域は下水道が利用できる地域かは、「下水道が利用できる地域である」が63.3%と最も多く、次いで「わからない」が18.5%、「下水道が利用できる地域でない」が16.7%となっています。

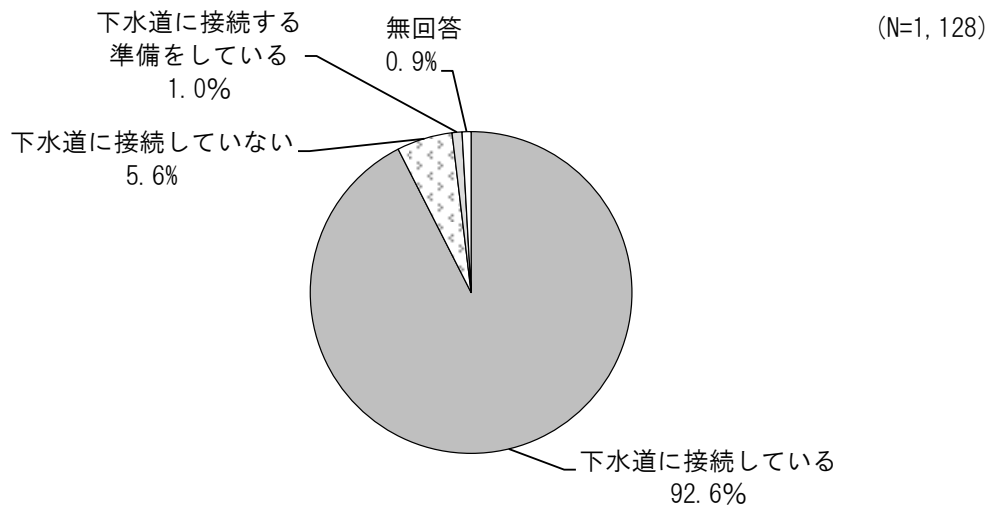
居住地区別でみると、「地区1」では「下水道が利用できる地域でない」が多くなっています。

既に下水道に接続しているか

※問33で「下水道が利用できる地域である」とお答えの方にお伺いします。

補問33-1 既に下水道に接続をしていますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



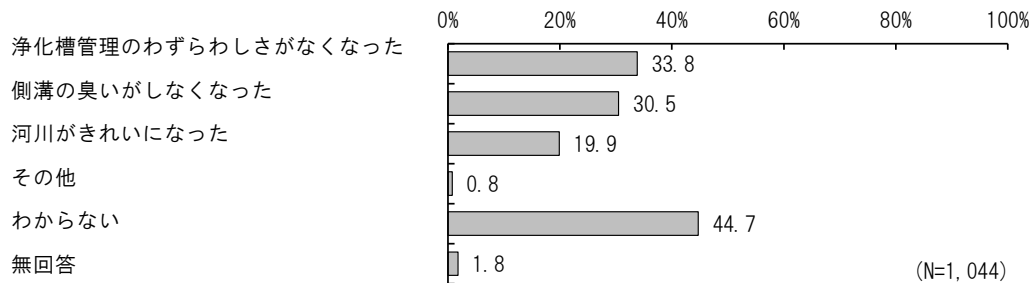
既に下水道に接続しているかは、「下水道に接続している」が92.6%と最も多く、次いで「下水道に接続していない」が5.6%、「下水道に接続する準備をしている」が1.0%となっています。

下水道接続で改善したと思うこと

※問33-1で「下水道に接続している」とお答えの方にお伺いします。

補問33-2 下水道接続で改善したと思うことには何がありますか。

(該当する番号すべてに○をつけて下さい)



下水道接続で改善したと思うことは、「わからない」が44.7%と最も多く、次いで「浄化槽管理のわずらわしさがなくなった」が33.8%、「側溝の臭いがしなくなった」が30.5%などとなっています。

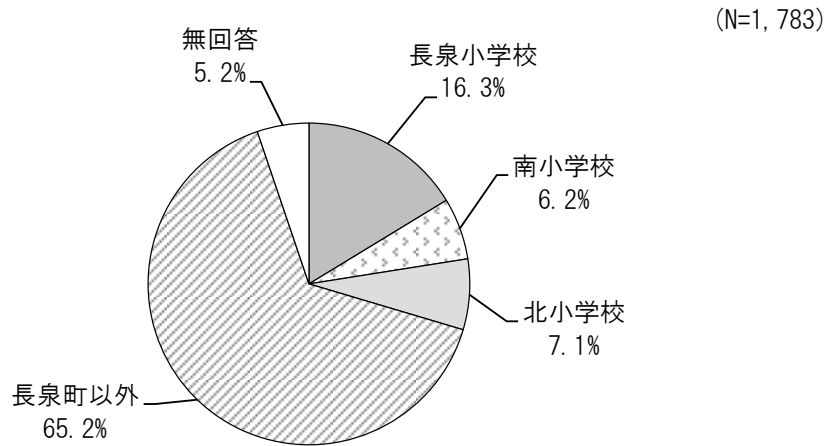
Ⅸ 学校施設設備について

今後、学校施設の多くの課題に対応し、計画的で一貫性のある学校施設整備（校舎等建替えを含む）を行うために、お伺いします。

出身校

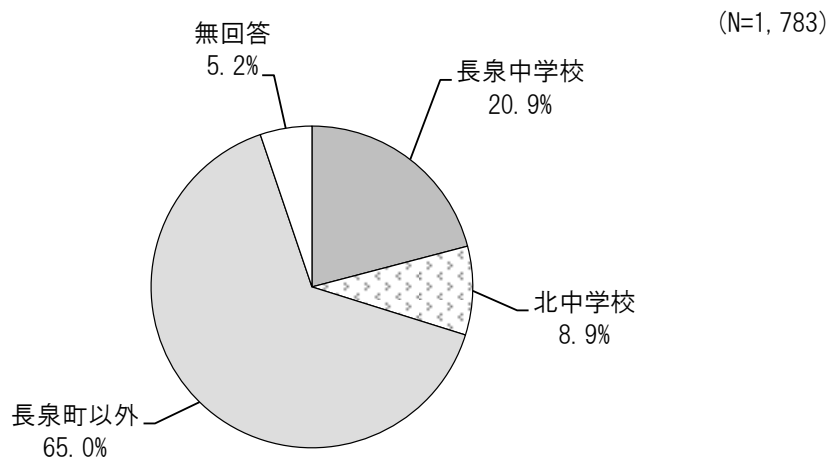
問34 あなたの出身校を教えてください。（該当する番号に1つずつ○をつけて下さい）

《小学校》



出身校（小学校）は、「長泉町以外」が65.2%と最も多く、次いで「長泉小学校」が16.3%、「北小学校」が7.1%などとなっています。

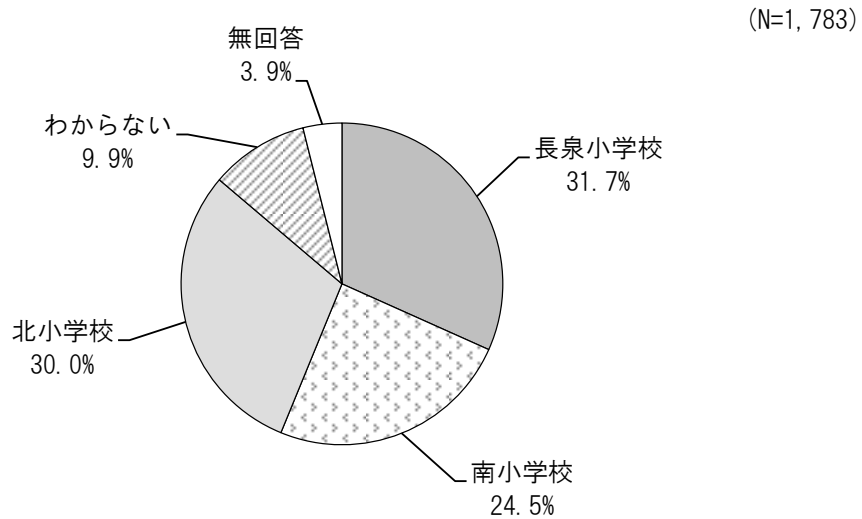
《中学校》



出身校（中学校）は、「長泉町以外」が65.0%と最も多く、次いで「長泉中学校」が20.9%、「北中学校」が8.9%となっています。

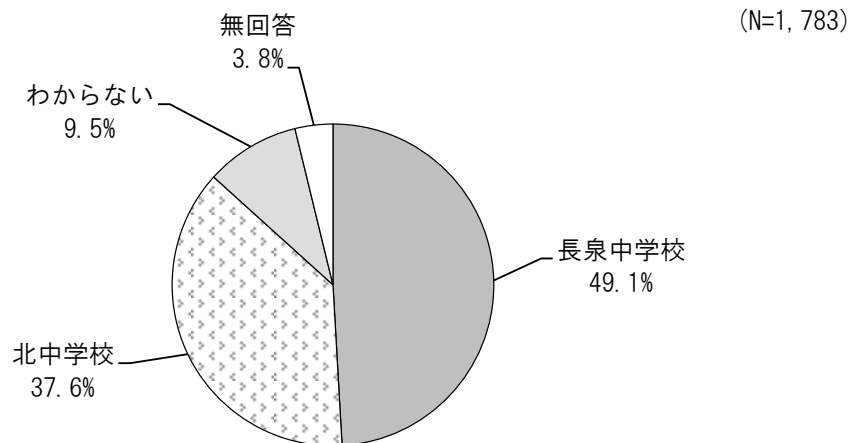
住所地の学区

問35 あなたの住所地の学区を教えてください。（該当する番号に1つずつ○をつけて下さい）
《小学校》



住所地の学区（小学校）は、「長泉小学校」が31.7%と最も多く、次いで「北小学校」が30.0%、「南小学校」が24.5%などとなっています。

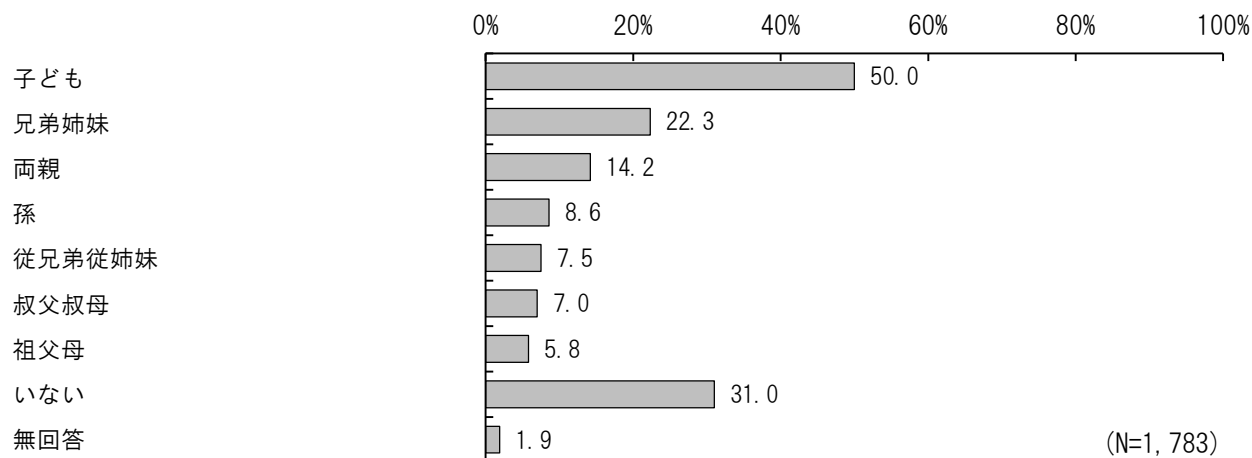
《中学校》



住所地の学区（中学校）は、「長泉中学校」が49.1%と最も多く、次いで「北中学校」が37.6%、「わからない」が9.5%となっています。

家族に町内5校出身の方はいるか

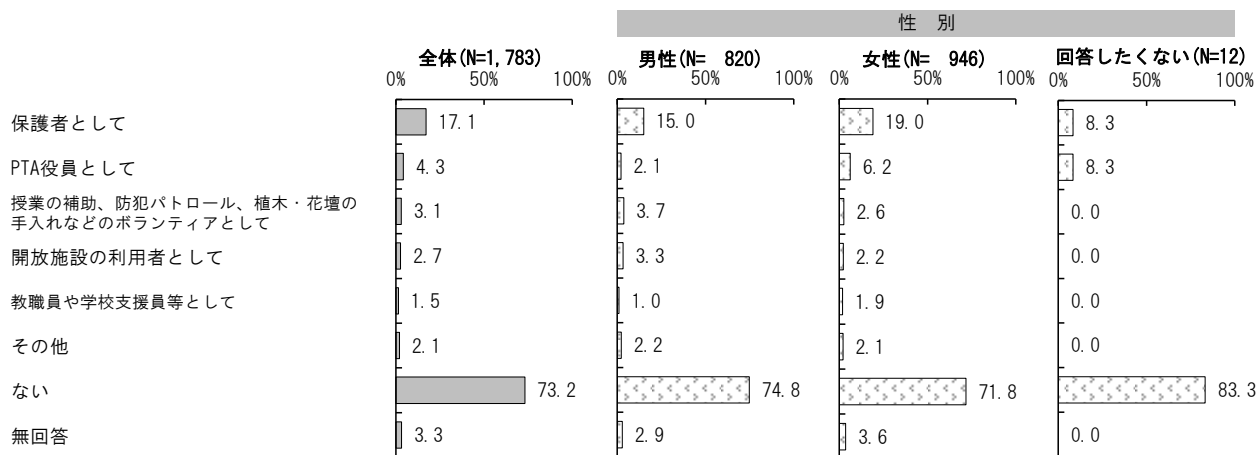
問36 あなたの家族に町内5校（長泉小・南小・北小・長泉中・北中）出身の方はいますか。
（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



家族に町内5校出身の方はいるかは、「子ども」が50.0%、「兄弟姉妹」が22.3%などとなっています。また、「いない」が31.0%となっています。

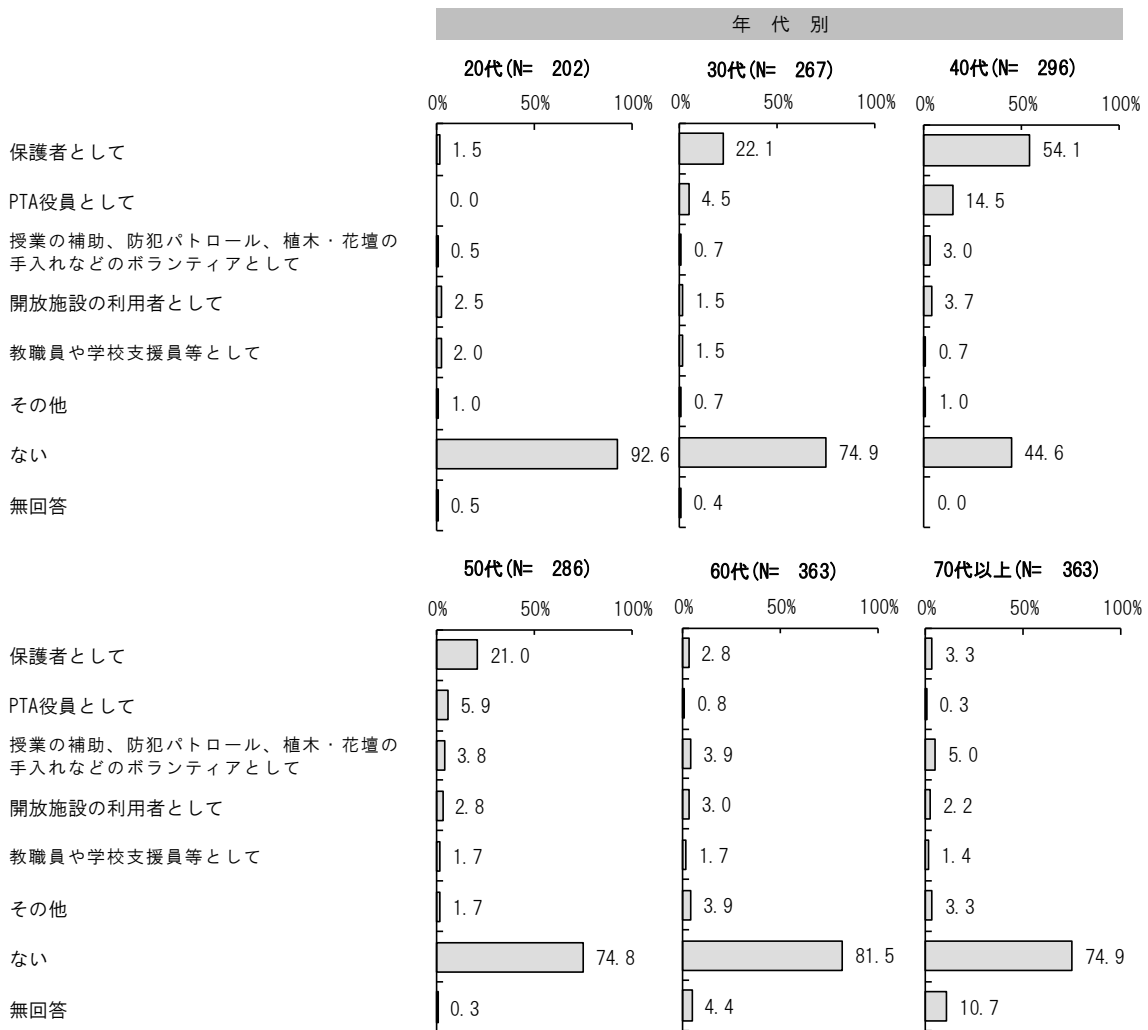
過去3年間に住所地の学区の学校との関わり

問37 過去3年間（平成29（2017）～令和元（2019）年度）に、住所地の学区の学校と下記のような関わりがありましたか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



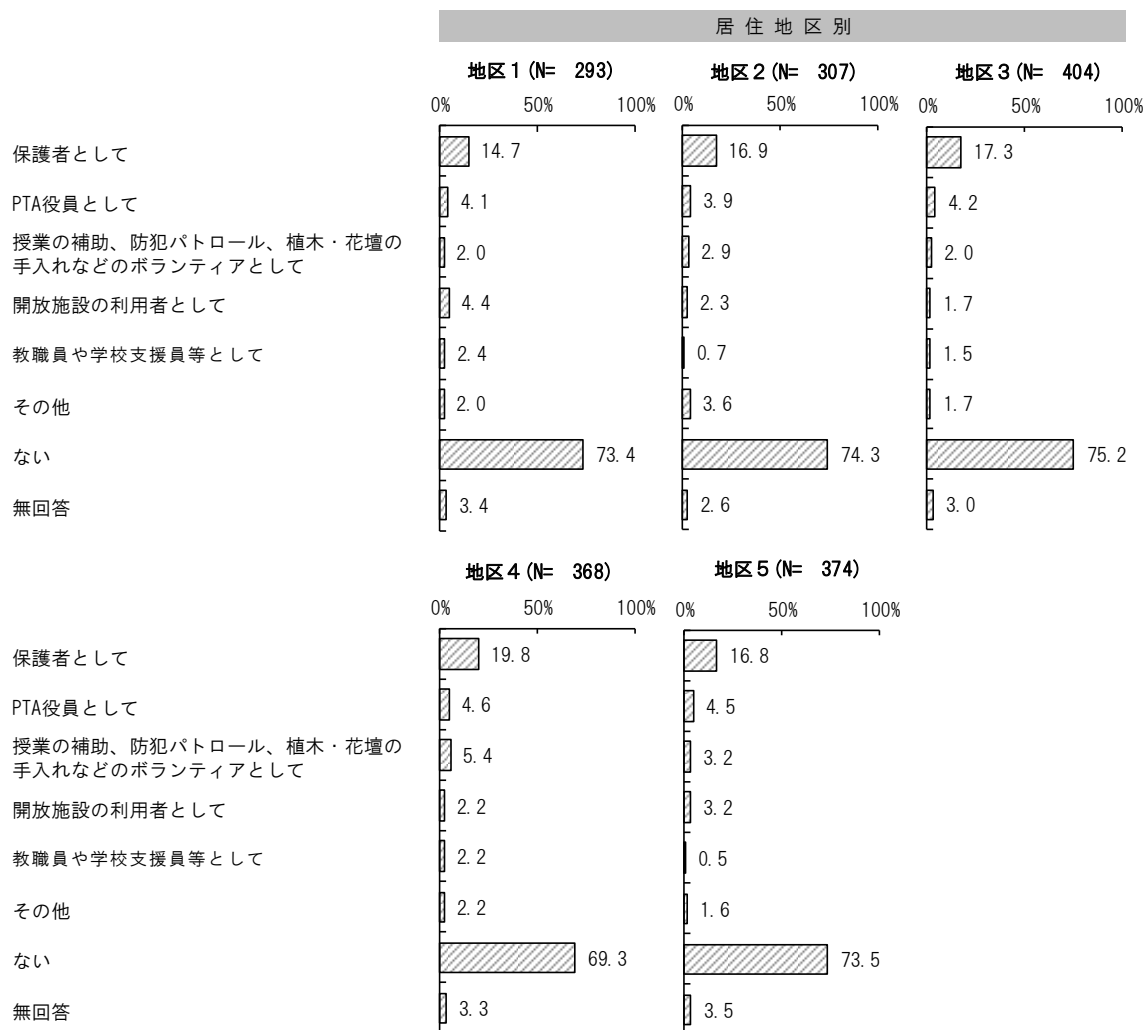
過去3年間に住所地の学区の学校との関わりは、「保護者として」が17.1%、「PTA役員として」が4.3%などとなっています。また、「ない」が73.2%となっています。

性別でみると、“男性”では「授業の補助、防犯パトロール、植木・花壇の手入れなどのボランティアとして」、「女性」では「PTA役員として」が上位になっています。



年代別にみると、“30代から50代”では「保護者として」が上位になっています。また、“60代と70代以上”では「授業の補助、防犯パトロール、植木・花壇の手入れなどのボランティアとして」が上位になっています。

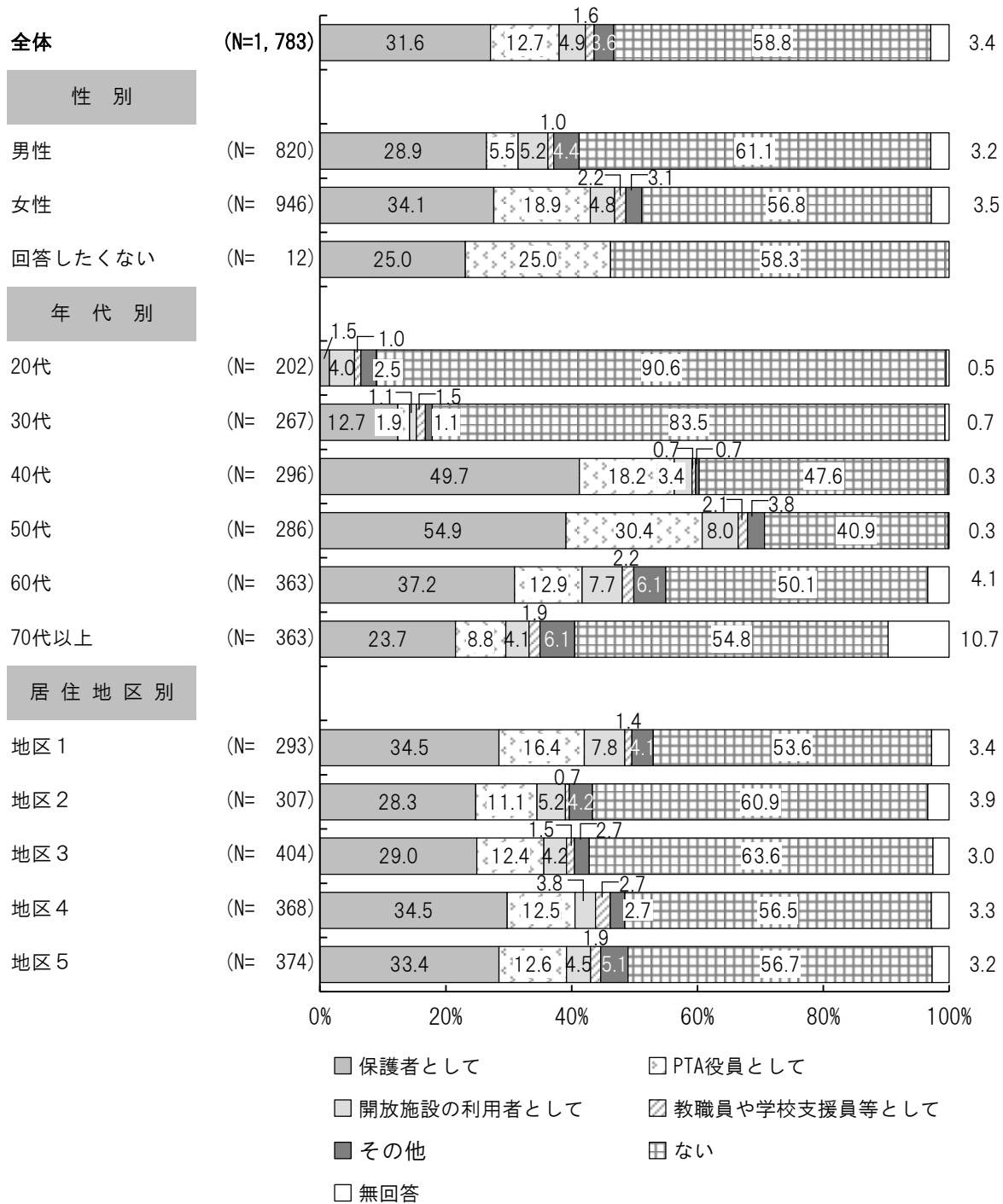
長泉町住民意識調査報告書



居住地区別によると、“地区1”では「開放施設の利用者として」、「地区2」では「その他」が上位になっています。

過去に住所地の学区の学校との関わり

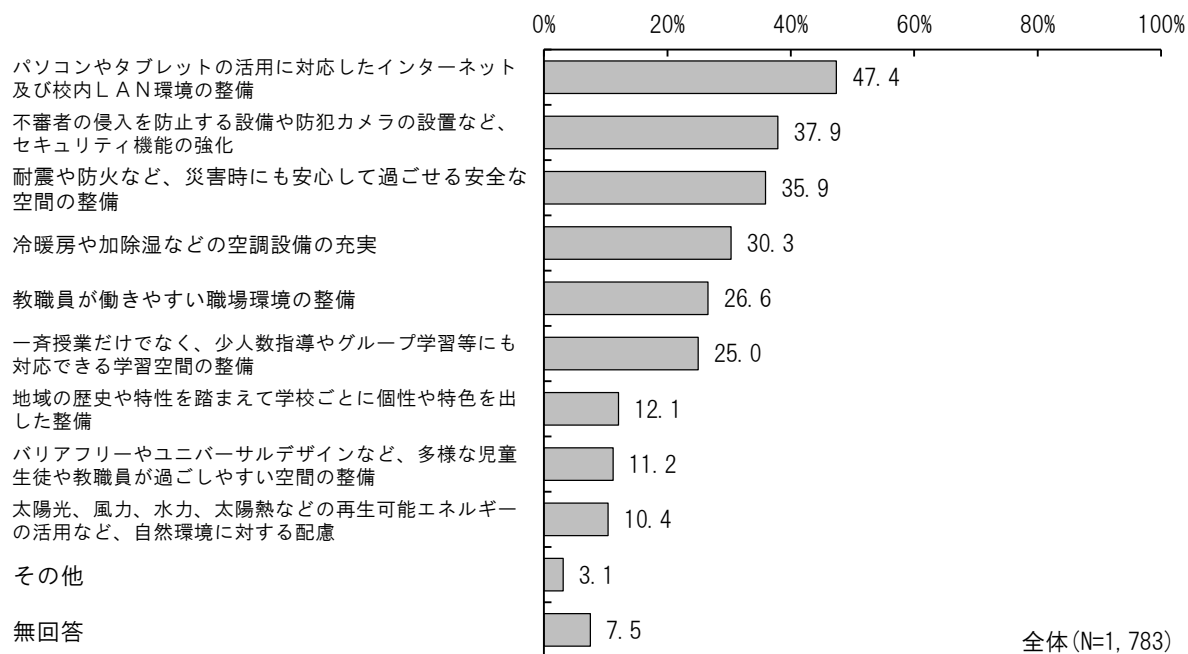
問38 過去（平成28（2016）年度以前）に、住所地の学区の学校と、下記のような関わりがありましたか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）



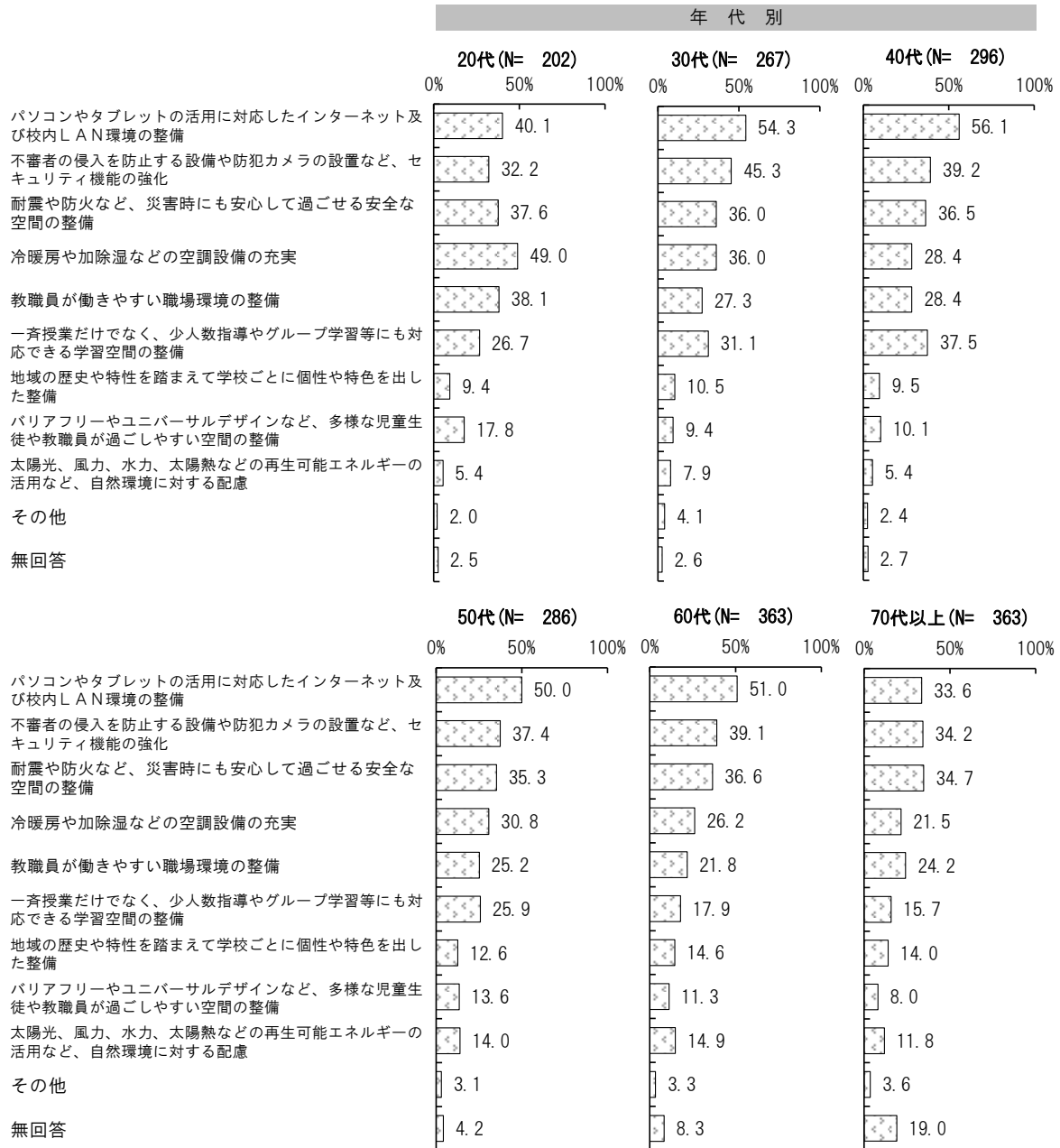
過去に住所地の学区の学校との関わりは、「保護者として」が31.6%、「PTA役員として」が12.7%などとなっています。また、「ない」が58.8%となっています。
性別で見ると、「40代と50代」では「保護者として」が上位になっています。

児童・生徒のための学習・生活する場として重要だと思うまたは求めたい事項

問39 児童・生徒のための学習・生活する場として、重要だと思う事項、または、求めたい事項はありますか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

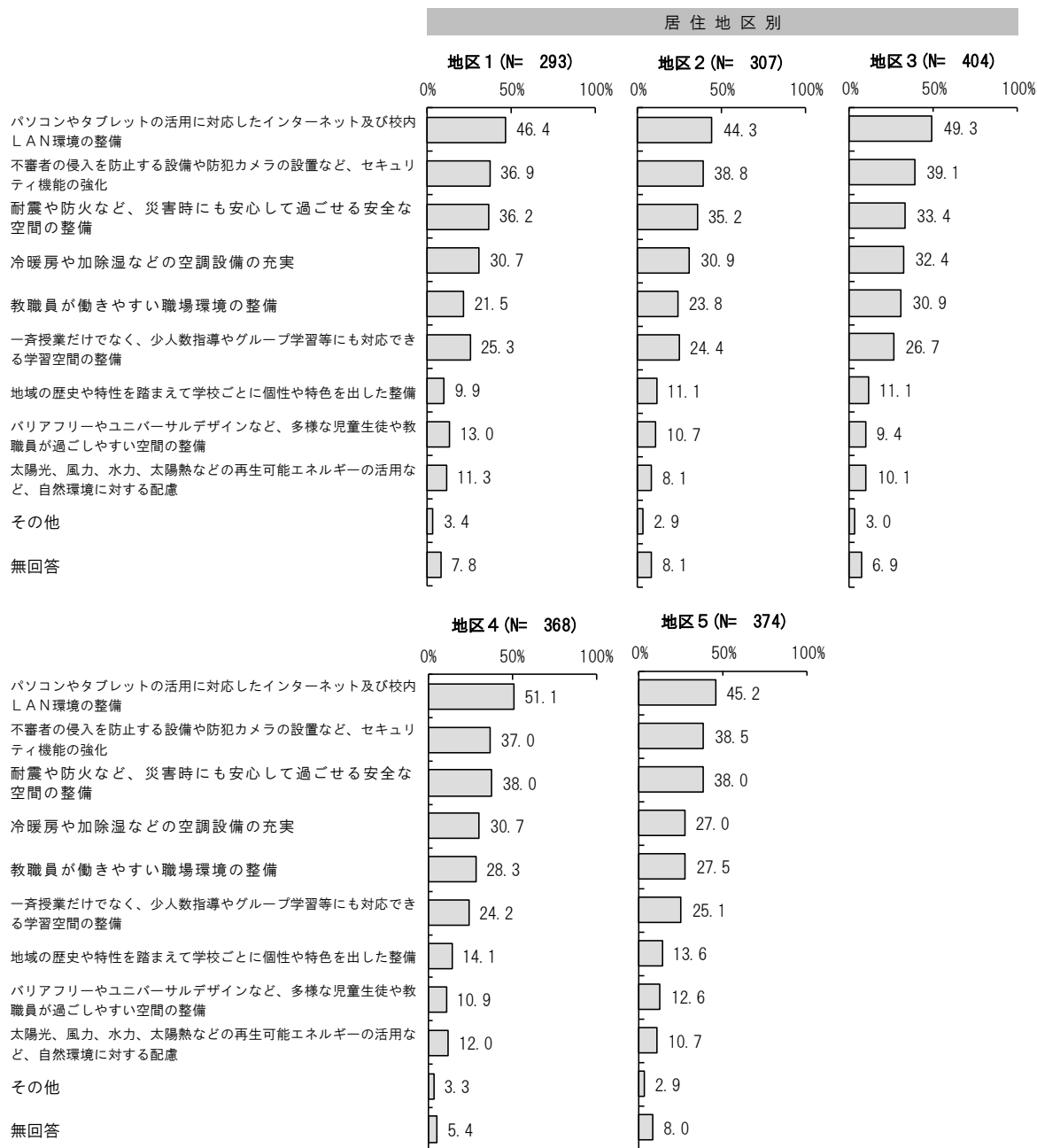


児童・生徒のための学習・生活する場として重要だと思うまたは求めたい事項は、「パソコンやタブレットの活用に対応したインターネット及び校内LAN環境の整備」が47.4%と最も多く、次いで「不審者の侵入を防止する設備や防犯カメラの設置など、セキュリティ機能の強化」が37.9%、「耐震や防火など、災害時にも安心して過ごせる安全な空間の整備」が35.9%などとなっています。



年代別にみると、“20代”では「冷暖房や加湿などの空調設備の充実」、「30代から50代”では「一斉授業だけでなく、少人数指導やグループ学習等にも対応できる学習空間の整備」が上位になっています。

長泉町住民意識調査報告書

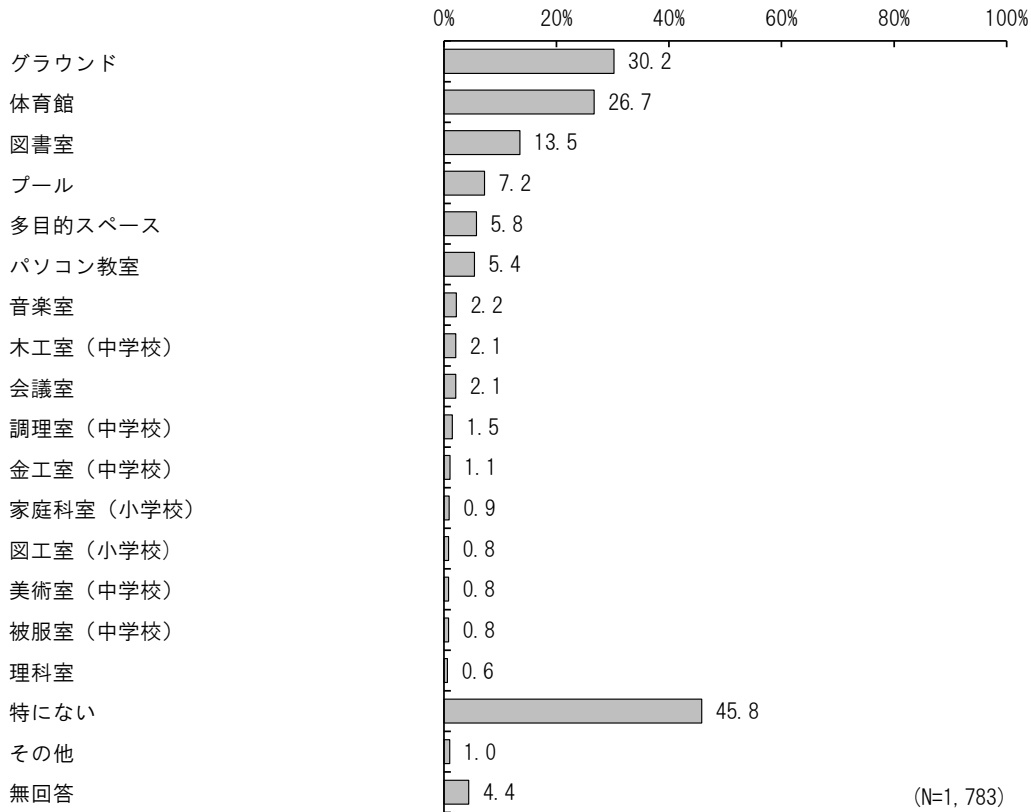


居住地区別にみると、“地区1”と“地区2”では「一斉授業だけでなく、少人数指導やグループ学習等にも対応できる学習空間の整備」が上位になっています。

町立小中学校の学校開放の空間として今後利用したい場所

問40 町立小中学校の学校開放の空間として、今後、利用したい場所はありますか。

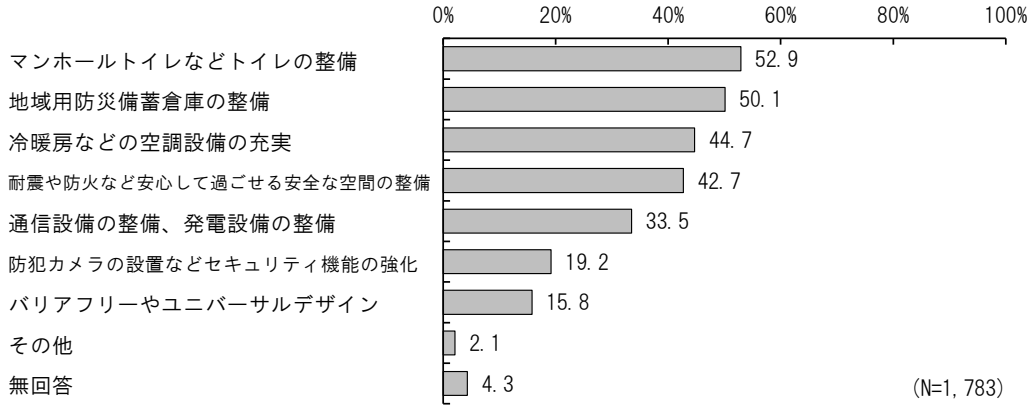
(該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい)



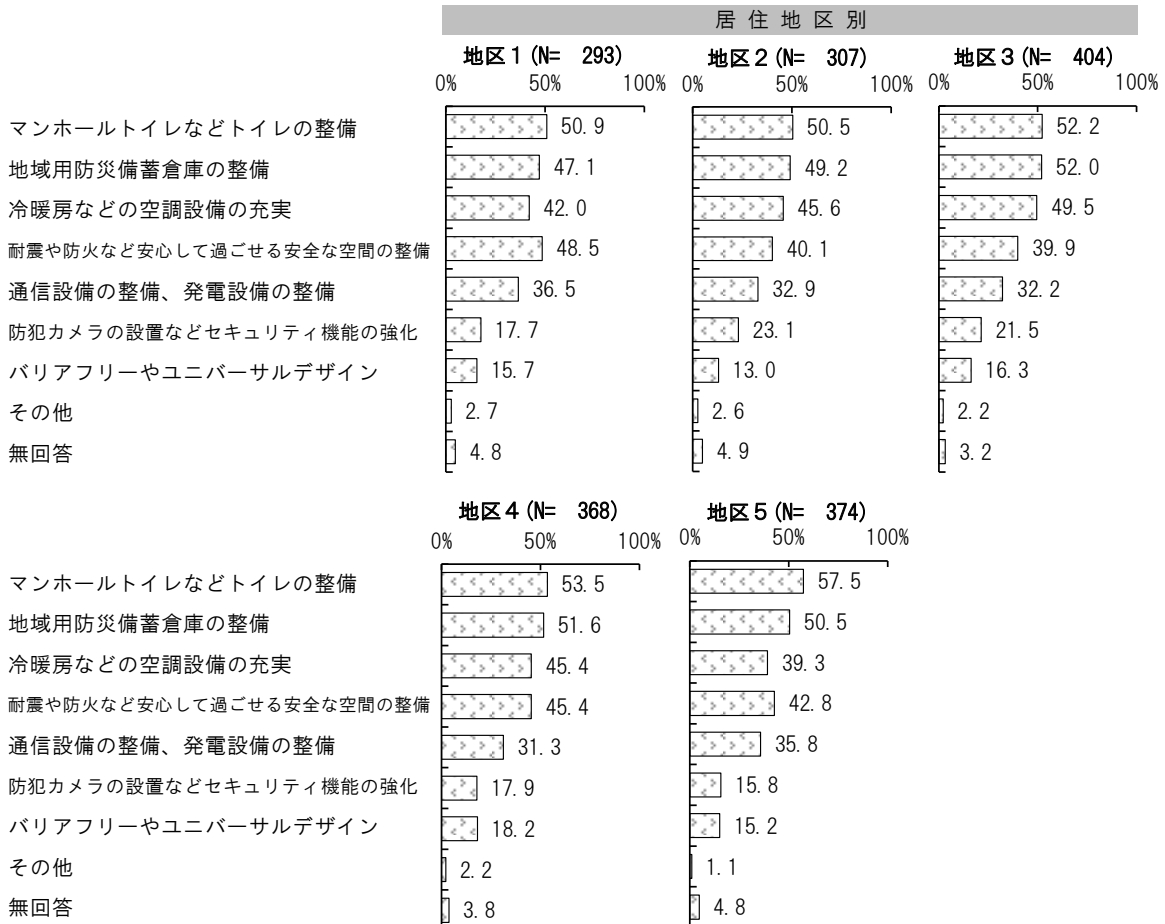
町立小中学校の学校開放の空間として今後利用したい場所は、「グラウンド」が30.2%、「体育館」が26.7%などとなっています。また、「特にない」が45.8%となっています。

大震災時の広域避難所である小中学校の整備に重要だと思うもの

問41 大震災時の広域避難所である小中学校の整備に、重要な項目は下記のようなものが考えられます。この中で特に重要だと思うもの3つまで選び○をつけて下さい。



大震災時の広域避難所である小中学校の整備に重要だと思うものは、「マンホールトイレなどトイレの整備」52.9%と最も多く、次いで「地域用防災備蓄倉庫の整備」50.1%、「冷暖房などの空調設備の充実」44.7%などとなっています。



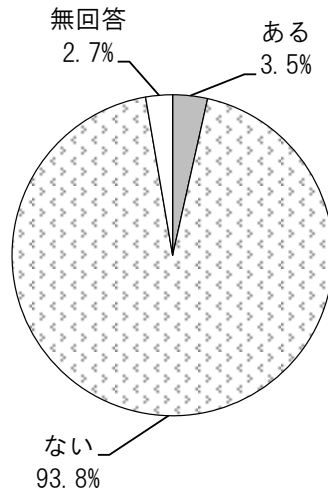
X 町議会について

町議会では、年4回定例議会を行い（これ以外に臨時で行う場合もあり。）、町長から提案される予算、決算、条例の制定・改廃、町が締結する契約などを審議したり、町が実施している事業などへの提言を行ったりしています。

議会を傍聴したことの有無

問44 議会の本会議（全議員が集まり議場で行う会議）は自由に傍聴ができます。議会を傍聴したことはありますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

(N=1,783)

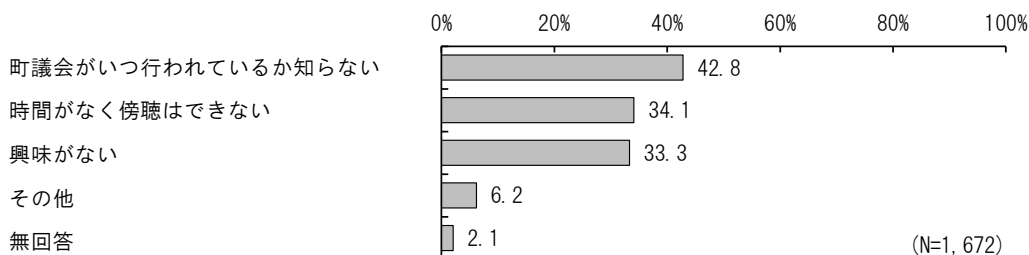


議会を傍聴したことの有無は、「ある」が3.5%、「ない」が93.8%となっています。

議会を傍聴したことがない理由

※問44で「ない」とお答えの方にお伺いします。

補問 44-1 その理由は何ですか。（該当する番号にすべて○をつけて下さい）

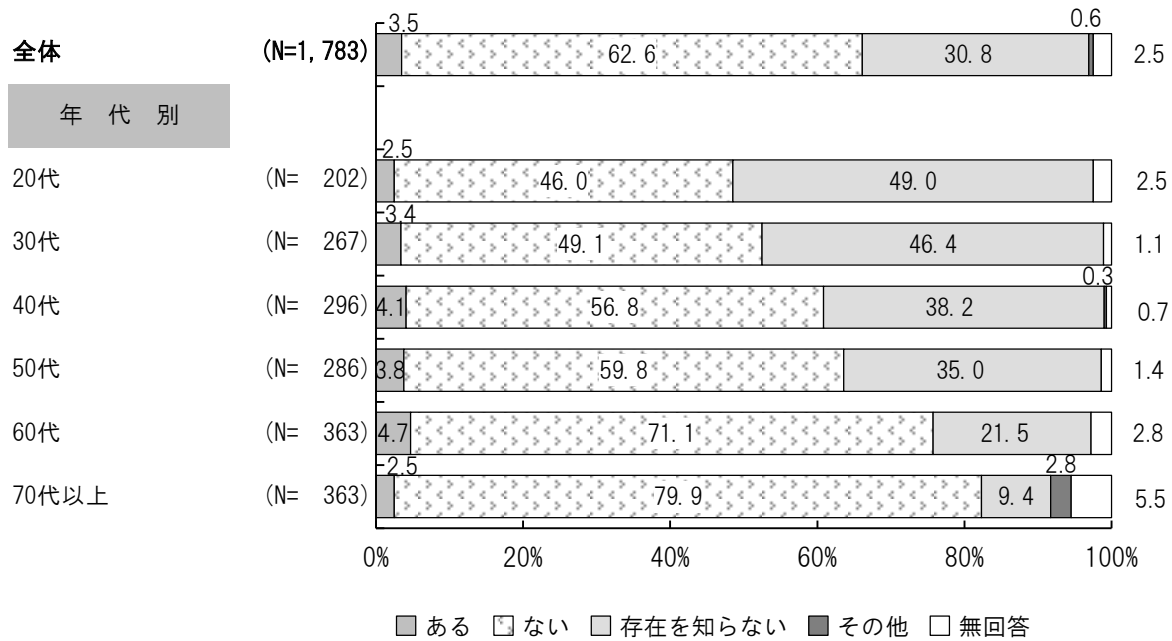


議会を傍聴したことがない理由は、「町議会がいつ行われているか知らない」が42.8%と最も多く、次いで「時間がなく傍聴はできない」が34.1%、「興味がない」が33.3%などとなっています。

インターネットで本会議の映像配信を見たことがあるか

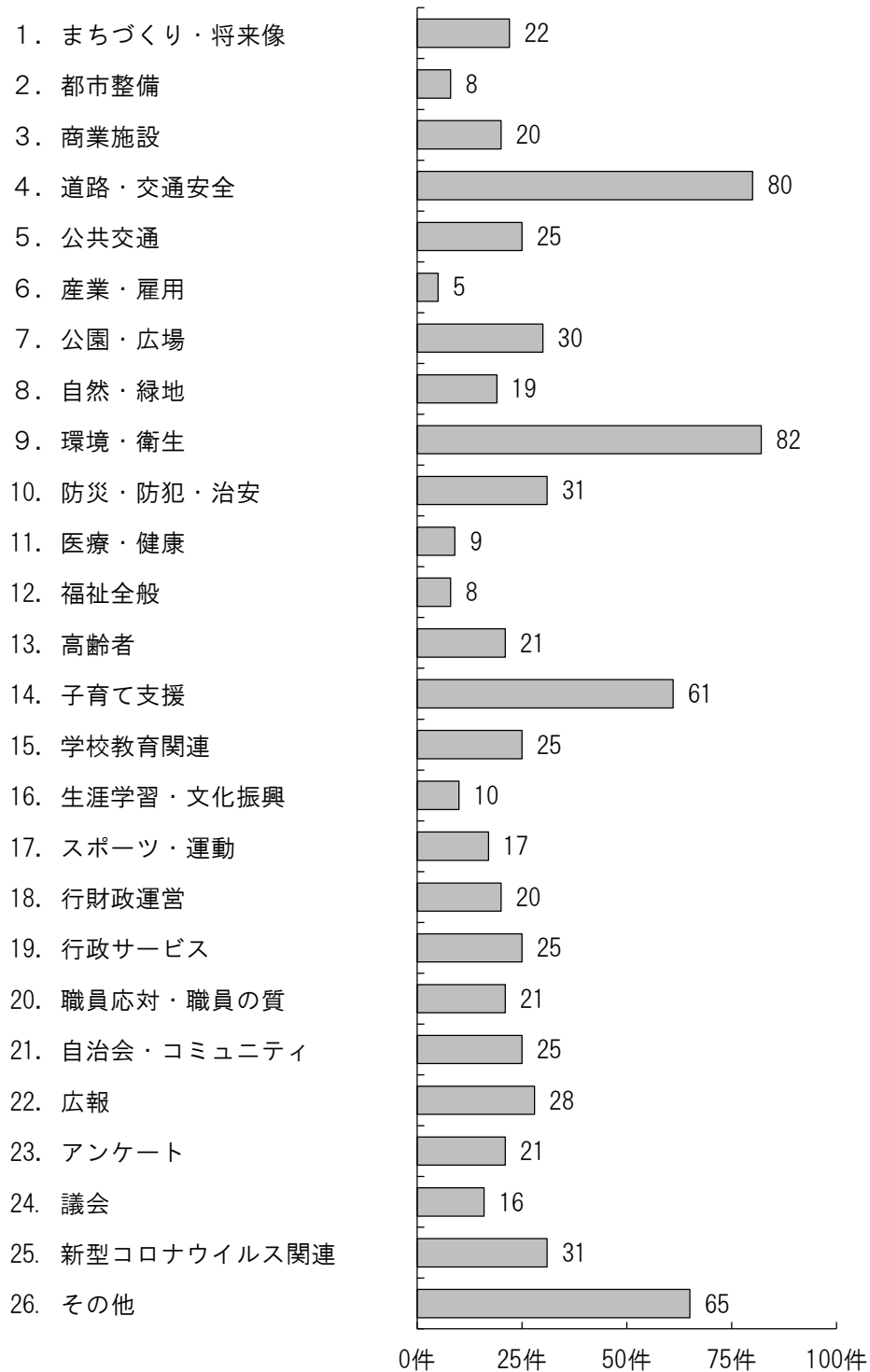
問45 本会議はインターネットで生配信しているほか、過去の録画映像をご覧いただくこともできます。インターネットでの映像配信をご覧になったことはありますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)



インターネットで本議会の映像配信を見たことがあるかは、「ない」が62.6%と最も多く、次いで「存在を知らない」が30.8%、「ある」が3.5%となっています。
年代別にみると、年代が上がるほど「ない」が多くなる傾向がみられます。

3. 自由意見のまとめ



長泉町に対するご意見やご要望を上記の項目に整理・分類した結果は、「環境・衛生」が82件と最も多く、次いで「道路・交通安全」が80件、「その他」が65件などとなっています。

4. 調査結果のまとめと分析

I あなたの定住意識について

現在の地区に住んでいる理由は、例年同様「通勤・通学の便がよいため」が最も多くなっています。次いで「買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため」、「手頃な家、土地があったため」が多くなっており、町が進めてきたちょうどいいまちづくりが浸透してきた結果と言えます。

現在の地区における継続居住意向は、20代と30代で約1割が「町外に移りたいと考えている」と回答しています。また、年代が上がるほど「ずっと住みたいと考えている」が多くなる傾向にあります。若年層に対して定住意識の向上などを図っていく取り組みが必要です。

住まいを移したい理由として、故郷に戻りたいためが多いため、日常生活が不便であるため、仕事や通勤に不便であるためも上位でした。住み続けたいまちとして発展するためには、利便性をいかに高めていくかが重要です。

II あなたが持っている「長泉町の印象」について

長泉町の印象については、“イメージの良い町である”で『思う』*¹が多くなっています。一方、“来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい”、“町の魅力や良いところを積極的に発信している”で『思う』*¹が少なくなっていることから、町の魅力の積極的、効果的なPR方法を模索して行く必要があります。

III あなたの住む地区の生活環境や自治会活動について

居住地区の満足状況は、前回調査同様、“街中の文化、芸術（彫刻）環境のよさ”、“公民館、地区集会施設の利用しやすさ”で『満足』*²が少なくなっています。地区別にみると、地区1と地区2では“緑豊かな自然環境の良さ”の『満足』*²が多くなっています。一方、地区4と地区5では「満足」が約1割と満足度が少なくなっています。また、“工場、車等の振動、騒音等のない環境”では『不満』*⁵が地区2と地区5で多くなっているなど、各地区で異なる特徴が見られるため、地区ごとの課題やニーズを踏まえた取り組みが必要です。

自治会活動への参加状況は、20代と30代で『参加していない』*³が多く、若年層に対し、自治会活動の意義の啓発を含め、参加を促進していく取り組みが必要です。また、参加している自治会活動の行事や活動は、「清掃などの環境美化活動」が最も多くなっています。自治会活動に参加していない理由は、「忙しいため」が最も多く、多くの人に参加してもらうための日時や負担の調整を図る必要があります。

IV 町の取り組みについて

町が行う施策の満足状況は、各項目で「普通」が多くなっているものの、“健康相談、健康教育、各種健（検）診の充実”と“子育て世帯への支援”で『満足（充足）』*⁴が半数を超えて多くなっています。一方、“バスなどの公共交通の充実”で『不満（不足）』*⁵が「普通」を上回っており課題となっています。

V 「総合計画の指標に関する項目」などについて

運動習慣の有無は、女性や30代と40代で「運動習慣がない」が多くなっており、対象者の特徴に応じた運動習慣を定着させるための取り組みが必要です。

10分以上続けて歩く週あたりの日数は、「ない」が多くなっています。趣味やウォーキングなどの歩く機会や歩く場所など、歩きやすい環境を整えることが必要です。

ラジオ体操を週1回以上行うことの有無は、「ない」が全ての年代において約8割と多くなっています。ラジオ体操を行う機会としては、「勤務先」が多くなっており、地域や職場におけるラジオ体操活動の把握や支援をするとともに、誰もが気軽にできる運動として、ラジオ体操の普及・啓発を行うことが必要です。

町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動の参加状況は、『参加していない』^{※6}が8割を超えて多くなっています。参加していない理由は、「忙しいため」が最も多くなっていることから、参加者を増やすには、忙しい人でも気軽に参加できるような時間帯の調整やプログラムを工夫していく必要があります。また、地域や住民が主体となって行う健康づくり活動には「まったく参加していない」という人が約7割と多くなっています。

かかりつけ医の有無は、「いる」が約半数を超えています。かかりつけ医の必要性は多くの人に認知されているものの、実際にはかかりつけ医がいない人もいるため、今後、かかりつけ医を持たない理由を探っていくことが重要です。

男女の役割を固定的に考えることについては、「反対である」が女性で多くなっています。また、年代別にみると、年代が上がるほど概ね『反対』^{※7}が少なくなる傾向にあり、若年層では性別役割分担意識が低くなってきています。経年比較すると、年々『賛同』^{※8}が少なくなっている傾向にあり、男女共同参画の理念は徐々に浸透してきていると思われます。

家庭における節電の実施状況は、「一部実践している」が約半数を超えています。また、年代別にみると、年代が上がるほど「実践している」が多くなる傾向がみられます。若年層に向けた節電の普及、啓発の取り組みが必要です。

町内で実施した令和元年総合防災訓練の参加状況は、「参加していない」が約半数となっており、参加していない理由は、「仕事」が多くなっています。広報等により訓練参加者の増加を図っていくとともに、平常時から町や事業所、ボランティア等が相互に連携協力しあうネットワークを充実していく必要があります。また、防災訓練の必要性を事業所等にも働きかけることで、参加しやすい環境を整えることも重要です。

住宅用火災警報器の設置状況は、「必要な場所すべてに設置している」が約6割となっています。また、半年以内の住宅用火災警報器の作動確認は「行っていない」が約6割となっています。住宅用火災警報器の作動確認の結果では、「電池切れ・故障したものがあつた」が5.2%でした。住宅用火災警報器の設置を促進していくとともに、設置後の作動確認の必要性を周知していくことも重要です。

食料や飲料水の備蓄状況は、「7日分以上を備蓄している」が食料で7.0%、飲料水で10.8%となっています。経年比較すると、「備蓄していない」を含めて備蓄状況には変化がみられません。災害時の十分な備蓄の必要性を啓発していく必要があります。

大きな地震が発生した場合の家具などが転倒する心配の有無は、「心配している」が約半数を超えているにもかかわらず、家具の固定状況は、「固定していない」が約3割と多くなっています。固

定が一部である、または固定していない理由は、「固定する必要性を感じないため」が最も多くなっています。家具を固定することが災害時に命を守ることにつながる可能性があることを、町として周知していくことが重要です。

地域のハザードマップについては、「見たことがある」が約7割と多くなっています。また、年代別にみると、20代で「見たことがない」が約4割と多くなっていることから、特に若年層に向けた普及、啓発の取り組みが必要となっています。

地域における広域避難所については、「広域避難所がどこかを知っている」が約9割と多くなっていますが、救護所、福祉避難所の認知度については約1割と低くなっています。ハザードマップや各避難所等、広く町民に周知が図れるよう、様々な手法を用いて防災知識の普及、啓発活動を推進していく必要があります。

今後学びたいこと、学び続けたいことは、「健康・スポーツ（各種スポーツ、ジョギングなど）」が全ての年代で最も多くなっています。各年代に応じた教室の企画や開催等、スポーツを楽しめる機会の充実を図る必要があります。

町政のあり方やまちづくりを考える場への参加意向は、前回調査同様「わからない」が約6割と多くなっています。引き続き、この考える場がどのようなものなのかを町民に広く周知することが必要です。

町の情報を入手するために利用している情報媒体は、「広報ながいずみ」が突出して多くなっています。また、平成30年度以降「長泉町ホームページ」が増加傾向にあることから、情報化に対応した広報の方法や内容を検討していくことが重要です。

町のブランドメッセージの認知状況は、「知っている」が約7割と多くなっています。年代別にみると、年代が上がるほど「知っている」が少なくなることから、幅広い年代に周知してもらうための効果的なPR方法を模索していくことが必要です。

VI あなたの身近な緑について

町内の緑や水辺に親しめる場所の利用状況は、年代別にみると、30代で『利用している』^{※9}が最も多くなっており、子育て世代が子どもを連れて利用していることが伺えます。地区別にみると、地区1と地区5で『利用していない』^{※10}が約半数と多くなっています。地区の特性を踏まえて、緑や水辺に親しむ場所を整備していくことが重要です。

自宅で植物に親しんでいるかは、「親しんでいる」が約6割と多くなっています。

住まいのまわりが緑豊かだと思うかは、『思う』^{※11}が約7割と多くなっています。地区別にみると、「そう思う」が地区3～地区5で約2割と少なくなっています。地区の特性を踏まえて、環境の整備をしていくことが必要です。

Ⅶ 上水道について

普段、飲み水として主に利用しているものは、全ての年代、地区において「水道水（浄水器等を通した水道水を含む）」が最も多くなっています。水道水の利用の仕方としては、「そのまま飲んでいる」が約7割と多くなっています。

Ⅷ 下水道について

下水道が利用できる地域では、「下水道が利用できる地域である」が約6割と多くなっています。既に下水道に接続しているかは、「下水道に接続している」が9割を超えています。下水道接続により改善したと思うことは、「わからない」が約4割となっており、今後も下水道の改善・整備を推進していく必要があります。

Ⅸ 学校施設設備について

出身校は、小・中ともに長泉町以外の出身が多くなっています。

過去に住所地の学区の学校との関わりは、「ない」が約6割となっています。

児童・生徒のための学習・生活する場として重要だと思ふまたは求めたい事項は、「パソコンやタブレットの活用に対応したインターネット及び校内LAN環境の整備」が最も多くなっています。次いで「不審者の侵入を防止する設備や防犯カメラの設置など、セキュリティ機能の強化」、「耐震や防火など、災害時にも安心して過ごせる安全な空間の整備」が多くなっており、最新の学習環境や設備の充実、防災・防犯の強化が求められます。

町立小中学校の学校開放の空間として今後利用したい場所は、「グラウンド」と「体育館」が多くなっています。

大震災時の広域避難所である小中学校の整備に重要だと思ふものは、「マンホールトイレなどトイレの整備」が最も多くなっています。次いで「地域用防災備蓄倉庫の整備」、「冷暖房などの空調設備の充実」が多くなっており、町として整備を推進していく必要があります。

X 町議会について

議会を傍聴したことの有無は、「ない」が9割を超えており、傍聴したことがない理由は、「町議会がいつ行われているか知らない」が約4割と多くなっています。

インターネットで本会議の映像配信を見たことがあるかは、「ない」が6割超、「存在を知らない」が3割超とその活用度と認知度は低くなっています。

調査結果のまとめと分析に使用している複数の選択肢を合わせた選択肢一覧

- ※1 『思う』(「そう思う」＋「ややそう思う」)
- ※2 『満足』(「満足」＋「ほぼ満足」)
- ※3 『参加していない』(「あまり参加していない」＋「参加していない」)
- ※4 『満足(充足)』(「満足(充足)」＋「ほぼ満足(充足)」)
- ※5 『不満(不足)』(「やや不満(不足)」＋「不満(不足)」)
- ※6 『参加していない』(「あまり参加していない」＋「まったく参加していない」)
- ※7 『反対』(「どちらかといえば反対である」＋「反対である」)
- ※8 『賛同』(「賛同である」＋「どちらかといえば賛同である」)
- ※9 『利用している』(「よく利用している」＋「ときどき利用している」)
- ※10 『利用していない』(「あまり利用していない」＋「まったく利用していない」)
- ※11 『思う』(「そう思う」＋「どちらかと言えばそう思う」)

5. 調査票

長泉町のまちづくりについて、あなたのご意見をおきかせ下さい

長泉町住民意識調査

長泉町住民意識調査へのご協力をお願い

日頃から町政の推進にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、町では、日常生活における町民の皆様のご意識と行政に対する要望や評価を把握し、今後の町政運営に反映させていくため、毎年、住民意識調査を実施しています。

今回の調査の実施にあたりましては、**20歳以上の皆様の中から無作為に3,000人を選ばせていただきました。**

ご回答いただいた内容は、統計的に処理を行いますので、あなたの意見が外部に漏れたり、他の目的に使用されることはありません。

つきましては、趣旨をご理解の上、このアンケート用紙に記入し、下記の期日までに指定の方法で返送いただきますよう、よろしくお願いいたします。

令和2年6月 長泉町長 池田 修

- ◆アンケートの回答は、**あて名の方**がご記入下さい。
あて名の方の記入が難しい場合には、代理の方がご記入下さい。
- ◆各質問については、原則として当てはまる回答項目の番号を○で囲んで下さい。
- ◆回答項目に当てはまるものがない場合は、「その他」の欄をご利用になり、ご意見、ご回答をお願いいたします。
- ◆質問によっては、回答できる○の数が決まられていますので、ご注意下さい。
- ◆前の質問の回答によって、回答する質問が異なる箇所があります。矢印や誘導文に従ってご回答下さい。
- ◆ご記入いただいたアンケートは、**7月7日(火)**までに、**同封の返信用封筒に入れ、封をし、切手を貼らずに郵便ポストに投函して下さい。**(期限内であれば、切手は不要です。)
- ◆アンケートについて、ご不明な点がございましたら、下記までお問合せ下さい。

長泉町行政課 行政情報チーム
〒411-8668 長泉町中土狩828番地
電話：055-989-5500
E-mail:koho@town.nagaizumi.lg.jp
担当：中村・山川

あなたのことについてお伺いします

ア あなたの性別を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 男性
- 2. 女性
- 3. 回答したくない

イ あなたの年齢を教えてください。【6月1日現在】（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 20代
- 2. 30代
- 3. 40代
- 4. 50代
- 5. 60代
- 6. 70代以上

ウ あなたの世帯状況を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 1人暮らし
- 2. 夫婦のみ
- 3. 親と子（2世代）
- 4. 祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居を含む
- 5. その他（具体的に： _____）

エ お住まいの自治会を教えてください。（お住まいの区名に1つ〇をつけて下さい）

①元長窪、②上長窪、③屋代住宅、④下長窪、⑤池田、⑥尾尻住宅、⑦谷津
⑧南一色、⑨東ベ南一色、⑩納米里、⑪駿河平、⑫八分平
⑬上土狩、⑭惣ヶ原、⑮エンゼル、⑯シャリエ中土狩、⑰中土狩、⑱東レ自治会、⑲東
⑳荻素、㉑新屋町上、㉒新屋町中、㉓新屋町下、㉔鮎壺、㉕駅上、㉖駅中、㉗駅下、㉘薄原上
㉙薄原下、㉚西、㉛原、㉜シャルマン、㉝シャリエ南、㉞シャリエ東
㉟三軒家、㊱エンゼル西、㊲グランツ、㊳杉原、㊴原分、㊵高田、㊶竹原、㊷シャルマン竹原、㊸本宿

オ あなたの職業を教えてください。（複数該当する場合は、主な番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 農業
- 2. 会社員・公務員・団体職員
- 3. 自営業・自由業（開業医・弁護士・会計士など）
- 4. 教員・保育士・看護師など
- 5. パート・アルバイト・フリーター・派遣社員
- 6. 専業主婦（主夫）
- 7. 学生
- 8. 無職
- 9. その他（具体的に： _____）

※現在働かれている方にお伺いします。

カ 現在の勤務地を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 長泉町
- 2. 静岡県東部
- 3. 静岡県中部・西部
- 4. 東京都・神奈川県
- 5. その他（具体的に： _____）

キ あなたのお住まいの形態を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

- 1. 持ち家（戸建て）
- 2. 持ち家（マンション）
- 3. 賃貸住宅（アパート・マンション・借家）
- 4. 公営住宅、社宅、寮
- 5. その他（具体的に： _____）

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

<通算年数をお答え下さい。一時的に町外に住んだ時期は除きます。>

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5～10年未満 |
| 3. 10～20年未満 | 4. 20～30年未満 |
| 5. 30年以上 | |

I あなたの定住意識についてお伺いします

問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

1. 通勤・通学の便がよいため
2. 買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため
3. スポーツや趣味などの活動がしやすいため
4. 手頃な家、土地があったため
5. 自然環境がよいため
6. 雰囲気がよいため
7. 地域や近所との関係がよいため
8. 子育てがやすく子どもの教育環境がよいため
9. 医療環境が充実しているため
10. 防災・治安の面で安心であるため
11. 勤務先の社宅、寮があるため
12. 結婚相手の家があるため
13. 親がいる（親の出身地）ため
14. 老後も住みやすそうのため
15. 生まれた時から住んでいるため
16. その他（具体的に： _____)
17. 特に理由はない

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1. ずっと住みたいと考えている | 2. できれば住みたいと考えている |
| 3. 町内の他地区に移りたいと考えている | 4. 町外に移りたいと考えている |
| 5. わからない | |

※問2で3または4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問2-1 その理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1. 仕事や通勤、通学に不便であるため | 2. 現在の地区に適切な物件がないため |
| 3. 違うところに住んでみたいため | 4. 日常生活が不便であるため |
| 5. 子どもの教育のため | 6. まわりの環境がよくないため |
| 7. 人間関係がよくないため | 8. 防災面で不安があるため |
| 9. 故郷に戻りたいため | 10. その他（具体的に： _____) |

Ⅱ あなたが持っている「長泉町の印象」についてお伺いします

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答え下さい。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）

質問項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1. イメージの良い町である	1	2	3	4	5	6
2. 愛着を持っている	1	2	3	4	5	6
3. 住んでいることに誇りを持っている	1	2	3	4	5	6
4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4	5	6
5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4	5	6
6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる	1	2	3	4	5	6
7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している	1	2	3	4	5	6
8. 長泉町での今の生活に満足している	1	2	3	4	5	6

Ⅲ あなたの住む地区の生活環境や自治会活動についてお伺いします

問4 あなたが住む地区の生活環境（以下の1～6の項目）についてお答え下さい。

（それぞれの質問項目に対する満足度について、該当する番号に1つ○をつけて下さい）

質問項目	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	わからない
1. 緑豊かな自然環境のよさ	1	2	3	4	5	6
2. 街中の文化、芸術（彫刻）環境のよさ	1	2	3	4	5	6
3. 公民館、地区集会施設の利用しやすさ	1	2	3	4	5	6
4. ばい煙、排気ガス等のない環境	1	2	3	4	5	6
5. 工場、車等の振動、騒音等のない環境	1	2	3	4	5	6
6. 悪臭の発生のない環境	1	2	3	4	5	6

問5 あなたは現在、自治会活動に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. 参加している
2. ときどき参加している
3. あまり参加していない
4. 参加していない

※問5で1または2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問5-1 どのような行事や活動に参加していますか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

1. 自然保護などの環境保全活動
2. 清掃などの環境美化活動
3. お祭りなどの文化、地域おこし活動
4. 運動会などスポーツ行事
5. 自治会等の会議・話し合い
6. 防災訓練などの自主防災活動
7. 自治会や班の新年会・忘年会などの懇親会
8. 子ども会の行事
9. 高齢者の見守りなどの福祉活動
10. その他（具体的に： _____)

※問5で3または4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問5-2 参加していない理由としても最も当てはまるものはどれですか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. 忙しいため
2. 何をやっているかわからないため
3. 人付き合いがいやであるため
4. 自治会からの要請がないため
5. 興味のある活動がない（少ない）ため
6. その他（具体的に： _____)

IV 町の取り組みについてお伺いします

問6 町が行っている施策に対する満足(充足)度についてお答え下さい。(それぞれの質問項目に対する満足(充足)度について、該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

質問項目		満足 (充足)	ほぼ満足 (充足)	普通	やや不満 (不足)	不満 (不足)	わからない
健康福祉	1. 健康相談、健康教育、各種健(検)診の充実	1	2	3	4	5	6
	2. 地域や住民主体の健康づくり活動の促進、支援	1	2	3	4	5	6
	3. 救急医療体制の充実	1	2	3	4	5	6
	4. 地域医療体制の充実	1	2	3	4	5	6
	5. 高齢者の生きがい対策、社会参加の促進	1	2	3	4	5	6
	6. 障がい者への支援	1	2	3	4	5	6
	7. 子育て世帯への支援	1	2	3	4	5	6
	8. 働きながら産み育てるための支援	1	2	3	4	5	6
教育学習	9. 幼児教育の充実	1	2	3	4	5	6
	10. 小・中学校の教育の充実	1	2	3	4	5	6
	11. 地域全体で子どもの成長を見守る環境	1	2	3	4	5	6
	12. 生涯学習機会の充実や活動支援	1	2	3	4	5	6
	13. 文化芸術活動の普及促進	1	2	3	4	5	6
	14. スポーツ・レクリエーション活動の推進	1	2	3	4	5	6
生活環境	15. 環境教育・実践活動の推進	1	2	3	4	5	6
	16. ごみの適正処理、資源の再利用の推進	1	2	3	4	5	6
	17. 公共下水道の整備	1	2	3	4	5	6
	18. 地震・水害などへの防災対策	1	2	3	4	5	6
	19. 消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	6
	20. 犯罪が発生しにくい防犯体制の整備	1	2	3	4	5	6
都市整備	21. 交通安全対策の推進	1	2	3	4	5	6
	22. 主要幹線道路の整備	1	2	3	4	5	6
	23. 生活道路の整備	1	2	3	4	5	6
	24. 歩道の整備	1	2	3	4	5	6
	25. バスなどの公共交通の充実	1	2	3	4	5	6
	26. 公園広場の整備と緑化の推進	1	2	3	4	5	6
	27. 美しい景観(都市・自然)の保全、形成	1	2	3	4	5	6
産業経済	28. 企業誘致の推進、働く場の提供	1	2	3	4	5	6
	29. 買い物がしやすい環境	1	2	3	4	5	6
	30. 農林業の振興	1	2	3	4	5	6
	31. 特産品(四ッ溝柿、白ねぎなど)の振興	1	2	3	4	5	6
	32. 観光地の整備、観光PRなどの観光振興	1	2	3	4	5	6
	33. わくわくまつり等イベントの充実	1	2	3	4	5	6
協働・行政財	34. 広報ながいずみ等による情報提供の充実	1	2	3	4	5	6
	35. 町民の意見を聞く機会の充実	1	2	3	4	5	6
	36. 協働(町民参画)によるまちづくり活動の推進	1	2	3	4	5	6
	37. 自治会活動への支援	1	2	3	4	5	6

V 「総合計画の指標に関する項目」などについてお伺いします

問7 あなたは運動する習慣がありますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

※運動習慣ありの定義…1回30分、週2日、1年以上運動を継続している。

1. 運動習慣がある
2. 運動習慣がない
3. わからない

問8 あなたは平均的な1週間で10分以上続けて歩くことは何日ありますか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

※歩くとは仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含みます。

1. 毎日
2. 週5、6日
3. 週3、4日
4. 週1、2日
5. ない

※問8で1～4とお答えの方にお伺いします。

→ **補問8-1 1日の平均的な歩行時間を選んで下さい。**

<10分以上続けて歩いた時の合計時間をお答え下さい。>

1日あたり 時間 分

問9 あなたはラジオ体操を週1回以上行うことがありますか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. ある
2. ない

※問9で1とお答えの方にお伺いします。

→ **補問9-1 行う機会として当てはまるもの全てに○をつけて下さい。**

1. 勤務先
2. 区の事業
3. 家族
4. 友人・知人
5. その他（ ）

問10 あなたは、町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動（地域総合型スポーツクラブ等）に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よく参加している | 2. たまに参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. まったく参加していない |

※問10で1または2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問10-1 町が主催しているスポーツ・レクリエーション活動（地域総合型スポーツクラブ等）に満足していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 満足している | 2. ほぼ満足している |
| 3. 普通 | 4. やや不満である |
| 5. 不満である | 6. わからない |

※問10で3または4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問10-2 参加していない理由としても最も当てはまるものはどれですか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 忙しいため | 2. 何をやっているかわからないため |
| 3. 人付き合いがいやであるため | 4. 要請がないため |
| 5. 興味のある活動がない（少ない）ため | 6. 高齢のため |
| 7. 自身の体調のため | 8. 町主催以外の活動に参加しているため |
| 9. その他（具体的に： _____） | |

問11 あなたは、地域や住民が主体となつて行う（町主催以外）健康づくり活動に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 日常的に参加している | 2. 時々参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. まったく参加していない |

※問11で1または2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1 どのような団体が主体となっている活動ですか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 自治会が主催しているもの | 2. 友人が主催しているもの |
| 3. 民間のスポーツジム等が主催しているもの | 4. その他（具体的に： _____） |

問12 かかりつけ医の有無についてお伺いします。あなたは、身近に体調や健康について相談できる「かかりつけ医」がいますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. いる
2. いない
3. わからない

問13 あなたは「男は仕事、女は家庭」というような男女の役割を固定的に考えること（性別役割分担意識）について、どう思いますか。（自分の考えに近い番号に1つ○をつけて下さい）

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. 賛同である | 2. どちらかといえば賛同である |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば反対である |
| 5. 反対である | 6. わからない |

問14 あなたの家庭では、「節電」を実践していますか。(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

- | | |
|------------|-------------|
| 1. 実践している | 2. 一部実践している |
| 3. 実践していない | 4. わからない |

問15 あなたは、町内で実施した令和元年総合防災訓練(8月最終日曜日)に参加しましたか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. 地域で行う訓練に参加した
2. 地域以外(事業所など)の訓練に参加した
3. 参加していない

※問15で3とお答えの方にお伺いします。

→ 補問15-1 防災訓練に参加していない理由をお聞かせ下さい。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 仕事 | 2. 外出・旅行 |
| 3. 町外で実施した防災訓練に参加した | 4. 防災訓練に興味が無い |
| 5. 防災訓練の日を知らなかった | 6. 防災訓練の情報がなかった |
| 7. その他() | |

問16 小中学校で行われている地域防災の日(12月第1日曜日)の活動に参加していますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. はい
2. いいえ

問17 あなたがお住まいの住宅では、住宅用火災警報器の設置はお済みですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. 必要な場所すべてに設置している
2. 一部に設置している
3. 設置していない

※問17で1または2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問17-1 この半年以内に住宅用火災警報器の作動確認を行いましたか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. 行った
2. 行っていない
3. わからない

※補問17-1で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問17-2 住宅用火災警報器の作動確認を実施した際の結果はどうでしたか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. すべて異常なし
2. 電池切れ・故障したものがあつた
3. わからない

問18 あなたの家庭では、非常持ち出し用を含めて、家族の何日分の食料や飲料水を備蓄していますか。
 (それぞれの項目について、該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

質問項目	備蓄している 7日以上を	備蓄している 3～6日分を	備蓄している 1～2日分を	備蓄していない
1. 「食料」の備蓄状況	1	2	3	4
2. 「飲料水」の備蓄状況	1	2	3	4

問19 ご自宅では、大きな地震が発生した場合に、家具などの転倒の心配がありますか。
 (該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

1. 心配していない
2. 心配している
3. わからない

問20 ご自宅の家具などの固定をしていますか。(該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

1. 全て固定している(固定する必要がある家具がない)
2. 一部固定している
3. 固定していない
4. わからない

※問20で2または3とお答えの方にお伺いします。

→ 補問20-1 固定していない部分のある主な理由は何ですか。

(該当する番号に2つ以内で〇をつけて下さい)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1. 固定する必要性を感じないため | 2. 固定の仕方がわからないため |
| 3. 費用をかけたくないため | 4. 家具や壁などに穴や傷をつけたくないため |
| 5. 面倒なため | 6. 借家の大家、管理会社の許可が必要なため |
| 7. その他 () | |

問21 あなたは、お住まいの地域のハザードマップを見たことがありますか。

(該当する番号に1つ〇をつけて下さい)

1. 見たことがある
2. 見たことがない

問22 あなたは、お住まいの地域における広域避難所、救護所、福祉避難所の場所を知っていますか。

(該当する番号すべてに〇をつけて下さい)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 広域避難所がどこかを知っている | 2. 救護所がどこかを知っている |
| 3. 福祉避難所がどこかを知っている | 4. 上記について全て知らない |

問23 町では「生涯学習」に関する取組を推進していますが、今後学びたい、または今後も学び続けたいことは何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

1. 健康・スポーツ（各種スポーツ、ジョギングなど）
2. 文化・芸術等（伝統工芸・音楽・美術・華道・書道など）
3. 実用的な技能（料理、育児、介護など）
4. 語学（外国語検定など）
5. 文学、歴史、自然科学等に関する知識
6. ボランティア活動等の地域活動に活用できる知識・技能
7. その他（具体的に： _____）

問24 あなたは、ボランティア活動に参加していますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. 現在、活動に参加している
2. 過去に参加したことはあるが、現在はしていない
3. 参加したことはない

問25 今後、ボランティア活動で参加してみようと思うものがありますか。

（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1. 災害救援活動 | 2. 福祉会館やいずみの郷などで行う福祉活動 |
| 3. 子どもの健全育成活動 | 4. 清掃などの環境保全活動 |
| 5. 生涯学習の推進活動 | 6. 消費者保護活動 |
| 7. 国際協力活動 | 8. 人権の擁護又は平和推進活動 |
| 9. 男女共同参画社会の形成の促進活動 | 10. その他（具体的に： _____） |
| 11. 特になし | |

問26 あなたは、町政のあり方やまちづくりを考える場へ参加したいと思いませんか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

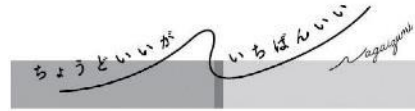
1. 参加したい
2. 参加したくない
3. わからない

問27 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っています。日常、あなたが町の情報を入手するために利用されているものはどれですか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1. 広報ながいずみ | 2. 議会ながいずみ |
| 3. 長泉町ホームページ | 4. 長泉町フェイスブック |
| 5. 長泉町インスタグラム | 6. 長泉町以外のホームページ、フェイスブックなど |
| 7. You Tube（インターネット動画） | 8. C A T V（有線テレビ） |
| 9. FMラジオ | 10. AMラジオ |
| 11. 掲示板、ポスター、パンフレット、チラシ | 12. 町への問い合わせ（電話、窓口来庁など） |
| 13. フリーペーパー | 14. 新聞記事 |
| 15. テレビ番組・報道 | 16. 回覧物 |
| 17. 同報無線 | 18. 家族、友人、知人との会話から |
| 19. その他（具体的に： _____） | 20. 入手していない |

問28 あなたは、町のブランドメッセージ「ちょうどいいが いちばんいい Nagaizumi」をご存知ですか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. 知っている
2. 知らない



長泉町ブランドシンボル「ちょうどいいが いちばんいい Nagaizumi」のロゴマーク

VI あなたの身近な緑についてお伺いします

問29 公園や川沿いの遊歩道など、町内の緑や水辺に親しめる場所を利用していますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. よく利用している
2. ときどき利用している
3. あまり利用していない
4. まったく利用していない

問30 ご自宅で、庭や菜園づくり、ベランダや室内での植物の栽培、生垣など、植物に親しんでいますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. 親しんでいる
2. 親しんでいない

問31 あなたは、森林や川、農地、公園、街路樹や花壇、庭や店先の花や緑など、あなたの住まいのまわりが「緑豊か」だと思いますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

VII 上水道についてお伺いします

問32 あなたは、普段、飲み水として主に何を利用していますか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. 水道水（浄水器等を通した水道水を含む）
2. 市販のペットボトルの水
3. 宅配のタンク式の水
4. その他（)

※問32で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問32-1 水道水の利用の仕方として、当てはまるものはどれですか。（該当する番号に1つ〇をつけて下さい）

1. そのまま飲んでいる
2. 浄水器等を使い飲んでいる
3. 水道水を一度沸かしてから飲んでいる
4. その他（)

VII 下水道についてお伺いします

問33 あなたのお住まいの地域は、下水道が使用できる地域ですか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. 下水道が使用できる地域である
2. 下水道が使用できる地域でない
3. わからない

※問33で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問33-1 既に下水道に接続をしていますか。

(該当する番号に1つ○をつけて下さい)

1. 下水道に接続している
2. 下水道に接続していない
3. 下水道に接続する準備をしている

※補問33-1で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問33-2 下水道接続で改善したと思うことには何がありますか。

(該当する番号すべてに○をつけて下さい)

1. 河川がきれいになった
2. 側溝の臭いがしなくなった
3. 浄化槽管理のわずらわしさがなくなった
4. その他 ()
5. わからない

VIII 学校施設整備についてお伺いします

今後、学校施設の多くの課題に対応し、計画的で一貫性のある学校施設整備（校舎等建替えを含む）を行うために、お伺いします。

問34 あなたの出身校を教えてください。(該当する番号に1つずつ○をつけて下さい)

<小学校>

1. 長泉小学校
2. 南小学校
3. 北小学校
4. 長泉町以外

<中学校>

1. 長泉中学校
2. 北中学校
3. 長泉町以外

問35 あなたの住所地の学区を教えてください。(該当する番号に1つずつ○をつけて下さい)

<小学校>

1. 長泉小学校
2. 南小学校
3. 北小学校
4. わからない

<中学校>

1. 長泉中学校
2. 北中学校
3. わからない

問36 あなたの家族に町内5校（長泉小・南小・北小・長泉中・北中）出身の方はいますか。

（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 祖父母 | 2. 両親 |
| 3. 叔父叔母 | 4. 兄弟姉妹 |
| 5. 従兄弟従姉妹 | 6. 子ども |
| 7. 孫 | 8. いない |

問37 過去3年間（平成29（2017）～令和元（2019）年度）に、住所地の学区の学校と下記のような関わりがありましたか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

1. 保護者として
2. PTA役員として
3. 開放施設の利用者として
4. 教職員や学校支援員等として
5. 授業の補助、防犯パトロール、植木・花壇の手入れなどのボランティアとして
（具体的に： _____）
6. その他（具体的に： _____）
7. ない

問38 過去（平成28（2016）年度以前）に、住所地の学区の学校と、下記のような関わりがありましたか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

1. 保護者として
2. PTA役員として
3. 開放施設の利用者として
4. 教職員や学校支援員等として
5. その他（具体的に： _____）
6. ない

問39 児童・生徒のための学習・生活する場として、重要だと思う事項、または、求めたい事項はありますか。（該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい）

1. 地域の歴史や特性を踏まえて学校ごとに個性や特色を出した整備
2. 一斉授業だけでなく、少人数指導やグループ学習等にも対応できる学習空間の整備
3. パソコンやタブレットの活用に対応したインターネット及び校内LAN環境の整備
4. 冷暖房や加除湿などの空調設備の充実
5. 不審者の侵入を防止する設備や防犯カメラの設置など、セキュリティ機能の強化
6. 耐震や防火など、災害時にも安心して過ごせる安全な空間の整備
7. バリアフリーやユニバーサルデザインなど、多様な児童生徒や教職員が過ごしやすい空間の整備
8. 太陽光、風力、水力、太陽熱などの再生可能エネルギーの活用など、自然環境に対する配慮
9. 教職員が働きやすい職場環境の整備
10. その他（ _____）

問40 町立小中学校の学校開放の空間として、今後、利用したい場所はありますか。

(該当する番号に3つ以内で○をつけて下さい)

- | | |
|-----------------------|---------------|
| 1. グラウンド | 2. 体育館 |
| 3. プール | 4. 図書室 |
| 5. 理科室 | 6. 音楽室 |
| 7. パソコン教室 | 8. 図工室 (小学校) |
| 9. 家庭科室 (小学校) | 10. 美術室 (中学校) |
| 11. 調理室 (中学校) | 12. 被服室 (中学校) |
| 13. 金工室 (中学校) | 14. 木工室 (中学校) |
| 15. 多目的スペース | 16. 会議室 |
| 17. 特にない | |
| 18. その他 (具体的に: _____) | |

問41 大震災時の広域避難所である小中学校の整備に、重要な項目は下記のようなものが考えられます。

この中で特に重要だと思うもの3つまで選び○をつけて下さい。

<広域避難所である小中学校における整備内容項目・例>

1. 地域用防災備蓄倉庫の整備
2. 冷暖房などの空調設備の充実
3. 防犯カメラの設置などセキュリティ機能の強化
4. 耐震や防火など安心して過ごせる安全な空間の整備
5. バリアフリーやユニバーサルデザイン
6. 通信設備の整備、発電設備の整備
7. マンホールトイレなどトイレの整備
8. その他 (_____)

問42 今後、新型コロナウイルスのような感染症等が広がった場合に、長期に渡って学校が休校になることが予想されます。そのような場合、児童・生徒に対し学校ではどのような活動が必要と考えますか。また、休校になった場合の学校施設をどのように活用できると考えますか。ご意見、ご要望等がありましたら、お書き下さい。

問43 今後、学校施設の多くの課題に対応するため、学校施設整備 (校舎建替えを含む) について、学校運営と連携できることや協力したいこと、長泉の小中学校の良いところ・悪いところ、強いところ・弱いところ等について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書き下さい。

X 町議会についてお伺いします

町議会では、年4回定例議会を行い（これ以外に臨時で行う場合もあり。）、町長から提案される予算、決算、条例の制定・改廃、町が締結する契約などを審議したり、町が実施している事業などへの提言を行ったりしています。

問44 議会の本会議（全議員が集まり議場で行う会議）は自由に傍聴ができます。議会を傍聴したことはありますか。（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. ある

2. ない

※問44で2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問44-1 その理由は何ですか。（該当する番号すべてに○をつけて下さい）

1. 町議会がいつ行われているか知らない

2. 時間がなく傍聴はできない

3. 興味がない

4. その他（

）

問45 本会議はインターネットで生配信しているほか、過去の録画映像をご覧いただくこともできます。インターネットでの映像配信をご覧になったことはありますか。

（該当する番号に1つ○をつけて下さい）

1. ある

2. ない

3. 存在を知らない

4. その他（

）

<自由意見欄>

最後に町に対するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書き下さい。

以上で質問は終わりです。ご協力いただきましてありがとうございました。

誠に恐縮ですが、7月7日（火）までに、返信用封筒に入れて返送くださるよう

お願いいたします。

令和2年度 長泉町住民意識調査報告書

長泉町 行政課 行政情報チーム

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

TEL : 055-989-5500

FAX : 055-986-5905

E-mail : koho@town.nagaizumi.lg.jp